

**大学における電子ジャーナルの利用の現状と
将来に関する調査
- 結果報告書 -**

2001年 12月

**国立大学図書館協議会
電子ジャーナルタスクフォース**

はじめに

本報告書は、国立大学図書館協議会の電子ジャーナルタスクフォースと出版社が共同プロジェクトの一環として協力して、電子ジャーナルの今後の導入を促進するために、どのような問題点があるかを明らかにするために10大学において行ったアンケート結果をまとめたものである。かなり興味深い結果も得られていると思う。

現時点で既に、電子ジャーナルは、冊子体の補助的な役割から、学術基盤の主要な要素となりつつある。平成14年度からは、冊子体の洋雑誌より、電子ジャーナルのタイトル数が多くなる大学も出現する予定である。

このように電子ジャーナルの加速度的提供が進み、その優れた特性から学術基盤として冊子体以上に重要な意味を持ちつつある。ジャーナルが冊子体から電子に変化することにより、大手出版社は、個別タイトルの提供から出版社単位での全タイトル提供の提案を始めている。そのため、ジャーナルの高騰とそれに伴う大学における純タイトル数減少を補う方策としても、電子ジャーナル導入は有望な方策である可能性が出てきた。

電子ジャーナルの持っている特性であるジャーナル利用の高度化と利用境界のハードルの消去も大きな魅力である。

すなわち、学部や大学の壁を取り払って、情報格差を解消できるとともに利用の高度化の可能性も出てきている。

このような状況の中でのアンケートであり、理系と文系との回答の差など、今後の対応に非常に有益な情報が得られたと思う。今後、2年ごとくらいに定点観測のためのアンケートを実施することにより、今回の成果がより有効に活用できるのではと思う。また、単に集計的な評価だけでなく、非集計モデルを使って、各研究者や学生がどのような心理や行動原理で、電子ジャーナルに立ち向かっているかを検討するとよいであろう。

最後になりましたが、このアンケートを実施頂いた10大学の附属図書館職員およびアンケートの作成と報告書まとめに尽力いただいた小西氏（筑波大学（当時））、友光氏（山梨医科大学（当時））、砂押氏（東京工業大学）に厚くお礼申し上げます。

平成13年12月

国立大学図書館協議会
電子ジャーナルタスクフォース主査
名古屋大学附属図書館長
伊藤 義人

目 次

はじめに

| | |
|-------------------------------------|----|
| 調査概要 | 1 |
| 回答者プロフィール | 3 |
| 総 括 | 4 |
| 調査結果 | |
| 1. 電子ジャーナルの認知・利用状況 | 10 |
| 1. 電子ジャーナルの利用度 | 11 |
| 2. 電子ジャーナルに関する情報源 | 12 |
| 3. 電子ジャーナルを利用しない理由 | 13 |
| <参考> 現状における学術研究上のインターネットの利用度 | 14 |
| 2. 電子ジャーナルの利用意向 | 15 |
| 1. 電子ジャーナルの必要度 | 16 |
| 2. 電子ジャーナルの利用意向 | 17 |
| <参考> 今後における学術研究上のインターネットの利用意向 | 18 |
| 3. 電子ジャーナルに対する意識・考え方 | 19 |
| 1. 電子ジャーナルに対する意識・考え方 | 20 |
| 2. 電子ジャーナルについての情報、利用方法の情報 研修 | 21 |
| 3. 文献検索のニーズについて | 22 |
| 4. 電子化について | 23 |

| | |
|------------------------------------|----|
| 5.リモートアクセスについて | 24 |
| 6.有料電子ジャーナルの整備について | 25 |
| 7.冊子体の必要性 | 26 |
| 8.論文掲載までのスピードアップ/ 査読機能について | 27 |
| 9.研究成果の国際的な交換 | 28 |
| 10.アラートサービス(自動情報提供サービス)の利用意向 | 29 |
| | |
| 4. 主要電子ジャーナルの認知・利用・評価 | 30 |
| 1.主要電子ジャーナルの認知度 | 31 |
| 2.主要電子ジャーナルの利用度 | 33 |
| 3.主要電子ジャーナルの評価 | 36 |
| <参考> 主要電子ジャーナルの評価 | 41 |
| 4.使いやすさにつながる機能 | 42 |
| | |
| 5. 情報機器利用の現状と今後 | 43 |
| 1.PCの利用状況 | 44 |
| 2.インターネットの利用状況 | 45 |
| 3.情報機器利用度 | 46 |
| 4.情報機器利用意向 | 47 |
| | |
| 6. 自由回答にみる電子ジャーナルに対する意見・要望 | 48 |
| 自由回答にみる電子ジャーナルに対する意見・要望 | 49 |
| | |
| 付 - 1)使用調査票 | |
| 付 - 2)全体値表(ウエイトなし) | |

調査概要(1)

調査目的 : 大学における電子ジャーナルの利用実態・利用意向等について調査し、今後の電子ジャーナル関連の環境整備の基礎資料とする。

調査対象 : 北海道大学、東北大学、千葉大学、東京大学、東京工業大学、名古屋大学、大阪大学、広島大学、九州大学の教官及び院生

サンプリング方法 : 教官 : 文部省職員録 (H12版) により、10大学の対象学部の全教官から無作為抽出
院生 : 各大学図書館にて、割当て数に応じ無作為抽出。

調査方法 : 対象教官、対象院生に調査票を配布。返信は郵送またはWEB経由。

サンプル数 : 設定数 2930サンプル、回収数 1003サンプル、
回収率 34.2%

調査期間 : 2001年4月10日(火) ~ 4月30日(月)

調査実施名義 : 国立大学図書館協議会 電子ジャーナルタスクフォース

調査委託機関 : 株式会社 日経リサーチ

調査概要 (2)

ウエイトバックについて : 当調査では、下記の4つの区分ごとに十分な回収数を確保するため、一律に設定数(配布数)の割当を行った。

自然科学系 教官
自然科学系 院生
人文・社会科学系 教官
人文・社会科学系 院生

但し、自然科学系と人文・社会科学系では実際の教官/院生数には大きな差があるので、そのまま両系の回収数を足してそれを全体の傾向とすることはできないため、当報告書では、ウエイトバックしたデータで論じている。

ウエイトバックとは、回収されたデータを、対象者の母集団の構成に合わせるため、個々の回答結果にウエイト値を与え集計することである。

当調査でのウエイトの与え方は下記の通りである。

自然科学系学部と人文・社会科学系学部のウエイトは、実際の構成比になるようウエイトバックしている。
(教官では、自然科学系:人文社会科学系 3.4:1)(院生では、自然科学系:人文社会科学系 4:1)
教官と院生については、設定数に合わせて教官:院生=2:1という構成比になるようウエイトバックした。

【付-2)全体値表(ウエイトなし)参照】

| | | 自然科学系 | 人文・社会科学系 | 計 |
|----|------------|--------|----------|--------|
| 教官 | 実数 | 15,643 | 4,614 | 20,257 |
| | 設定数 | 975 | 975 | 1,950 |
| | 回収数 | 403 | 194 | 597 |
| | ウエイト後サンプル数 | 1,414 | 416 | 1,830 |
| 院生 | 実数 | 47,140 | 11,784 | 58,924 |
| | 設定数 | 490 | 490 | 980 |
| | 回収数 | 223 | 183 | 406 |
| | ウエイト後サンプル数 | 732 | 183 | 915 |

注)中には学際的な学部・研究科等もあるが、全体の研究の性格から、自然科学系/人文・社会科学系に振り分けた。

回答者プロフィール

年 齢

| | 20～24歳 | 25～29歳 | 30～34歳 | 35～39歳 | 40～44歳 | 45～49歳 | 50～54歳 | 55～59歳 | 60歳以上 |
|-----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|
| 実 数 | 183 | 208 | 114 | 110 | 104 | 98 | 87 | 79 | 20 |
| % (ウエイト前) | 18.2 | 20.7 | 11.4 | 11.0 | 10.4 | 9.8 | 8.7 | 7.9 | 2.0 |
| % (ウエイト後) | 16.1 | 17.1 | 12.0 | 12.2 | 11.5 | 10.4 | 9.7 | 8.8 | 2.2 |

立 場

| | 教授 | 助教授 | 講師 | 助手 | 大学院生 | その他 |
|-----------|------|------|-----|------|------|-----|
| 実 数 | 205 | 179 | 27 | 186 | 406 | 0 |
| % (ウエイト前) | 20.4 | 17.8 | 2.7 | 18.5 | 40.5 | 0.0 |
| % (ウエイト後) | 21.9 | 19.8 | 3.1 | 21.9 | 33.3 | 0.0 |

研究分野

| | <人文科学系> | | | | | <社会科学系> | | | | | | |
|-----------|---------|-----|-----|-----|--------------|---------|-----|-----|-----|-----|-----|--------------|
| | 文 学 | 史 学 | 哲 学 | 教育学 | その他 人文科学系 | 心理学 | 社会学 | 経済学 | 経営学 | 政治学 | 法 学 | その他 社会科学系 |
| 実 数 | 51 | 27 | 23 | 56 | 18 | 36 | 7 | 51 | 13 | 17 | 63 | 15 |
| % (ウエイト前) | 5.1 | 2.7 | 2.3 | 5.6 | 1.8 | 3.6 | 0.7 | 5.1 | 1.3 | 1.7 | 6.3 | 1.5 |
| % (ウエイト後) | 3.2 | 1.7 | 1.4 | 3.0 | 1.2 | 2.2 | 0.4 | 2.6 | 0.7 | 0.9 | 3.5 | 0.9 |

| | <自然科学系> | | | | | | |
|-----------|---------|------|-----|------|-----|-----|--------------|
| | 理 学 | 工 学 | 農 学 | 医 学 | 歯 学 | 薬 学 | その他 自然科学系 |
| 実 数 | 159 | 245 | 73 | 86 | 21 | 18 | 24 |
| % (ウエイト前) | 15.9 | 24.4 | 7.3 | 8.6 | 2.1 | 1.8 | 2.4 |
| % (ウエイト後) | 19.9 | 30.4 | 9.1 | 10.9 | 2.7 | 2.3 | 3.0 |

所属大学

| | 北海道大学 | 東北大学 | 千葉大学 | 東京大学 | 東京工業大学 | 名古屋大学 | 京都大学 | 大阪大学 | 広島大学 | 九州大学 |
|-----------|-------|------|------|------|--------|-------|------|------|------|------|
| 実 数 | 117 | 123 | 62 | 165 | 32 | 93 | 124 | 77 | 102 | 108 |
| % (ウエイト前) | 11.7 | 12.3 | 6.2 | 16.5 | 3.2 | 9.3 | 12.4 | 7.7 | 10.2 | 10.8 |
| % (ウエイト後) | 11.4 | 12.2 | 6.3 | 15.7 | 3.9 | 9.9 | 12.0 | 8.9 | 8.7 | 11.1 |

電子ジャーナルの利用実態

1. 電子ジャーナルの認知・利用状況

自然科学系には急速に浸透 / 人文科学系では今後期待

全体では、約56%が定期的に（月に1日以上）電子ジャーナルを利用しているが、約36%は電子ジャーナルを知っているが定期的な利用に至っていない。
また、電子ジャーナルを知らなかったとする人も9%いた。

自然科学系 / 人文・社会科学系別にみると、実際の電子ジャーナルの分野別タイトル数の影響も大きいためか、定期的な利用が自然科学系教官では約70%近くに達し、自然科学系院生でも60%を上回るのに対して、人文・社会科学系では教官・院生とも定期的な利用は約15%にとどまっている。

電子ジャーナルは自然科学系では急速に当たり前の存在となりつつある。人文・社会科学系では今後の利用が期待されている。

（「1-1. 電子ジャーナルの利用度」参照）

2. 電子ジャーナルの非利用の理由

電子ジャーナルの非利用の理由は、タイトル数の少なさが大きく、次いで利用方法の情報不足

電子ジャーナルを現在利用していない理由についてみると、人文・社会科学系教官では、「研究分野の収録が少ないから」、「利用したいタイトルがないから」といったタイトル数の未整備が理由として多く、更なる電子ジャーナルの導入が必要な一方、どの研究分野にどのような電子ジャーナルが収録されているか分かるような仕組みを導入し、利用者に図書館の電子ジャーナルへの取り組みを周知することも急務である。

一方、人文・社会科学系院生では上記2理由に加えて、「利用方法がわからないから」「パソコン画面では読みにくいから」といった理由も上位にあがっている。

なお、自然科学系院生でも「利用方法がわからないから」といった理由が多く、院生では利用方法についての情報不足がうかがえる。
（「1-3. 電子ジャーナルの非利用理由」参照）

院生で利用方法等の情報に対する要望が強く研修等の実施が今後必要

「電子ジャーナルやその利用法についての情報をもっとほしい」に対して「とても思う」人は約60%で、「やや思う」を含めると9割以上が情報をさらに必要と考えている。
特に、院生では要望が強く、自然科学系院生では約7割が、人文・社会科学系学生では7割を超える院生が「とても思う」としている。

一方、「大学図書館が中心となり電子ジャーナルの使い方を研修すべき」という項目に対しては、約25%の人が「とても思う」であるが、「やや思う」が約43%で、合計で約69%である。人文・社会科学系では約80%程度の人が必要を指摘している。院生は、もっと大学図書館が、電子ジャーナル利用方法を充実することを求めている。
（「3-2. 電子ジャーナルについての情報 利用法の情報・研修」参照）

電子ジャーナルの利用実態

3. 電子ジャーナルに関する情報源

電子ジャーナルの主な情報源はインターネットと図書館からのお知らせ・案内

電子ジャーナルに関する情報を日頃どこから得ているかということについては、全体としては、他の研究者からの口コミ情報も根強いものの、インターネットと図書館からのお知らせ・案内が高い。教官と院生について比較すると院生は教官に比べインターネットを情報源にしており、教官は院生に比べ図書館からのお知らせ・案内を情報源にしている。

(「1-2. 電子ジャーナルに関する情報源」参照)

4. 主要電子ジャーナルの認知・利用

Elsevier Science社のScienceDirectの認知度、利用度が突出

電子ジャーナルのサービス名ベース(単一タイトルは除く)での、認知・利用をみるとElsevier Science社のScienceDirectが突出して認知度、利用度が高い。

(「4-1. 主要電子ジャーナルの認知度」「4-2. 主要電子ジャーナルの利用度」参照)

また、日頃利用している電子ジャーナルの印象・イメージ(評価)を聞いた結果、AIP(American Institute of Physics (APSを含む)のOJPS、Elsevier Science社のScience Direct、OUP(Oxford University Press)の評価が特に高い。

(「4-3. 主要電子ジャーナルの評価」参照)

電子ジャーナルをめぐる環境

1. 情報機器の利用状況

人文・社会科学系では研究の場が自宅等のウエイトが大きい。

PCやインターネットの利用は、ほぼ100%に近い。
また、人文・社会科学系は教官・院生ともに自宅等におけるPCやインターネットの利用が高く、研究の場として自宅等のウエイトが大きいことがうかがえる。
実際、人文・社会科学系院生では、研究室で環境的に（施設上の問題で）インターネットが利用できないという人が1割以上にのぼっている。

（「5. 情報機器利用の現状と今後」参照）

なお、「電子ジャーナルや学術データベースに自宅からもアクセスしたい」という項目に対して、「とても思う」は約4割で、「やや思う」という人は25%。特に人文・社会科学系院生では、「とても思う」が60%を超えており、研究の場のウエイトが反映した結果といえよう。今後、人文・社会科学系の学習・研究スペースを学内に創造していくことによって、さらによい環境が実現するだろう。

（「3-5. リモートアクセスについて」参照）

2. 研究活動におけるインターネットやデータベースの必要性

一層求められる検索性

「学術研究上、必要な情報を広範囲から検索できるデータベースが欠かせない」ということに対して「とても思う」とする人が80%を上回り、「やや思う」とする人を合わせるとほぼ100%の研究者が広範囲なDBの必要性を感じている。

また、「電子ジャーナルでは、全文表示だけでなく、全文検索も必要だ」ということに対しては、「とても思う」とする人が40%で、「やや思う」とする人を合わせると約80%の研究者が全文検索の必要性を感じている。特にこの傾向は自然科学系に比べ、人文・社会科学系の院生で強い。

（「3-3. 文献検索のニーズについて」参照）

電子化、インターネット配信が一層求められている

「学術情報のインターネット配信を積極的に推進すべきだ」ということに対しては、90%以上（とても思う：55%、やや思う：36%）が、推進すべきとしている。

また、「学術研究上、電子化を促進することが研究の生産性向上に直結する」に対しても、人文・社会科学系でやや低いものの、90%近く（とても思う：47%、やや思う：37%）が同意している。

なお、「大学図書館が中心となって学内生産論文の電子化を進めるべきだ」という項目に対しては、「とても思う」が約30%で、「やや思う」も約35%であり、合計65%の人が大学図書館が中心となって電子化を進めるべきだとしている。

電子化への推進が90%以上なのに比べると、大学図書館の認知度が低いが、今後、部局との連携を考える必要がある。

以上から明らかなように、研究活動上、自然科学系/人文・社会科学系問わず、インターネット、DBの活用が欠かせない状況になっている。

（「3-4. 電子化について」参照）

電子ジャーナルをめぐる環境

3. 有料電子ジャーナルの購入主体について

大学図書館やコンソーシアムによる電子ジャーナルの購入は概ね支持されている

「大学図書館は有料電子ジャーナルの整備に力を入れるべきだ」という項目に対しては、45%が「とても思う」としており、「やや思う」を含めると、8割が支持している。

また、「有料電子ジャーナルの整備には、複数機関による共同購入・利用（コンソーシアム）を進めるべきだ」という項目に対しても、約45%が「とても思う」としており、「やや思う」も含めると8割以上が支持している。

特にこれらの項目で「とても思う」とする人の割合が多いのは自然科学系教官や毎日電子ジャーナルを利用しているヘビーユーザーで、前者は5割以上、後者は6割以上となっている。

今後、さらに電子ジャーナルの整備が進むと、大学図書館の購入場面での役割が増大し、またコンソーシアムという購入形態も要望として高まるであろう。

（「3-6. 有料電子ジャーナルの整備について」参照）

4. 電子ジャーナルと冊子体

ただちに冊子体が不要になるかは疑問

電子ジャーナルとその冊子体との関係についてしてみると、「電子ジャーナルが充実すれば冊子体の必要性は大幅に低くなる」という項目に対して「とても思う」人は18%にとどまり、「やや思う」とする人も合わせても、40%程度である。

一方、「電子ジャーナルがあっても冊子体を使いたい」という項目に対しては、35%が「とても思う」としており、「やや思う」とする人も含めると約8割が冊子体に対するニーズを持っている。全般として電子ジャーナルを求める声が高い一方で、このような冊子へのニーズが表明されていることについては分析が必要である。おそらく印刷され製本された冊子体雑誌がもつ長所、すなわち、保存性および過去の蓄積とが電子ジャーナルについて十分に代替されていないことがこのような認識の原因であると考えられる。

電子ジャーナルが従来の学術雑誌に完全に置き換わることになるか否かはこの点にかかっていると見えるであろう。

（「3-7. 冊子体の必要性」参照）

電子ジャーナルをめぐる環境

5. 電子ジャーナルの論文掲載までのスピードアップと査読機能について

電子ジャーナルの質の高さを評価

「電子ジャーナルにより、論文掲載までの時間が短縮されるのは評価できる」という項目に対しては、人文・社会科学系教官では低いものの、約60%が「とても思う」としており、特に自然科学系院生では70%が「とても思う」としている。

研究の成果の効率化とともに研究成果の発表のスピードアップ化も特に自然科学系では強い要請となっていることがうかがえる。

「インターネット上の論文も査読機能を強化し、論文の質の低下を防ぐべきだ」とする項目に対しても、半数が「とても思う」としており、「やや思う」を合わせると約85%が支持をしている。

(「3-8. 論文掲載までのスピードアップ / 査読機能について」参照)

今後の利用意向

電子ジャーナル利用が今後不可避であることをほとんどが認識

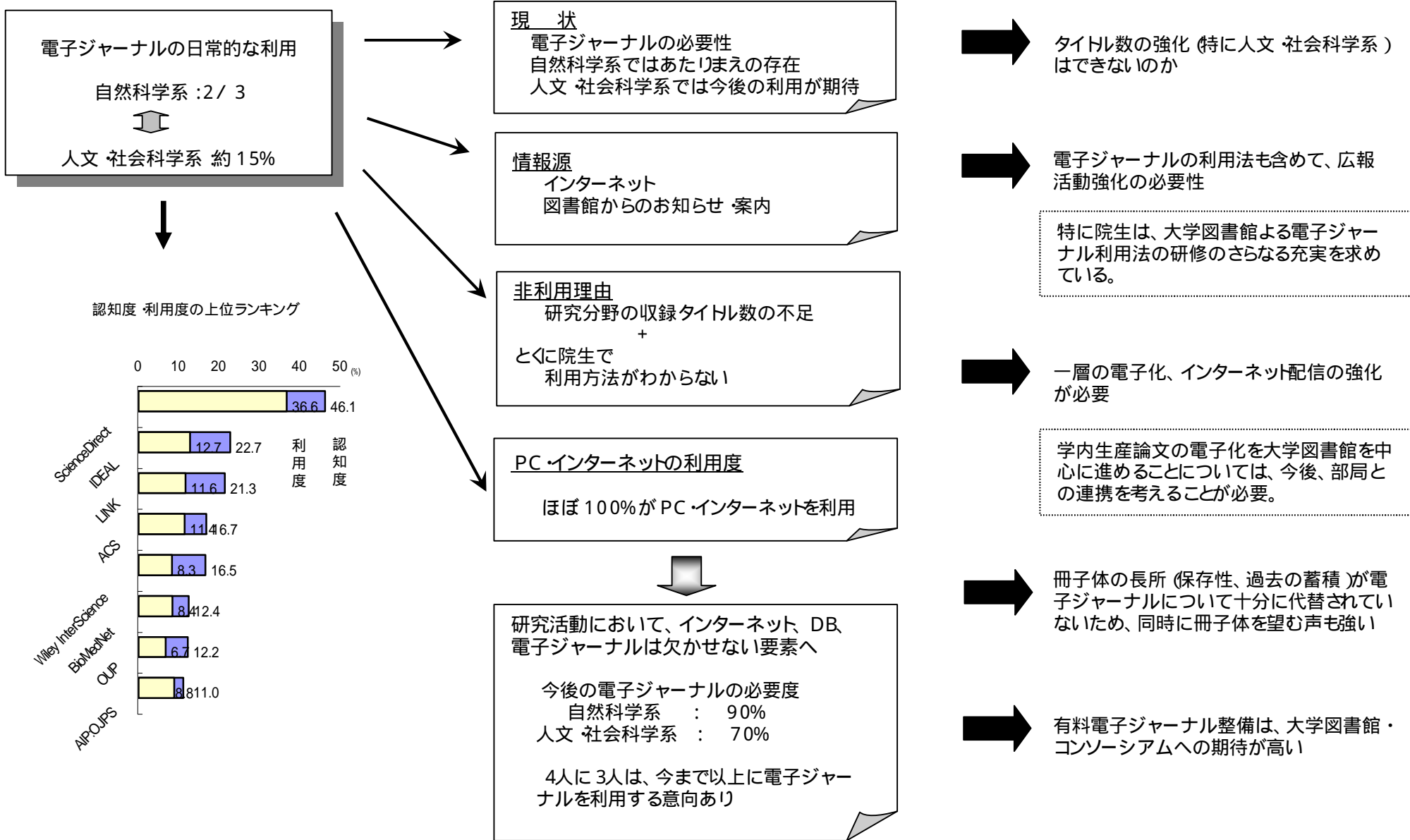
今後の研究活動上の電子ジャーナルの必要度についてみると、自然科学系では教官・院生とも「絶対に必要」とする人が約6割で、「ある程度必要」も3割となっており、ほとんどの自然科学系研究者が必要としている。

一方で、人文・社会科学系では「絶対に必要」とする割合は約2割程度にとどまっているが、「ある程度必要」とする割合は半数以上を占めており、人文・社会科学系でも、今後は趨勢として必要度が高まっていくであろう。

今後の研究のための電子ジャーナルの利用意向についてみてみると、全体では4人に3人は「今まで以上は利用していきたい」としており、現在の利用頻度別で見ても、現在日頃利用していない層や利用経験なし、電子ジャーナル自体を認知していない層でも6割以上が「今まで以上に利用していきたい」としている。

(「2. 電子ジャーナルの利用意向」参照)

総括 (総まとめ)



1.電子ジャーナルの認知・利用状況

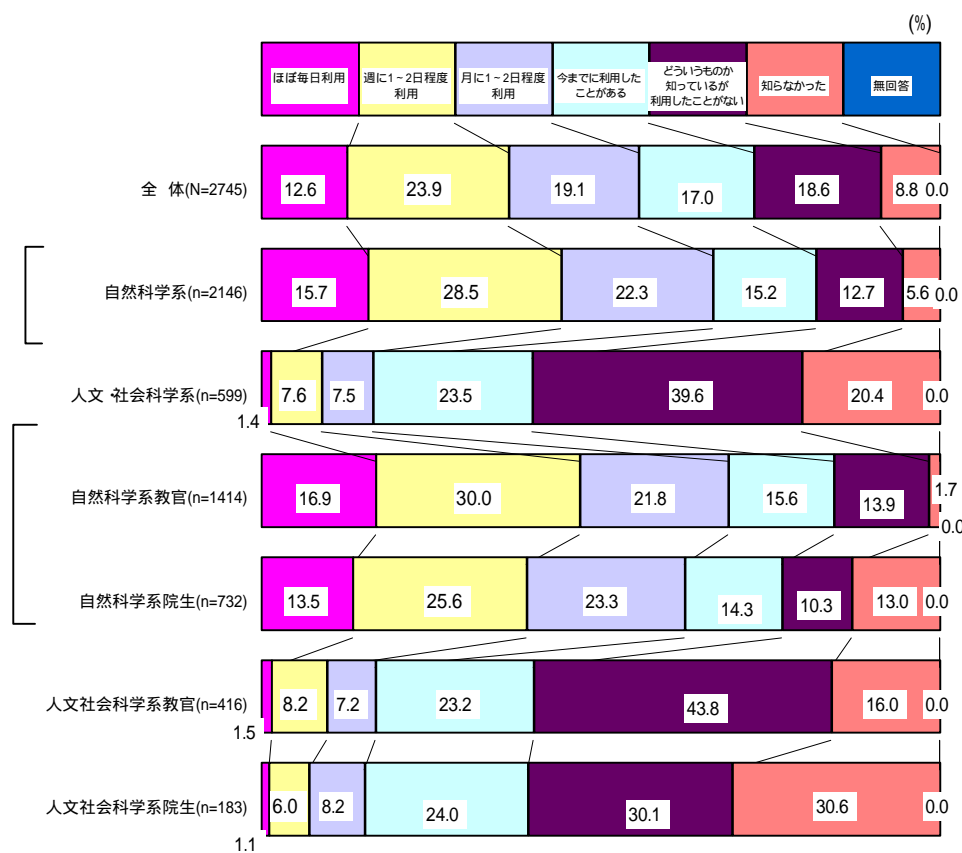
1-1.電子ジャーナルの利用度

電子ジャーナルのここ1~2年の利用頻度をたずねた。全体では「利用したことがある」と答えた人を合わせると70%を越え、「週に1日以上」利用する層（「ほぼ毎日利用」+「週に1~2日程度利用」）は約35%となっている。

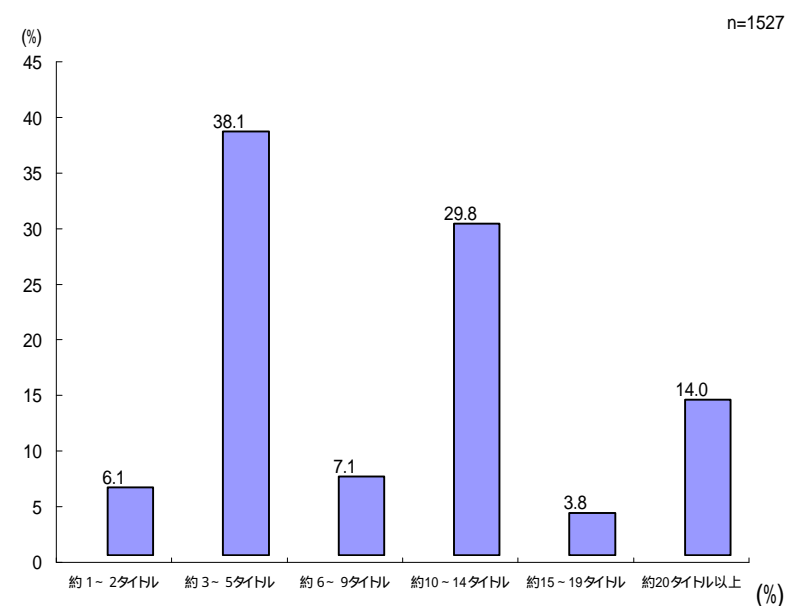
「週に1日以上」利用している層を、研究分野別に見ると、自然科学系では40%を上回るが人文・社会科学系では10%に満たない。

また、日頃利用しているタイトル数では、「約3~5タイトル」(38%)が最も高く、次いで「約10~14タイトル」(30%)となっている。研究分野別では、人文科学系は5タイトル以下が80%近く、社会科学系と医歯薬学系では他の分野に比べ「約20タイトル以上」の割合が高いのが特徴。

Q2：電子ジャーナルをここ1~2年、どの程度利用されていますか。



Q2-2：日頃利用されている電子ジャーナルのタイトル数(雑誌数)はおおよそいくつですか。

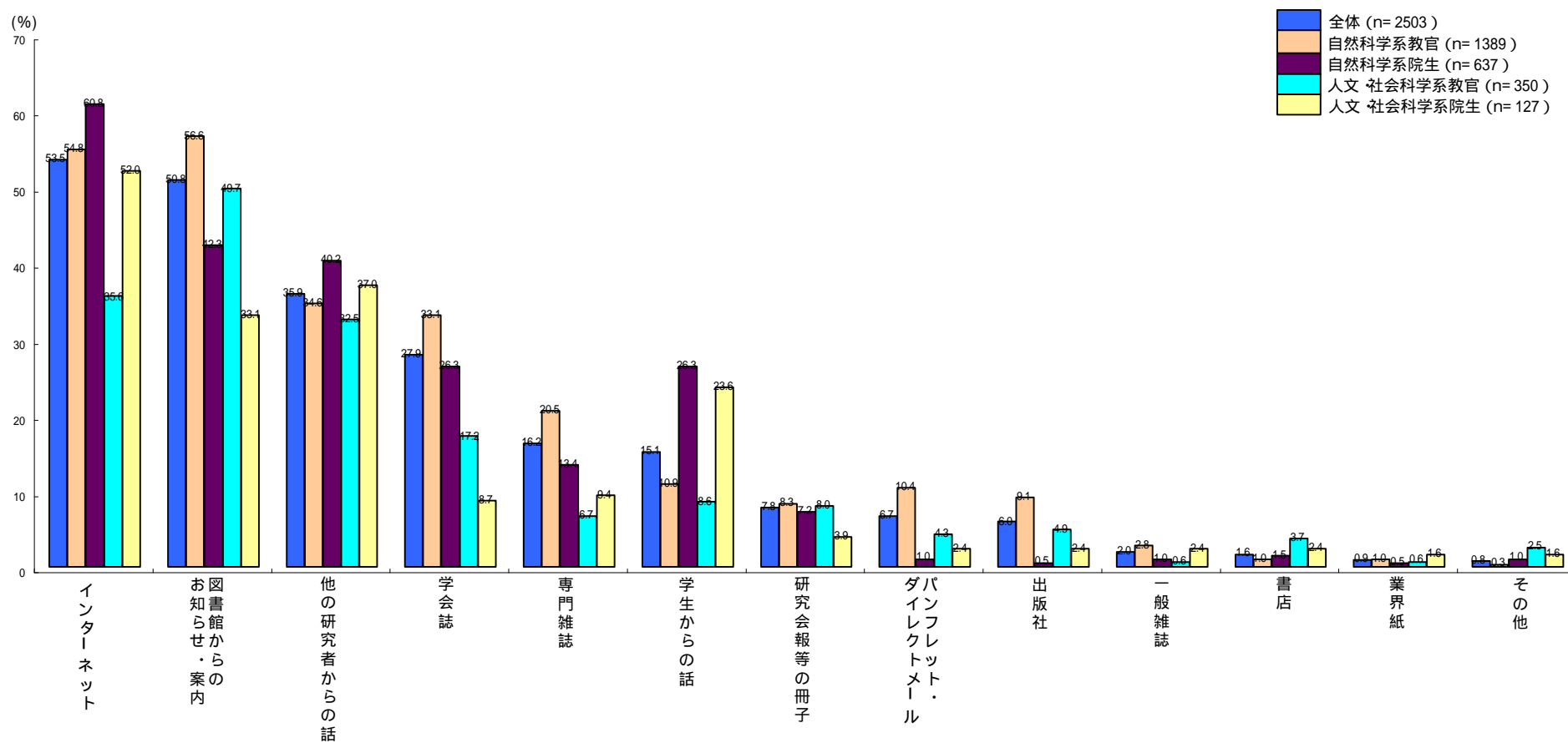


| 研究分野 | 人数 | 約1~2タイトル | 約3~5タイトル | 約6~9タイトル | 約10~14タイトル | 約15~19タイトル | 約20タイトル以上 |
|-------|------|----------|----------|----------|------------|------------|-----------|
| 全体 | 1527 | 6.1 | 38.1 | 7.1 | 29.8 | 3.8 | 14.0 |
| 人文科学系 | 19 | 15.8 | 61.7 | 0.0 | 22.6 | 0.0 | 0.0 |
| 社会科学系 | 80 | 7.9 | 31.4 | 2.7 | 27.4 | 2.7 | 21.3 |
| 理学 | 413 | 3.3 | 43.2 | 7.4 | 29.2 | 3.4 | 13.4 |
| 工学 | 521 | 9.7 | 40.4 | 9.8 | 27.6 | 3.3 | 7.9 |
| 農学 | 150 | 9.0 | 27.3 | 4.5 | 36.2 | 7.0 | 15.9 |
| 医歯薬学 | 306 | 2.3 | 34.1 | 5.7 | 31.8 | 4.6 | 20.5 |

1 - 2 .電子ジャーナルに関する情報源

電子ジャーナルに関して日頃どこから情報を得ているかを、自然科学/人文・社会科学系/教官/院生別で比較したのが以下のグラフ。
 全体では「インターネット」「図書館からのお知らせ・案内」が50%以上と高い。
 属性別にみると、院生では「インターネット」が高く、教官では「図書館からのお知らせ・案内」が高い点の特徴。

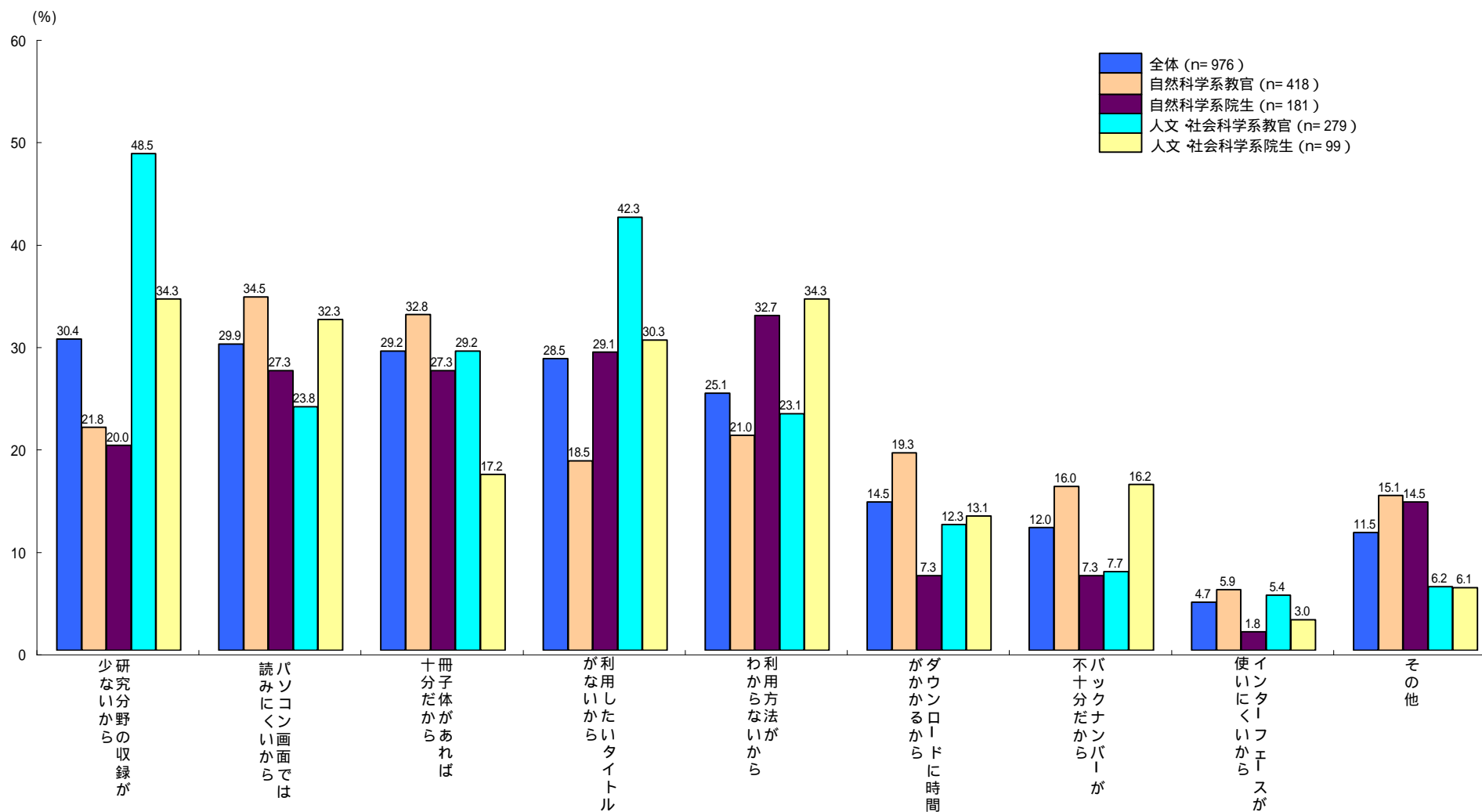
Q3：あなたは電子ジャーナルに関して、日頃どこから情報を得ていますか。



1-3. 電子ジャーナルを利用しない理由

電子ジャーナルを利用していないと答えた人にその理由をたずねた。
 人文・社会科学系教官では「研究分野の収録が少ないから」(49%)、「利用したいタイトルがないから」(42%)が高い。自然科学系教官は「パソコン画面では読みにくいから」(35%)が最も高く、次いで「冊子体があれば十分だから」(35%)となっている。
 また、院生では「利用方法がわからないから」が高い点も注目される。

Q2-3: なぜここ1~2年、電子ジャーナルを利用されなていないのでしょうか。



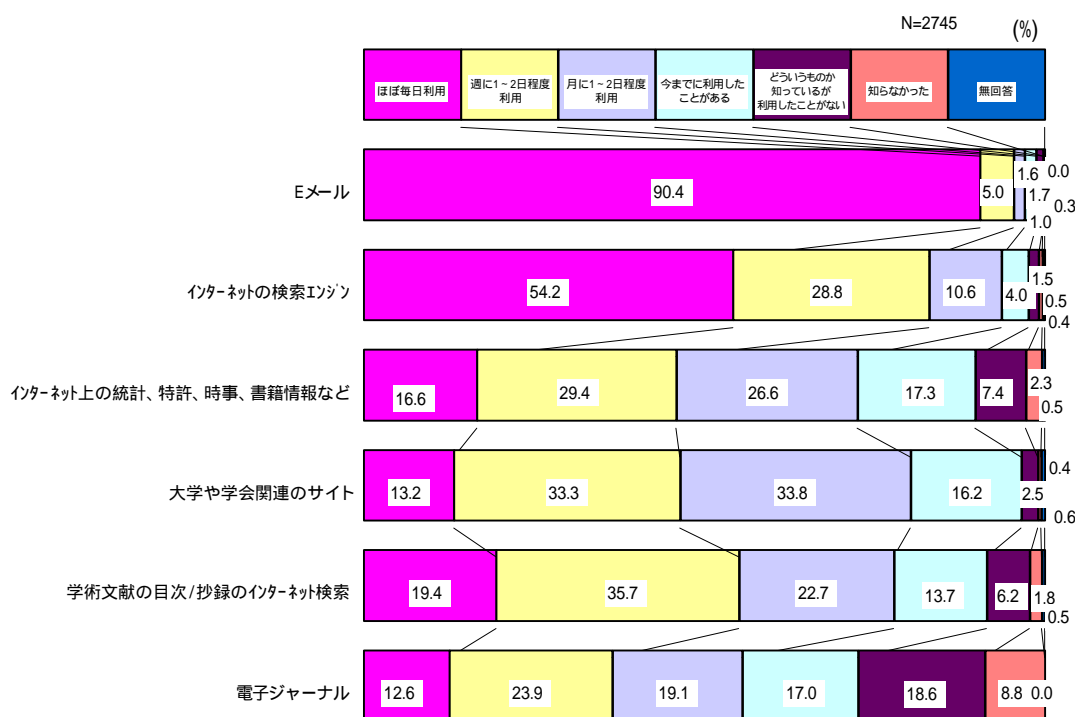
< 参考 > 現状における学術研究上のインターネットの利用度

電子ジャーナルの他、Web関連のツールの現在の利用頻度をみたのが左下の図。 Eメールでは「ほぼ毎日利用している」が全体の90%を占め、「週1～2日以上」も含めると95%に達する。

週に1日以上の利用頻度（「ほぼ毎日利用」＋「週に1～2日程度利用」）をみると、Eメールに次いで検索エンジン（83%）が高く、学術文献の目次/抄録のインターネット検索、インターネット上の統計・特許・時事・書籍情報等、大学や学会関連のサイトが約50%である。電子ジャーナルは約35%となっている。右下の表はそれを属性別にみたもの。

Q1.学術研究上、以下のツールをここ1～2年あなたはどの程度利用していますか。

Q2.電子ジャーナルを、あなたはここ1～2年どの程度利用されていますか。



Q1.学術研究上、以下のツールをここ1～2年あなたはどの程度利用していますか。

Q2.電子ジャーナルを、あなたはここ1～2年どの程度利用されていますか。

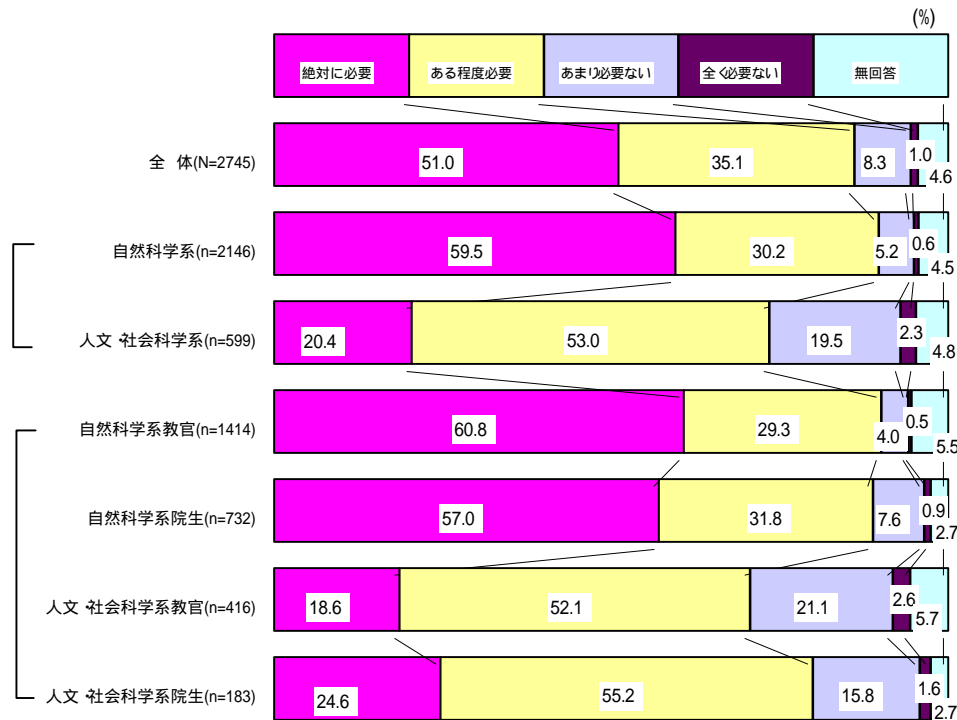
| | | ほぼ毎日利用している (%) | 週に1～2日程度利用 (%) | 月に1～2日程度利用 (%) | 今までに利用したことがある (%) | 知っているが利用したことがない (%) | 知らなかった (%) |
|--------------------------|--------------------|----------------|----------------|----------------|-------------------|---------------------|------------|
| Eメール | 自然科学系教官 (n=1414) | 95.0 | 2.7 | 0.5 | 1.0 | 0.2 | 0.0 |
| | 自然科学系院生 (n=732) | 85.2 | 7.6 | 3.6 | 3.1 | 0.4 | 0.0 |
| | 人文 社会科学系教官 (n=416) | 89.7 | 6.7 | 0.5 | 0.0 | 3.1 | 0.0 |
| | 人文 社会科学系院生 (n=183) | 77.6 | 8.2 | 4.4 | 5.5 | 3.8 | 0.0 |
| インターネットの検索エンジン | 自然科学系教官 (n=1414) | 48.4 | 33.3 | 11.7 | 4.0 | 1.5 | 0.7 |
| | 自然科学系院生 (n=732) | 68.6 | 21.1 | 7.2 | 1.8 | 1.3 | 0.0 |
| | 人文 社会科学系教官 (n=416) | 48.5 | 29.9 | 13.4 | 6.2 | 1.0 | 1.0 |
| | 人文 社会科学系院生 (n=183) | 54.6 | 23.5 | 9.3 | 8.2 | 2.7 | 0.0 |
| インターネット上の統計、特許、時事、書籍情報など | 自然科学系教官 (n=1414) | 14.4 | 28.8 | 28.0 | 15.9 | 9.4 | 2.7 |
| | 自然科学系院生 (n=732) | 19.3 | 26.5 | 26.5 | 20.2 | 5.4 | 2.2 |
| | 人文 社会科学系教官 (n=416) | 18.0 | 35.6 | 24.2 | 16.0 | 4.6 | 1.5 |
| | 人文 社会科学系院生 (n=183) | 19.1 | 31.7 | 20.8 | 19.7 | 6.0 | 1.1 |
| 大学や学会関連のサイト | 自然科学系教官 (n=1414) | 14.6 | 35.2 | 33.0 | 13.9 | 2.0 | 0.2 |
| | 自然科学系院生 (n=732) | 12.1 | 33.2 | 34.5 | 17.9 | 2.2 | 0.0 |
| | 人文 社会科学系教官 (n=416) | 10.8 | 28.4 | 37.6 | 17.5 | 3.6 | 1.5 |
| | 人文 社会科学系院生 (n=183) | 11.5 | 30.6 | 28.4 | 23.5 | 4.4 | 1.1 |
| 学術文献の目次/抄録のインターネット検索 | 自然科学系教官 (n=1414) | 23.6 | 40.7 | 19.9 | 10.2 | 4.0 | 1.0 |
| | 自然科学系院生 (n=732) | 18.8 | 32.7 | 27.4 | 13.9 | 6.3 | 0.9 |
| | 人文 社会科学系教官 (n=416) | 7.2 | 26.3 | 24.2 | 24.2 | 13.9 | 4.1 |
| | 人文 社会科学系院生 (n=183) | 16.4 | 30.1 | 23.0 | 16.9 | 5.5 | 7.1 |
| 電子ジャーナル | 自然科学系教官 (n=1414) | 16.9 | 30.0 | 21.8 | 15.6 | 13.9 | 1.7 |
| | 自然科学系院生 (n=732) | 13.5 | 25.6 | 23.3 | 14.3 | 10.3 | 13.0 |
| | 人文 社会科学系教官 (n=416) | 1.5 | 8.2 | 7.2 | 23.2 | 43.8 | 16.0 |
| | 人文 社会科学系院生 (n=183) | 1.1 | 6.0 | 8.2 | 24.0 | 30.1 | 30.6 |

2.電子ジャーナルの利用意向

2 - 1.電子ジャーナルの必要度

今後の研究活動のための電子ジャーナルの必要度をたずねた。「絶対に必要」が、全体では51%と半数以上を占めており、特に自然科学系では「絶対に必要」は60%と高い割合を示している。一方、人文・社会科学系では、「絶対に必要」は20%程度ではあるが、「ある程度必要」を合わせると70%をこえる。

Q6: 今後の研究活動のために、電子ジャーナルはどの程度必要ですか。

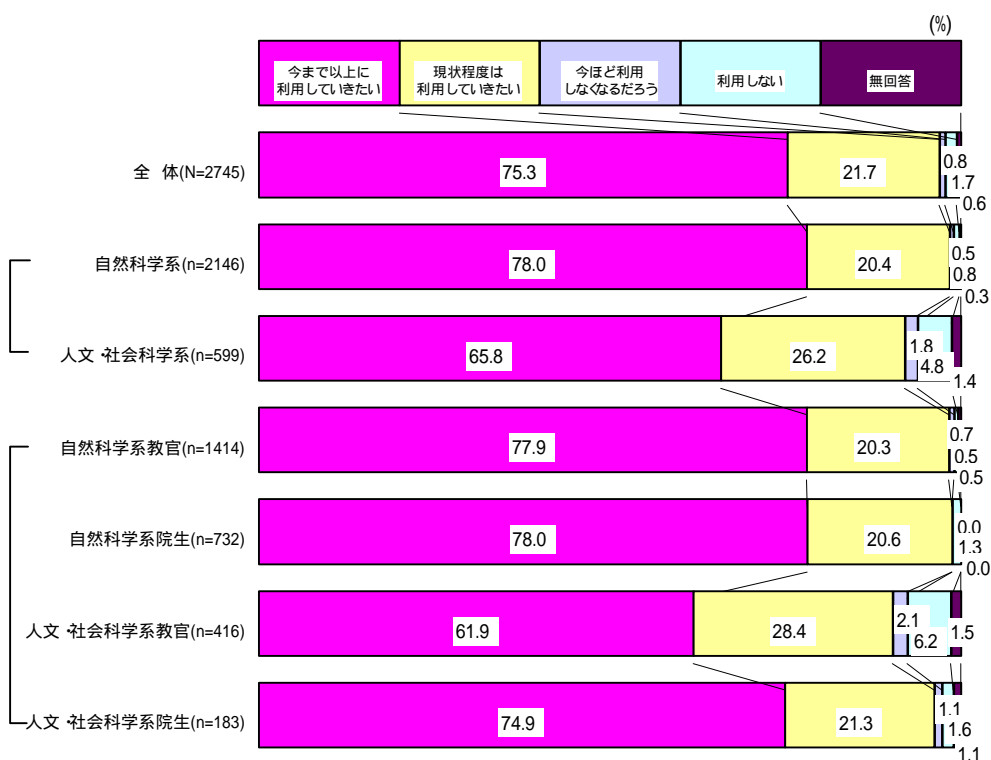


2 - 2.電子ジャーナルの利用意向

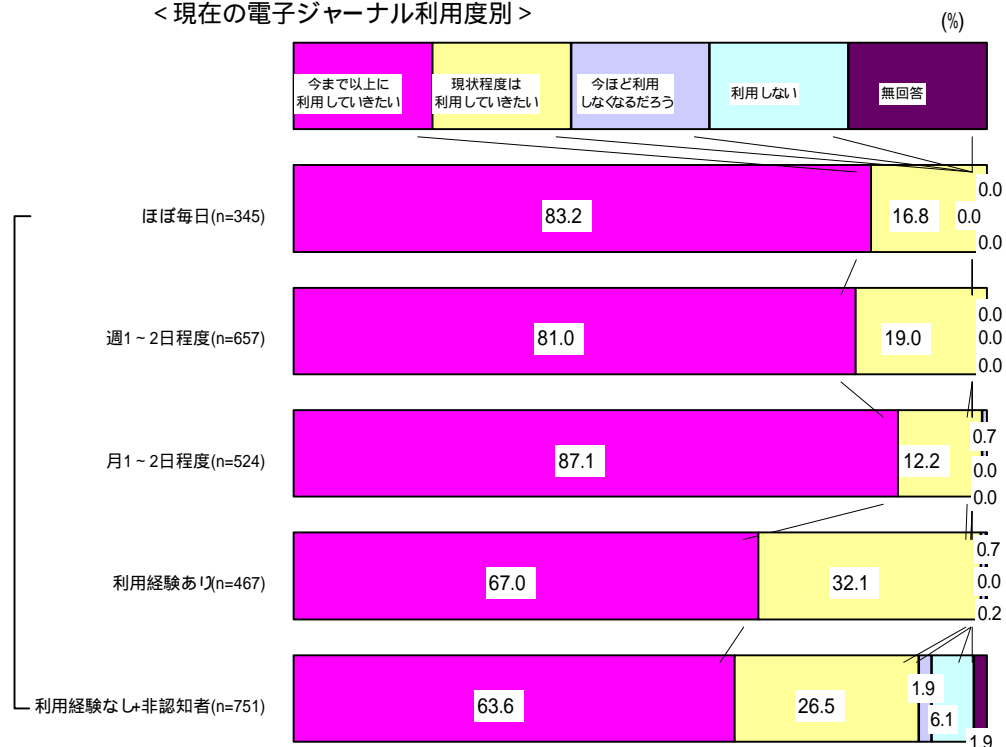
研究のための今後の電子ジャーナルの利用意向をまとめたのが左下のグラフ。
 全体では、75%の人が「今まで以上に利用していきたい」と回答。自然科学系に比べ利用度が低い人文・社会科学系でも65%の人が「今まで以上に利用していきたい」としている。また、人文・社会科学系では教官に比べ院生が特に高い点特徴的。

現在の電子ジャーナルの利用頻度別では、「ほぼ毎日利用」～「月1～2日程度」の利用者の間では「今まで以上に利用していきたい」とする割合が80%以上になっているのに対して、利用経験はあるが現在あまり利用していない人や全く利用経験がない人、電子ジャーナルを知らなかった人では60%なかばに留まっている。

Q8- f): 今後 (も)あなたは、研究のために電子ジャーナルを利用したいと思えますか。



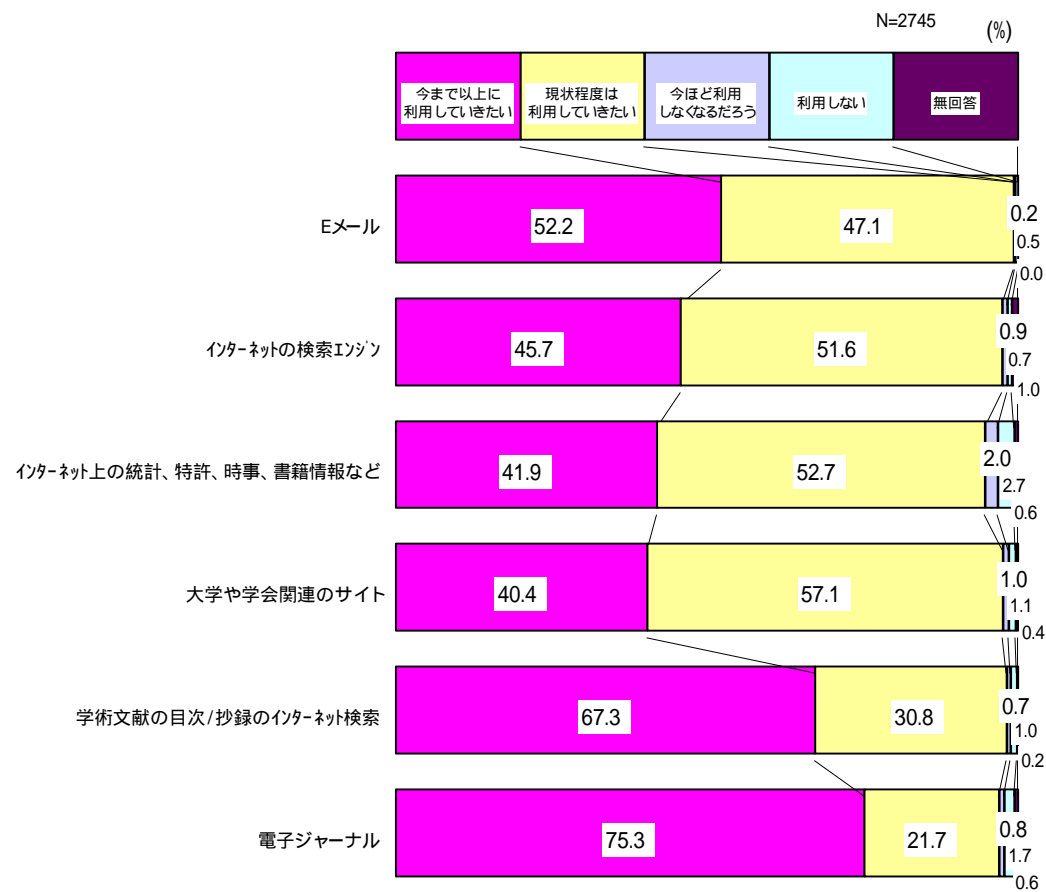
<現在の電子ジャーナル利用度別>



<参考> 今後における学術研究上のインターネットの利用意向

電子ジャーナルの他、Web関連のツールの今後の利用意向をみたのが下のグラフ。
 「電子ジャーナル」と「学術文献の目次/抄録のインターネット検索」では、「今まで以上に利用していきたい」が70%前後と他4ツールに比べ高い。右表はこれらをさらに属性別にみたもの。

Q8：今後(も)あなたは、研究のために以下のものを利用したいと思いますか。



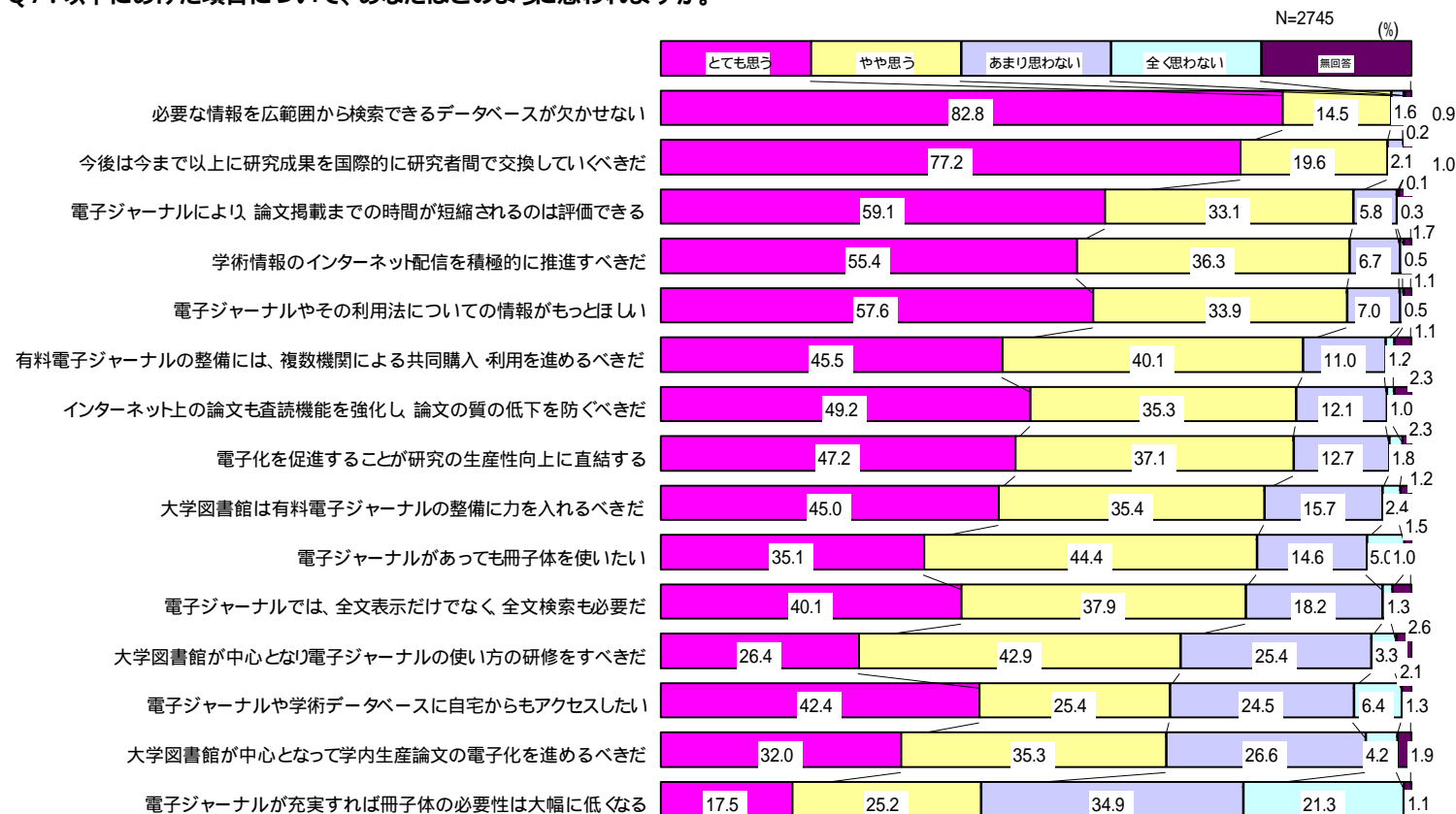
| | | | 今まで以上に利用していきたい (%) | 現状程度は利用していきたい (%) | 今ほど利用しなくなるだろう (%) | 利用しない (%) |
|--------------------------|------------|-----------|--------------------|-------------------|-------------------|-----------|
| Eメール | 自然科学系教官 | (n= 1414) | 51.9 | 47.9 | 0.2 | 0.0 |
| | 自然科学系院生 | (n= 732) | 54.7 | 44.8 | 0.4 | 0.0 |
| | 人文 社会科学系教官 | (n= 416) | 47.4 | 49.5 | 0.0 | 3.1 |
| | 人文 社会科学系院生 | (n= 183) | 55.2 | 44.3 | 0.0 | 0.0 |
| インターネットの検索エンジン | 自然科学系教官 | (n= 1414) | 44.2 | 52.9 | 1.0 | 0.5 |
| | 自然科学系院生 | (n= 732) | 47.5 | 50.7 | 1.3 | 0.0 |
| | 人文 社会科学系教官 | (n= 416) | 44.8 | 51.0 | 0.5 | 3.1 |
| | 人文 社会科学系院生 | (n= 183) | 52.5 | 47.0 | 0.0 | 0.0 |
| インターネット上の統計、特許、時事、書籍情報など | 自然科学系教官 | (n= 1414) | 38.5 | 56.1 | 2.0 | 2.5 |
| | 自然科学系院生 | (n= 732) | 43.9 | 51.1 | 2.7 | 2.2 |
| | 人文 社会科学系教官 | (n= 416) | 42.8 | 50.0 | 1.5 | 5.2 |
| | 人文 社会科学系院生 | (n= 183) | 59.0 | 39.3 | 1.1 | 0.0 |
| 大学や学会関連のサイト | 自然科学系教官 | (n= 1414) | 39.2 | 59.1 | 0.5 | 0.7 |
| | 自然科学系院生 | (n= 732) | 37.7 | 59.2 | 1.8 | 1.3 |
| | 人文 社会科学系教官 | (n= 416) | 41.8 | 53.6 | 1.5 | 2.6 |
| | 人文 社会科学系院生 | (n= 183) | 57.4 | 41.5 | 0.5 | 0.0 |
| 学術文献の目次/抄録のインターネット検索 | 自然科学系教官 | (n= 1414) | 68.2 | 31.0 | 0.2 | 0.5 |
| | 自然科学系院生 | (n= 732) | 68.2 | 30.0 | 0.9 | 0.4 |
| | 人文 社会科学系教官 | (n= 416) | 58.8 | 35.6 | 2.1 | 3.6 |
| | 人文 社会科学系院生 | (n= 183) | 76.5 | 21.9 | 0.5 | 0.5 |
| 電子ジャーナル | 自然科学系教官 | (n= 1414) | 77.9 | 20.3 | 0.7 | 0.5 |
| | 自然科学系院生 | (n= 732) | 78.0 | 20.6 | 0.0 | 1.3 |
| | 人文 社会科学系教官 | (n= 416) | 61.9 | 28.4 | 2.1 | 6.2 |
| | 人文 社会科学系院生 | (n= 183) | 74.9 | 21.3 | 1.1 | 1.6 |

3.電子ジャーナルに対する意識 考え方

3-1. 電子ジャーナルに対する意識 考え方

電子ジャーナルに関連するさまざまな考え方について、どのように思うかをたずねた。支持する人が多い項目は、「必要な情報を広範囲から検索できるデータベースが欠かせない」と「今後は今まで以上に研究成果を国際的に研究者間で交換していくべきだ」で、それぞれ80%前後の人が「とても思う」としている。次いで、「電子ジャーナルにより、論文掲載までの時間が短縮されるのは評価できる」や、「学術情報のインターネット配信を積極的に推進すべきだ」「電子ジャーナルやその利用法についての情報がもっとほしい」が高い（「とても思う」が55%以上）。

Q7：以下にあげた項目について、あなたはどのように思われますか。



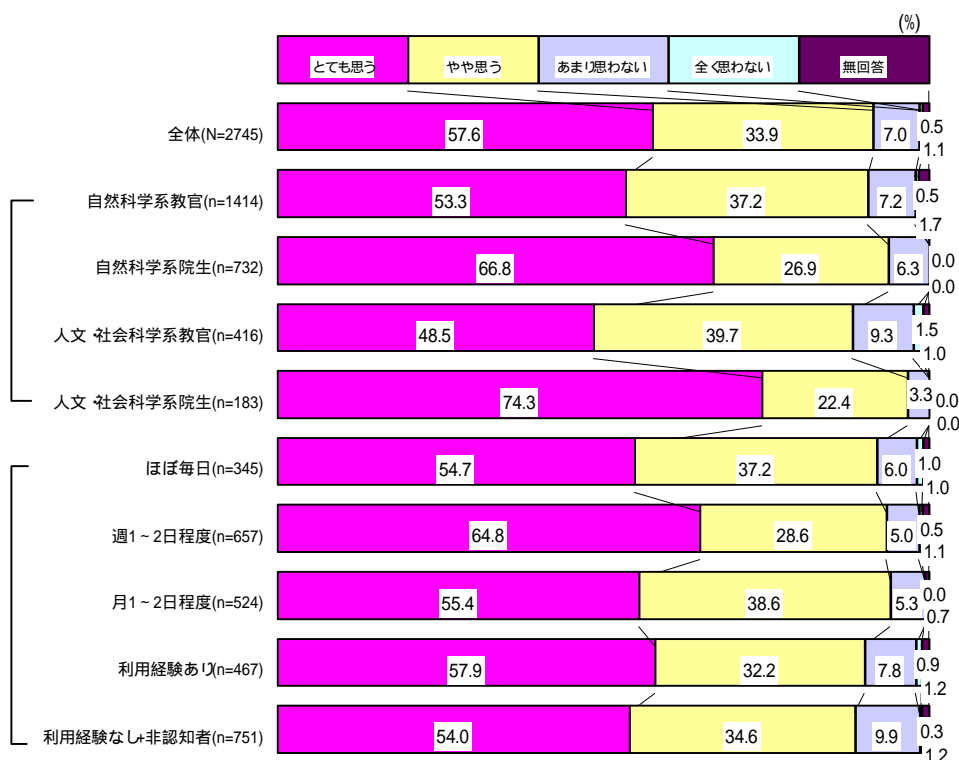
3-2.電子ジャーナルについての情報、利用方法の情報・研修

全体の約60%の人が、電子ジャーナルやその利用方法の情報ニーズが特に強く（「とても思う」）、特にその傾向は院生で強く、人文・社会科学系院生では約75%に達している。

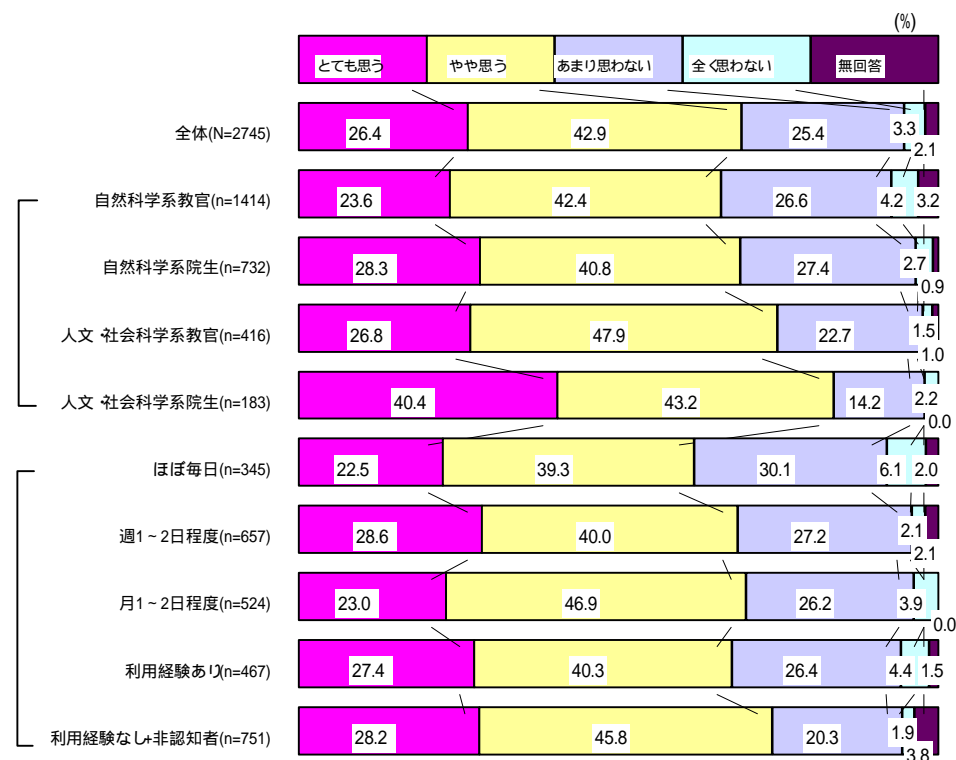
大学図書館による使い方の研修については、全体では約20%以上の人が「とても思う」としているが、人文・社会科学系院生では特に高く40%にのぼる。

Q7：以下にあげた項目について、あなたはどのように思われますか。

b) 電子ジャーナルやその利用法についての情報をもっとほしい



i) 大学図書館が中心となり電子ジャーナルの使い方の研修をすべきだ



3-3.文献検索のニーズについて

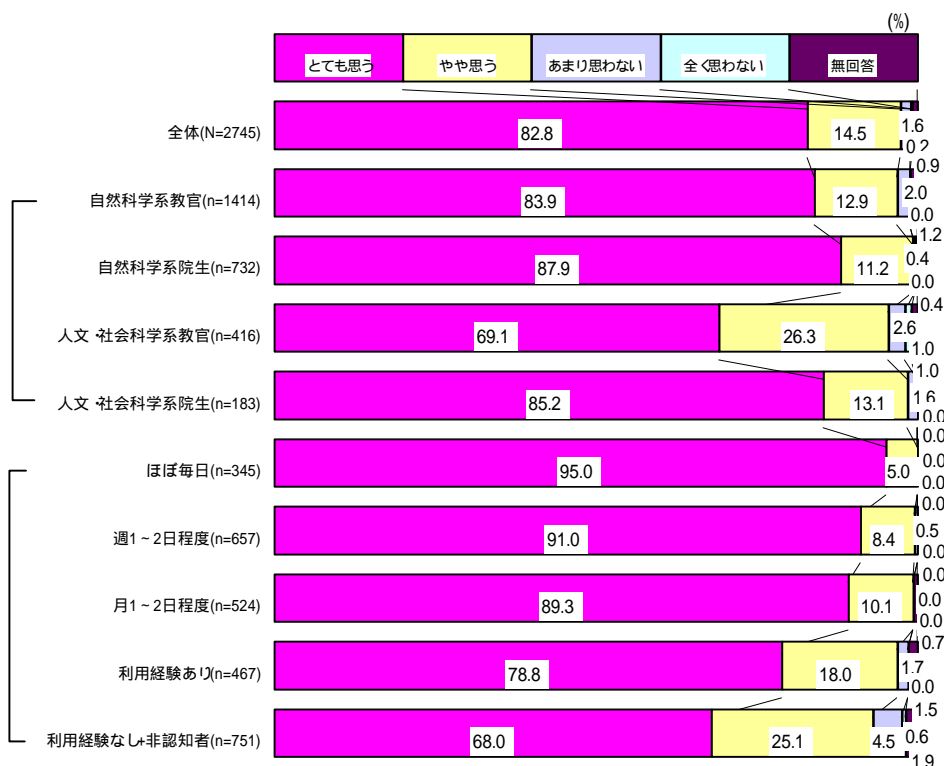
広範囲から検索できるデータベースへのニーズに関しては、全体の80%以上が「とても思う」としているが、人文・社会科学系教官では約70%にとどまる。

電子ジャーナルの全文検索へのニーズについては、全体では40%が「とても思う」としている。自然科学系に比べ、人文・社会科学系でそのスコアが高く、特に人文・社会科学系院生では約50%に達している。

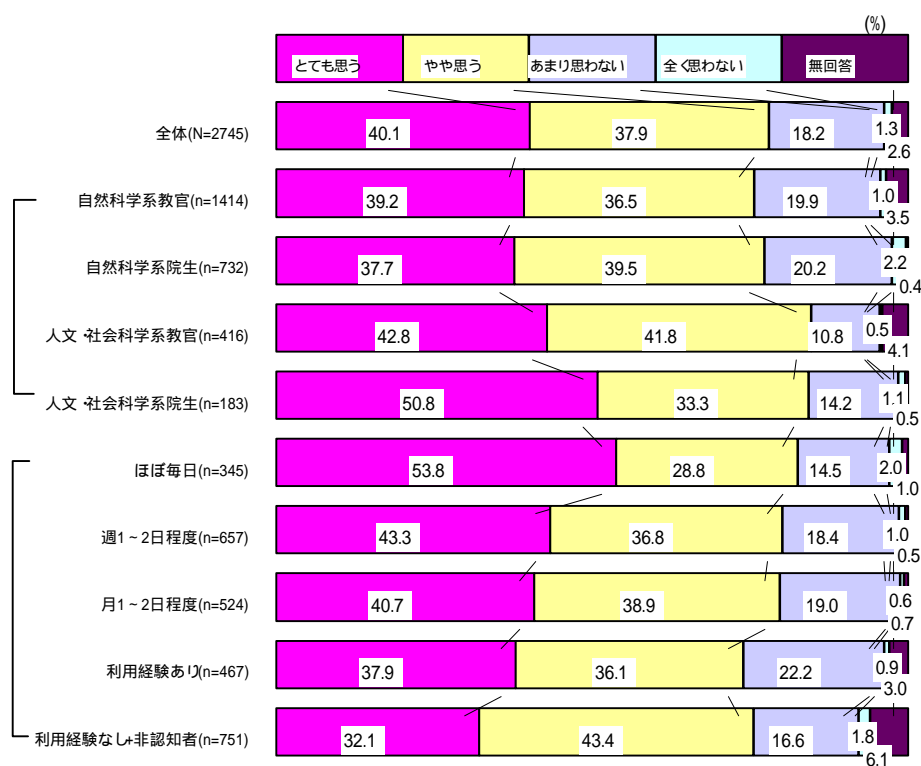
現在の電子ジャーナルの利用頻度との関係を見ると、利用頻度が高い人ほど両者のニーズとも高いことがわかる。

Q7: 以下にあげた項目について、あなたはどのように思われますか。

c) 学術研究上 必要な情報を広範囲から検索できるデータベースが欠かせない



d) 電子ジャーナルでは、全文表示だけでなく、全文検索も必要だ



3-4. 電子化について

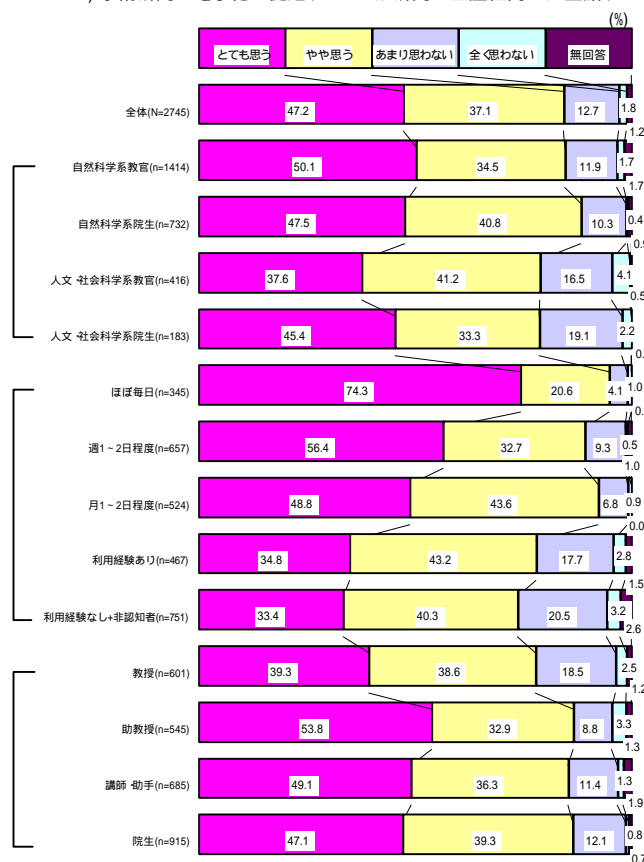
電子化による研究の生産性向上については、教授層や人文・社会科学系教員で「とても思う」とする割合が低く、また電子ジャーナルの利用頻度が高い人ほど「とても思う」割合が高くなる。

大学図書館が中心になって進める学内生産論文の電子化については、院生の方が「とても思う」が高い。

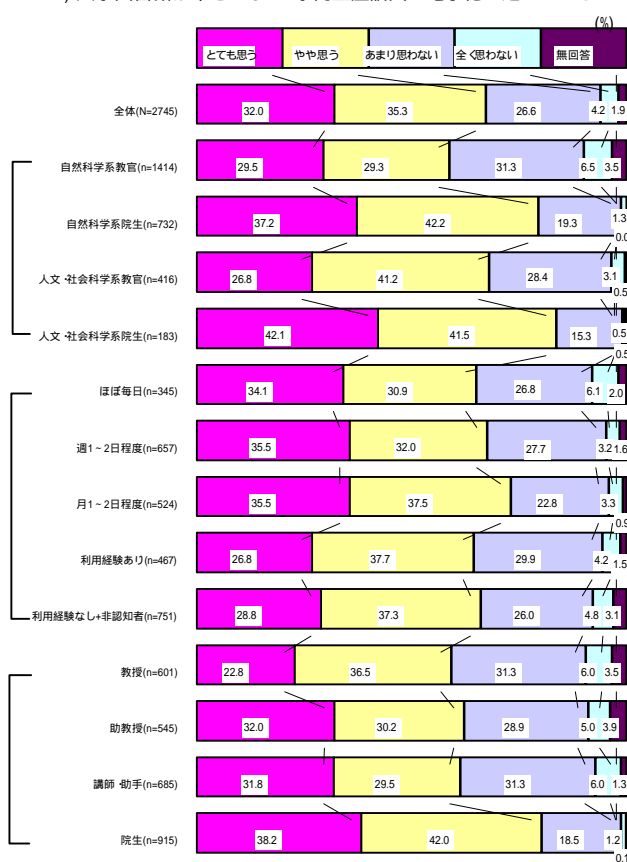
学術情報のインターネット配信に関しては、特に院生が「とても思う」割合が高く、また電子ジャーナルの利用頻度が高い人ほど「とても思う」割合が高くなる。

Q7：以下にあげた項目について、あなたはどのように思われますか。

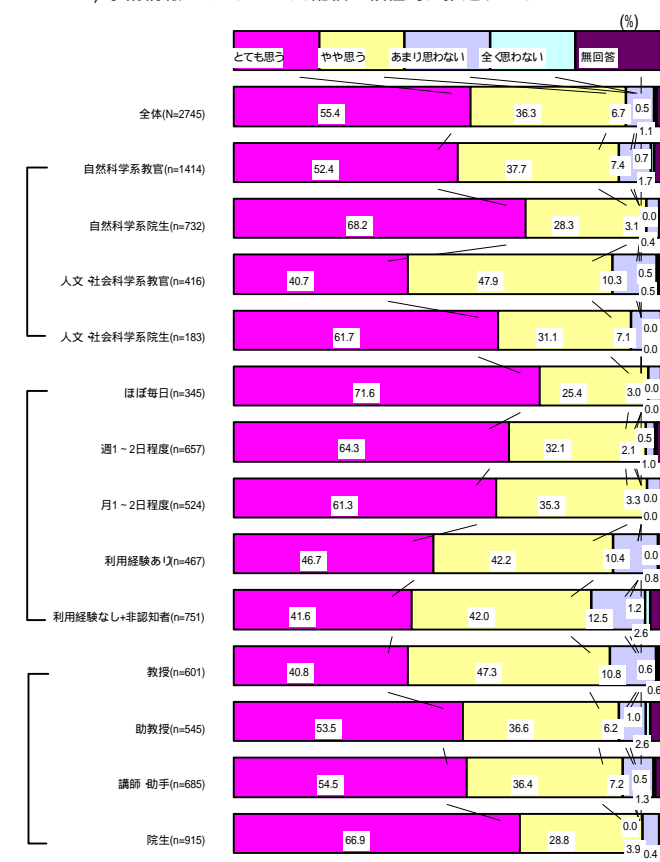
e) 学術研究上電子化を促進することが研究の生産性向上に直結する



h) 大学図書館が中心となって学内生産論文の電子化を進めるべきだ



f) 学術情報のインターネット配信を積極的に推進すべきだ

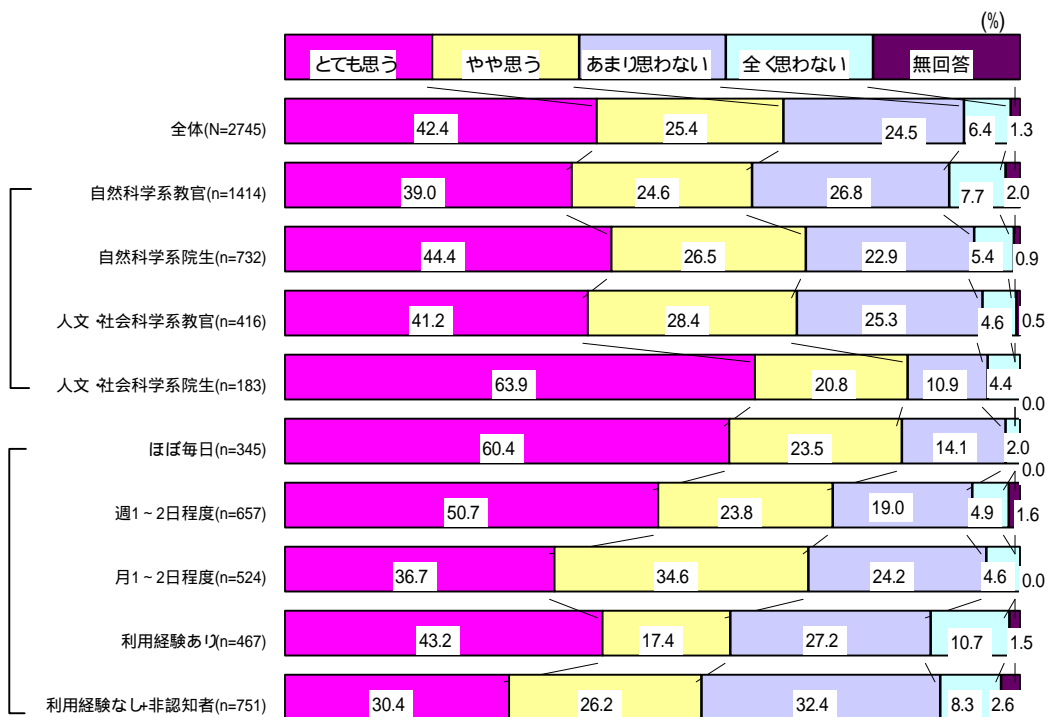


3-5. リモートアクセスについて

電子ジャーナルや学術データベースへの自宅からのアクセスについては、全体の40%の人が「とても思う」としている。特に人文・社会科学系院生では64%と非常に高い。
また電子ジャーナルの利用頻度が高い人ほど「とても思う」割合が高くなっている。

Q7: 以下にあげた項目について、あなたはどのように思われますか。

g) 電子ジャーナルや学術データベースに自宅からもアクセスしたい



3-6. 有料電子ジャーナルの整備について

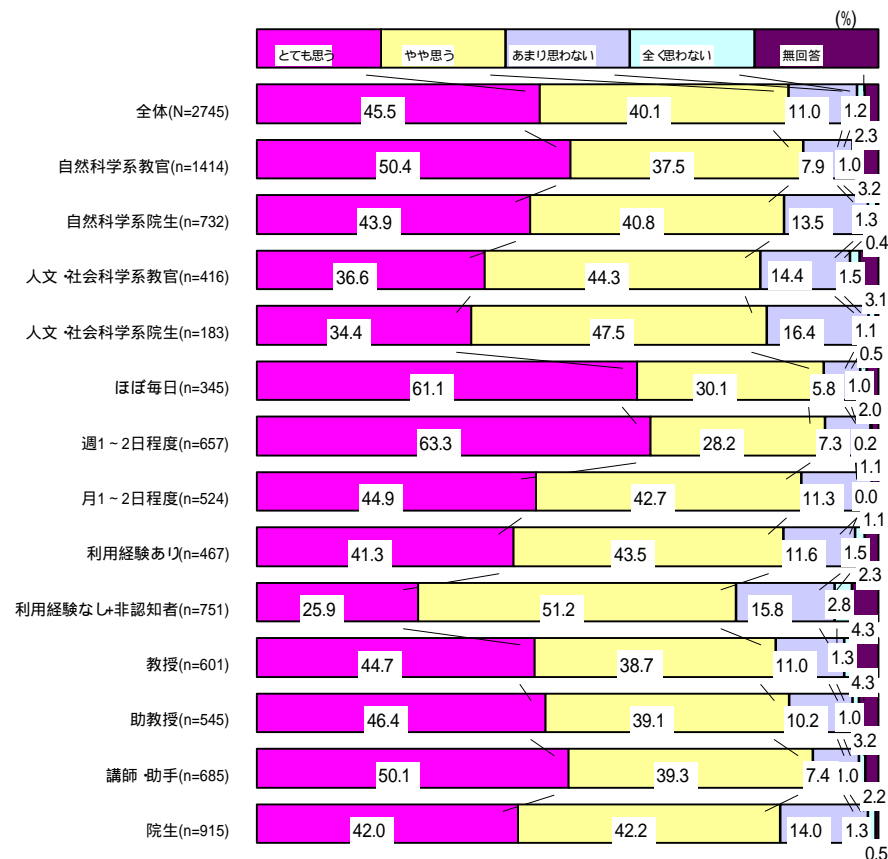
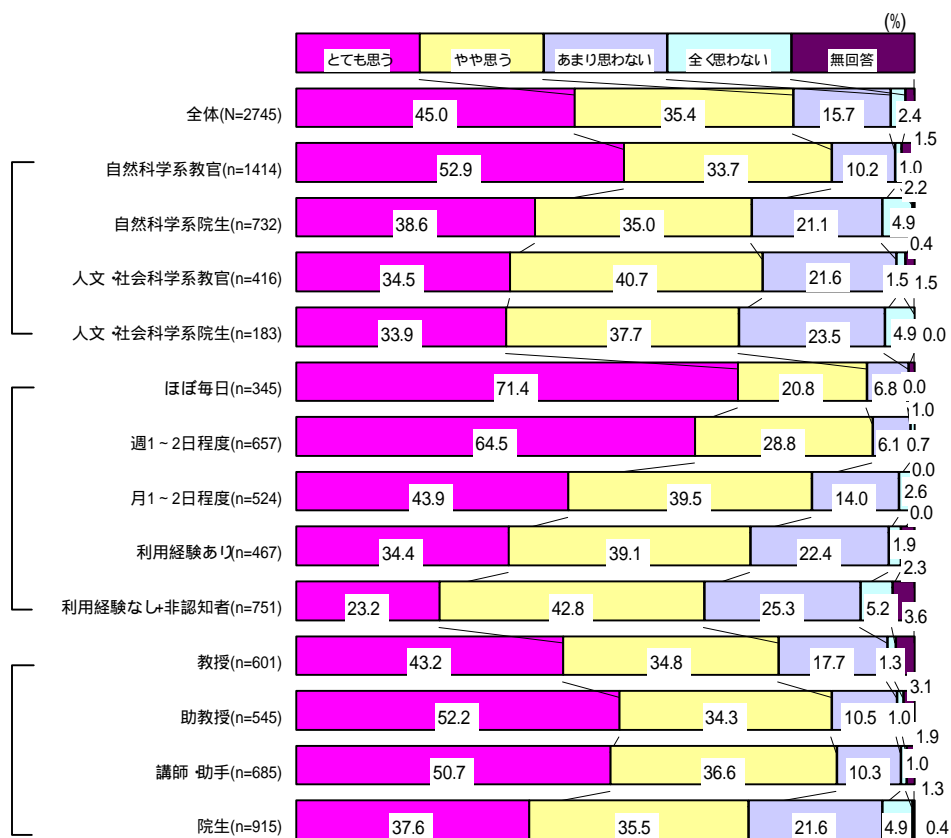
大学図書館による有料電子ジャーナルの整備に関しては、全体の45%が「とても思う」としているが、特に助教授、講師・助手や自然科学系教官では50%を上回っている。また電子ジャーナルの利用頻度が高い人ほど「とても思う」割合が高くなっている。

有料電子ジャーナルのコンソーシアムに関しては、全体の46%が「とても思う」としており、特に自然科学系教官では高い。また、週一日以上電子ジャーナルを利用する層では「とても思う」が60%を上回っている。

Q7: 以下にあげた項目について、あなたはどのように思われますか。

j) 大学図書館は有料電子ジャーナルの整備に力を入れるべきだ

k) 有料電子ジャーナルの整備には、複数機関による共同購入・利用を進めるべきだ

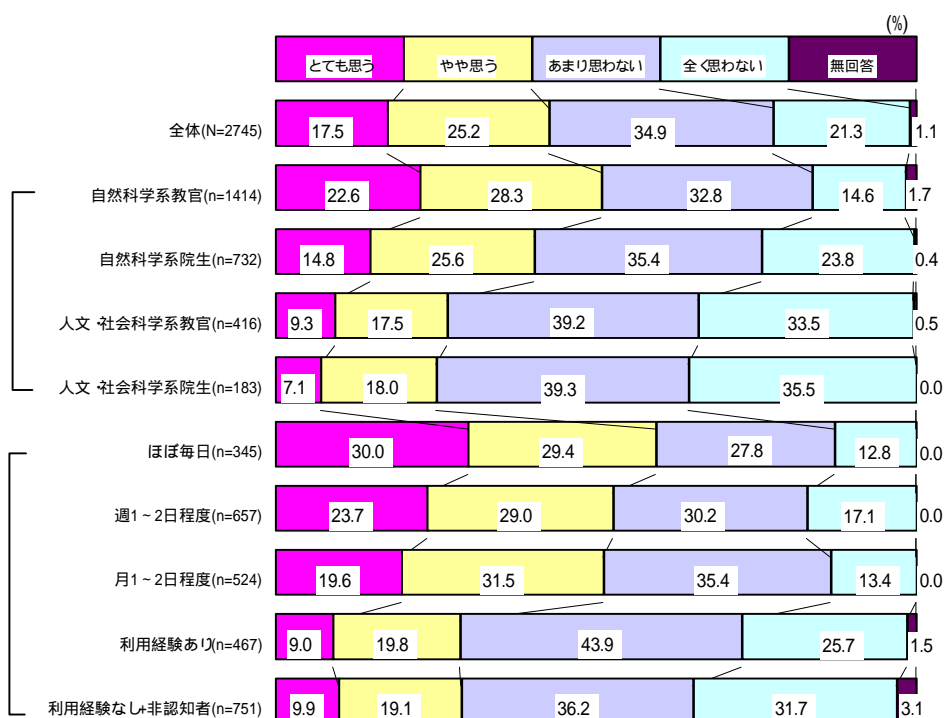


3-7. 冊子体の必要性

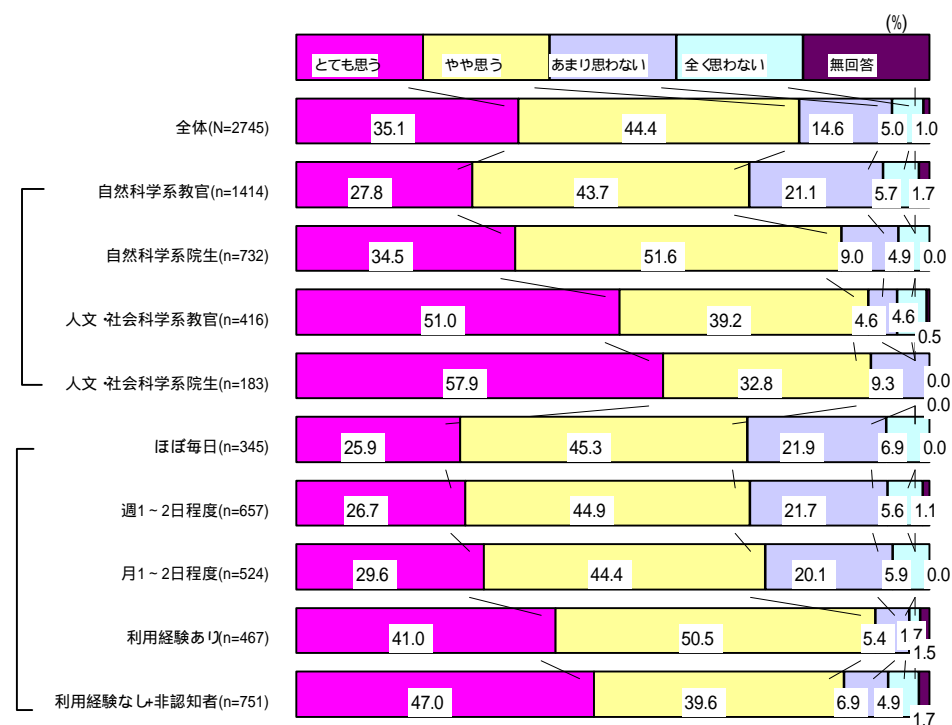
電子ジャーナルの充実に伴う冊子体の必要性の大幅な低下に関しては、全体の20%弱が「とても思う」としているのに対して、「電子ジャーナルがあっても冊子体を使いたい」に対して「とても思う」とする人が35%となっており、電子ジャーナルとともに冊子体の必要性がうかがえる。「電子ジャーナルがあっても冊子体を使いたい」に関しては、自然科学系より人文・社会科学系、教官より院生、電子ジャーナルの利用頻度が低い人ほど、「とても思う」とする割合が高い。冊子体の必要性の大幅な低下に関しては、この反対の傾向が見られる。

Q7: 以下にあげた項目について、あなたはどのように思われますか。

n) 電子ジャーナルが充実すれば冊子体の必要性は大幅に低くなる



o) 電子ジャーナルがあっても冊子体を使いたい

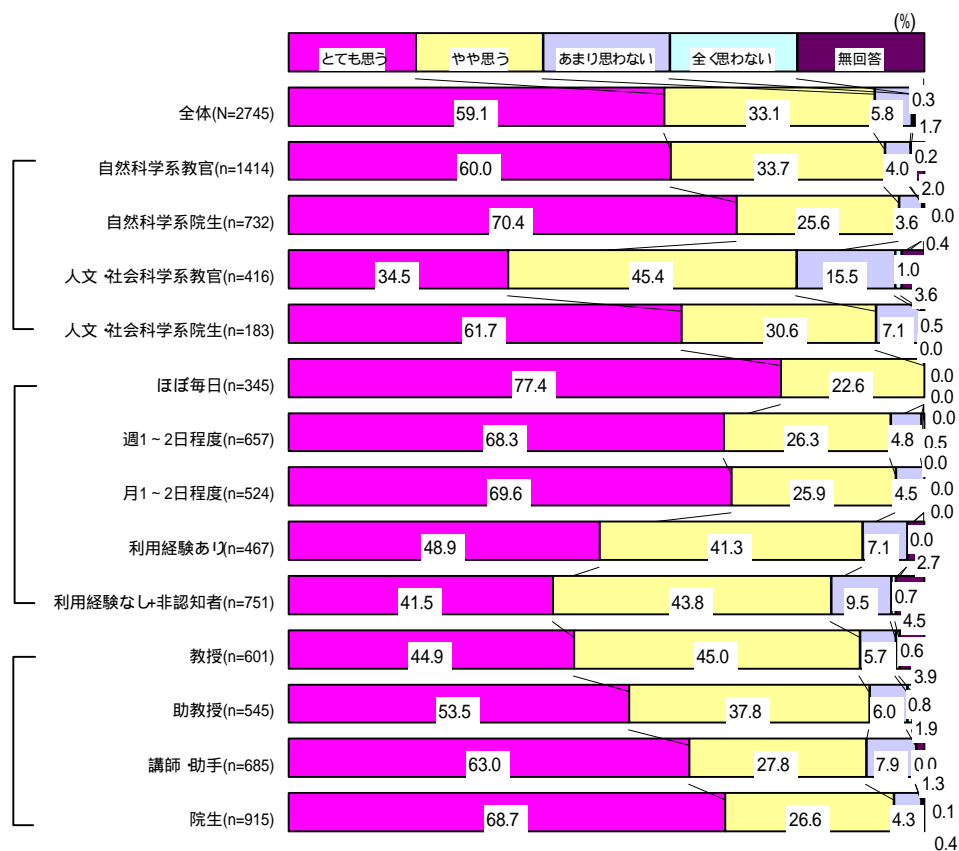


3-8.論文掲載までのスピードアップ/査読機能について

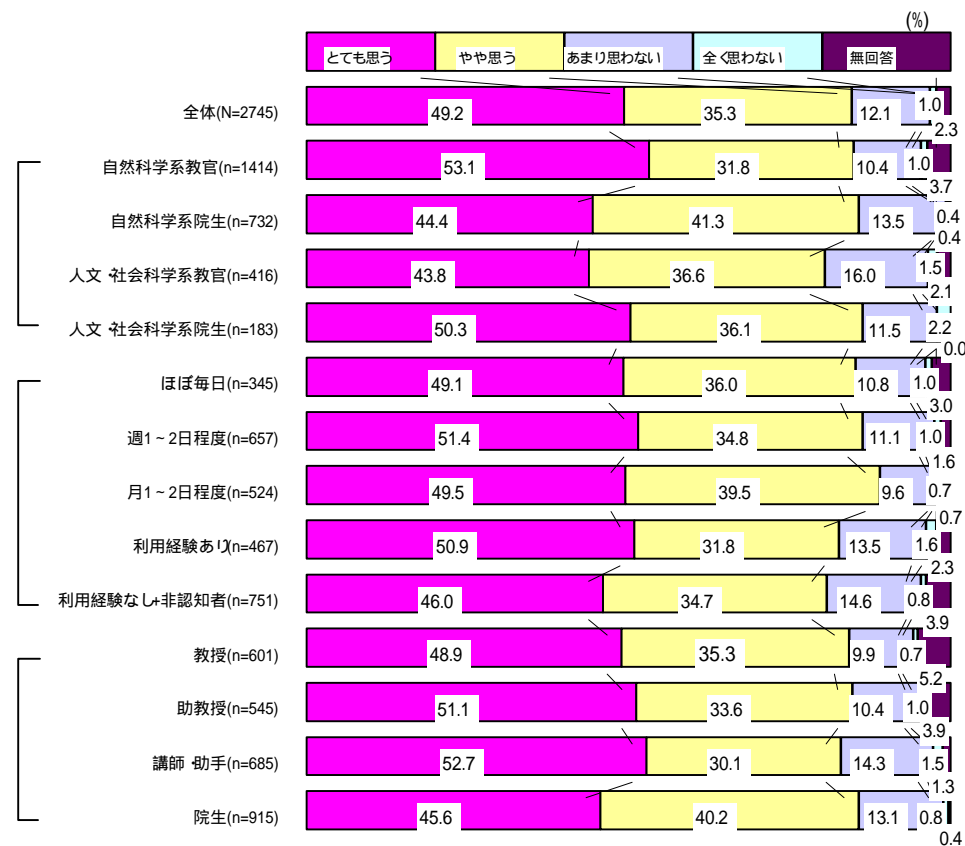
電子ジャーナルによる論文掲載までの時間の短縮に対する評価については、約60%が「とても思う」としており、人文・社会科学系より自然科学系、教官より院生で「とても思う」が高い。また、電子ジャーナルを日頃利用している層では約70%となっており、「ほぼ毎日」利用する層では80%に近い。インターネット上の論文の査読機能の強化に関しては、約半数が「とても思う」としている。属性別ではあまり顕著な傾向は見られない。

Q7: 以下にあげた項目について、あなたはどのように思われますか。

l) 電子ジャーナルにより 論文掲載までの時間が短縮されるのは評価できる



m) インターネット上の論文も査読機能を強化し 論文の質の低下を防ぐべきだ



3 - 9 .研究成果の国際的な交換

研究成果の国際的な交換に関しては、人文・社会科学系教官や電子ジャーナルを日頃利用していない層で若干低いものの、80%近くが「とても思う」としている。

Q7：以下にあげた項目について、あなたはどのように思われますか。

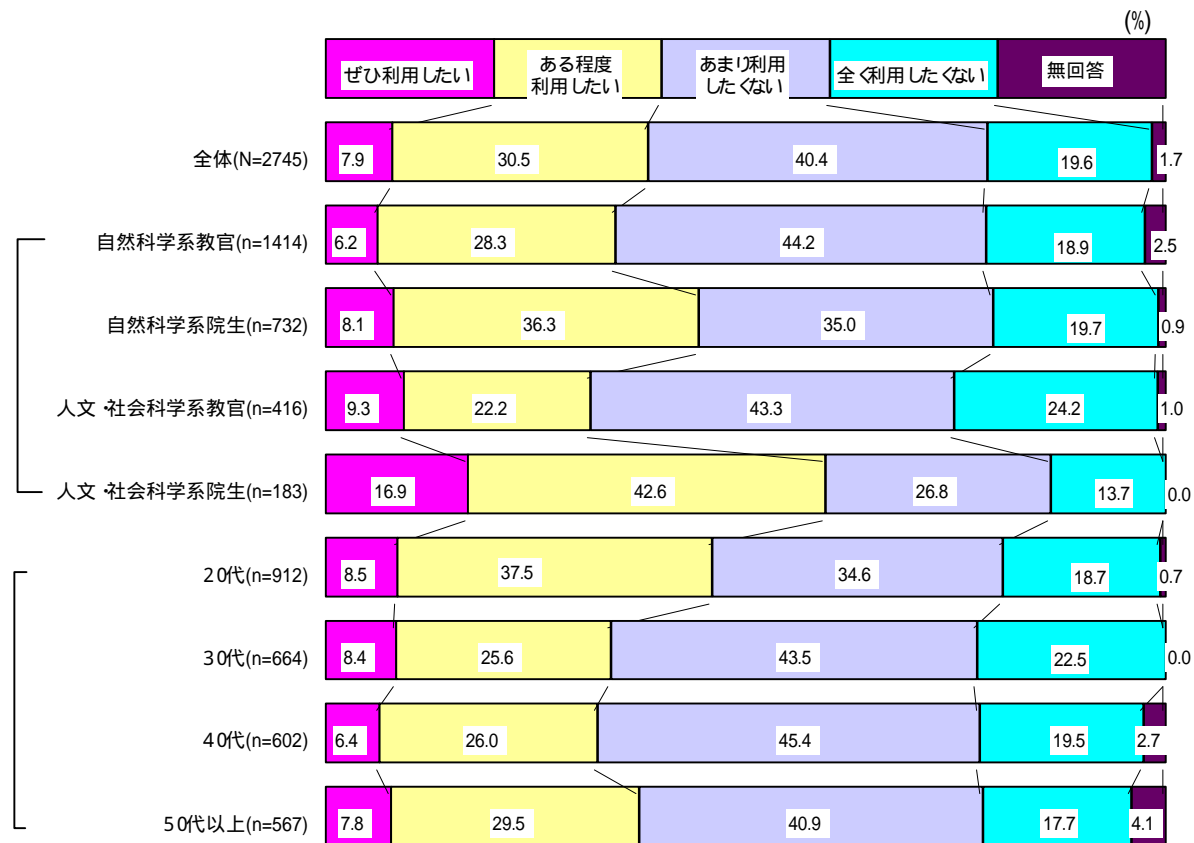
a) 今後は今まで以上に研究成果を国際的に研究者間で交換していくべきだ



3-10.アラートサービス(自動情報提供サービス)の利用意向

携帯電話による学会・研究動向などに関するアラートサービスがあった場合の利用意向をたずねた。全体では「あまり利用したくない」が40%と最も高く、「全く利用したくない」と合わせ60%にのぼる。利用意向が比較的高いのは人文・社会科学系院生で、「ぜひ利用したい」が17%、「ある程度利用したい」を合わせると60%に利用意向がある。

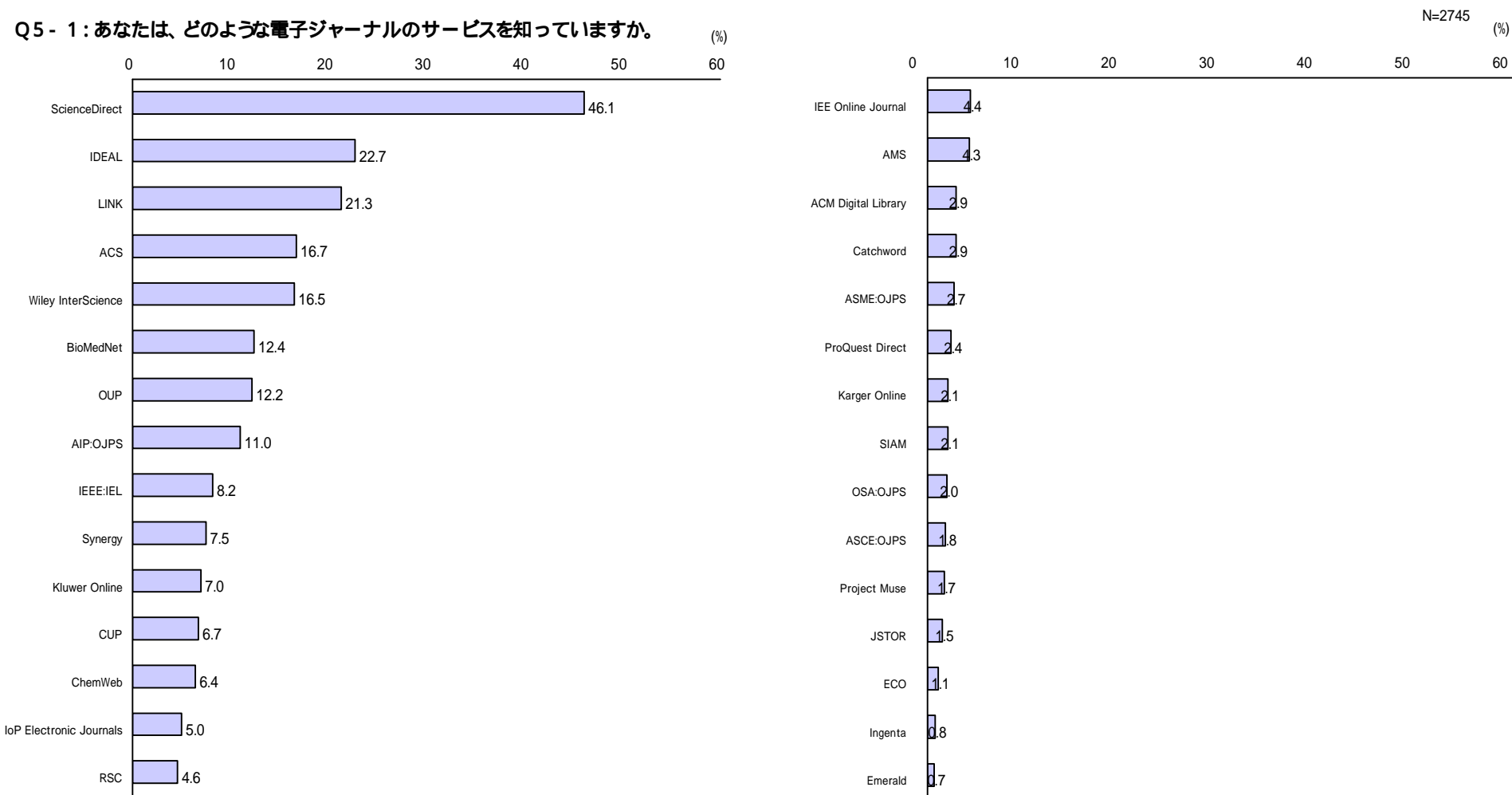
Q9:今後、携帯電話(正一等)での学会・研究動向などに関するアラートサービスがあったら利用したいですか。



4.主要電子ジャーナルの認知・利用・評価

4 - 1.主要電子ジャーナルの認知度 (1)

どのような電子ジャーナルのサービスを知っているかを高い順にみたのが下のグラフ。(単一タイトルを除く)
 「Elsevier Science ScienceDirect」が46%で、特に認知度が高い。次いで「Academic Press IDEAL」(23%)、「Springer-Verlag LINK」(21%)となっている。

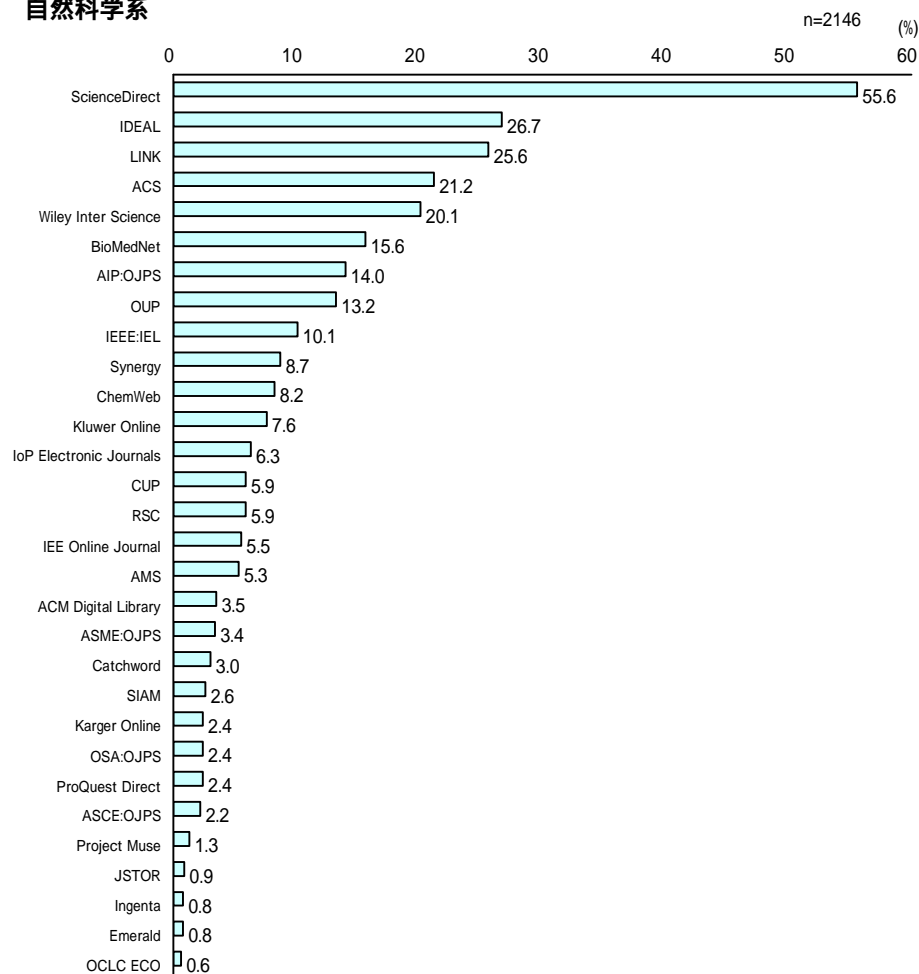


4 - 1.主要電子ジャーナルの認知度 (2)

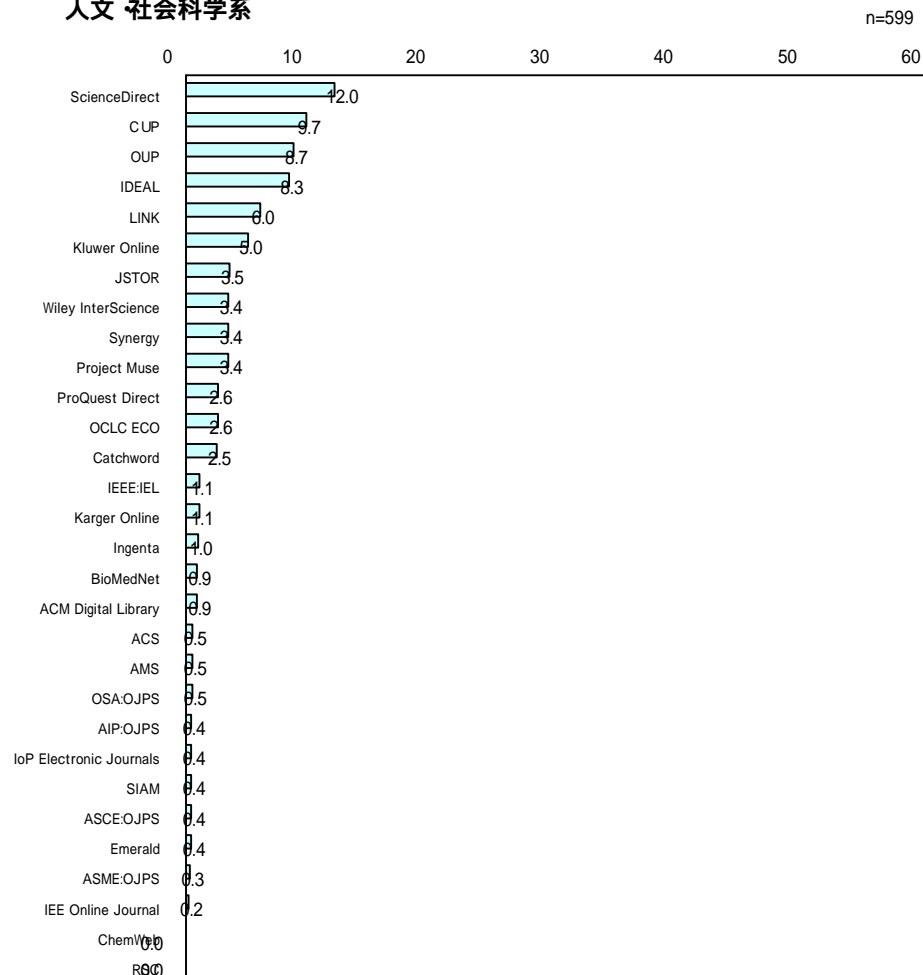
電子ジャーナルの認知度を自然科学系 / 人文・社会科学系別にまとめたのが以下のグラフ。
自然科学系、人文・社会科学系共に一番高いのは「Elsevier Science ScienceDirect」(自然科学系：56%、人文・社会科学系：12%)で、特に自然科学系で際立って高い。次いで自然科学系では「Academic Press IDEAL」(27%)、「Springer-Verlag LINK」(26%)が高く、人文・社会科学系では「CUP (Cambridge University Press)」(10%)「OUP (Oxford University Press)」(9%)となっている。

Q5 - 1: あなたは、どのような電子ジャーナルのサービスを知っていますか。

自然科学系



人文・社会科学系

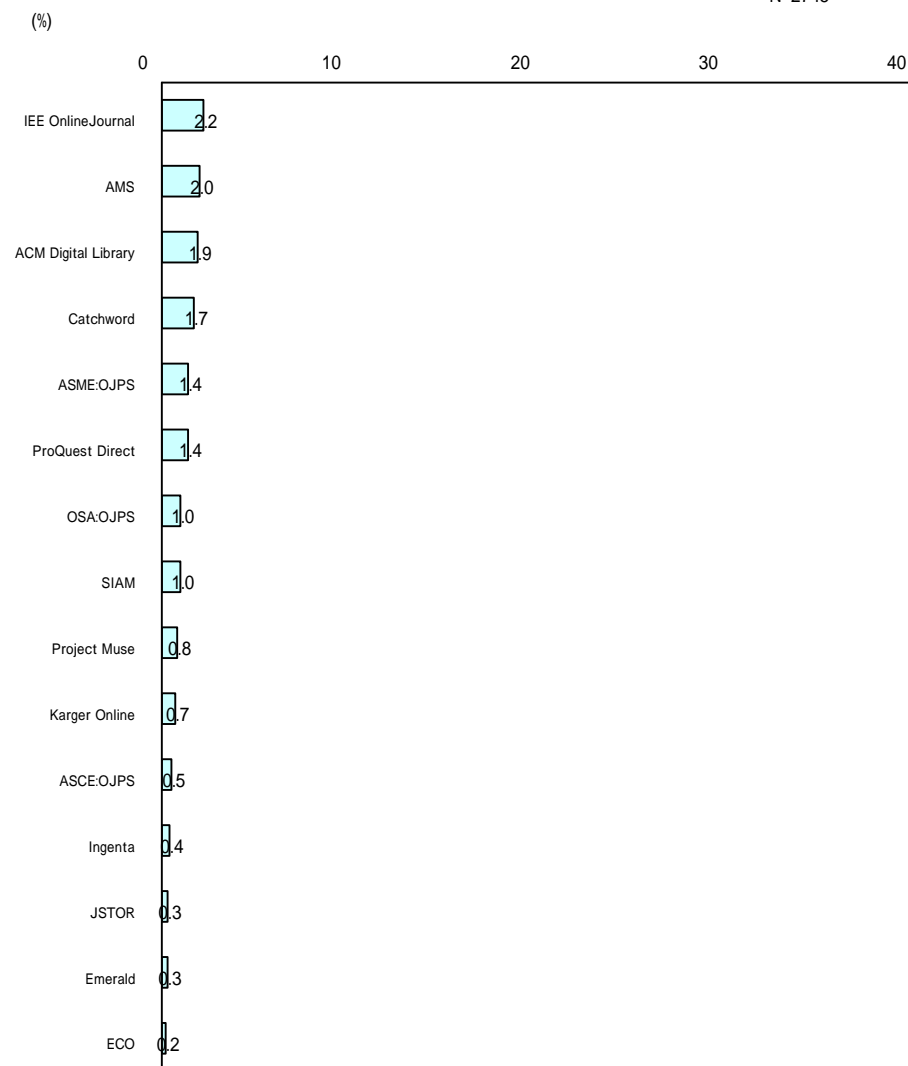
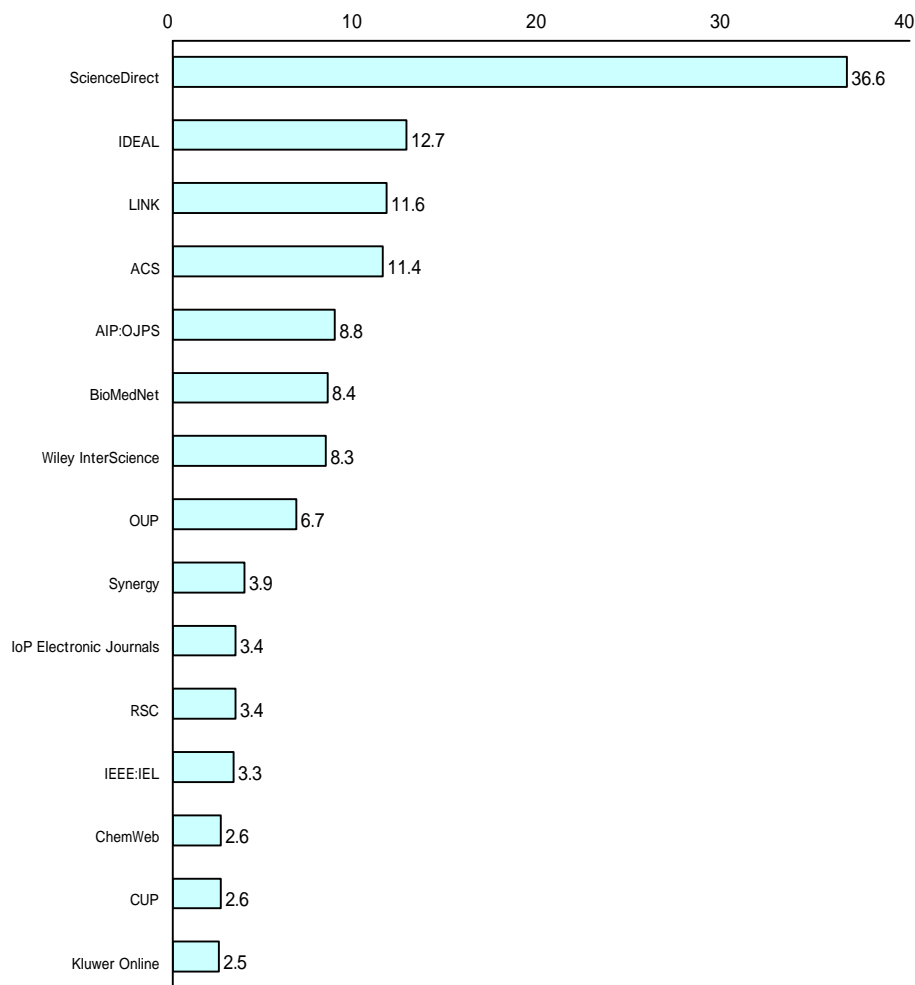


4 - 2.主要電子ジャーナルの利用度 (1)

日頃利用しているサービスのランキングをみたのが下のグラフ。
 第1位は「Elsevier Science ScienceDirect」(37%)で特に高く、第2位は「Academic Press IDEAL」(13%)、第3位は「Springer-Verlag LINK」(12%)、第4位は「ACS (American Chemical Society)」(11%)。

Q5 - 2: 日頃利用しているサービスはどれですか。

N=2745



4 - 2 .主要電子ジャーナルの利用度 (2)- 1

日頃利用しているサービスを、自然科学/人文・社会科学系/教官/院生別のランキングにまとめたのが以下の表。
 いずれの層でも「Elsevier Science ScienceDirect」が第1位になっている。その他の上位電子ジャーナルをみると、自然科学系では、第2位以下は「Academic Press IDEAL」、「ACS (American Chemical Society)」、「Springer-Verlag LINK」が占める。一方、人文・社会科学系では、第2位以下は「OUP (Oxford University Press)」、「CUP (Cambridge University Press)」、「Academic Press IDEAL」が占める。

Q5 - 2 : 日頃利用しているサービスはどれですか。

| < 自然科学系 > n=2146 | | < 自然科学系教官 > n=1414 | | < 自然科学系院生 > n=732 | |
|---|------|---|------|---|------|
| 1. Elsevier Science ScienceDirect | 44.4 | 1. Elsevier Science ScienceDirect | 48.4 | 1. Elsevier Science ScienceDirect | 36.8 |
| 2. Academic Press IDEAL | 15.4 | 2. Springer-Verlag LINK | 16.6 | 2. Academic Press IDEAL | 13.9 |
| 3. ACS | 14.6 | 3. Academic Press IDEAL | 16.1 | 3. ACS | 12.6 |
| 4. Springer-Verlag LINK | 14.2 | 4. ACS | 15.6 | 4. Springer-Verlag LINK | 9.4 |
| 5. AIP:OJPS | 11.2 | 5. AIP:OJPS | 12.4 | 5. AIP:OJPS | 9.0 |
| 6. BioMedNet | 10.6 | 6. BioMedNet | 12.2 | 6. John Wiley & Sons, Inc. Wiley InterScience | 8.5 |
| 7. John Wiley & Sons, Inc. Wiley InterScience | 10.4 | 7. John Wiley & Sons, Inc. Wiley InterScience | 11.4 | 7. BioMedNet | 7.6 |
| 8. OUP | 7.3 | 8. OUP | 7.2 | 8. CUP | 7.6 |
| 9. Blackwell Science Synergy | 4.7 | 9. RSC: Royal Society of Chemistry | 5.5 | 9. IEEE: IEL | 6.3 |
| 10. RSC | 4.4 | 10. Blackwell Science Synergy | 5.2 | 10. IEEE: IEE Online Journal | 5.4 |

| < 人文・社会科学系 > n=599 | | < 人文・社会科学系教官 > n=416 | | < 人文・社会科学系院生 > n=183 | |
|---|-----|---|-----|---|-----|
| 1. Elsevier Science ScienceDirect | 8.5 | 1. Elsevier Science ScienceDirect | 9.8 | 1. Elsevier Science ScienceDirect | 5.5 |
| 2. OUP | 4.6 | 2. OUP | 5.7 | 2. CUP | 3.3 |
| 2. CUP | 4.6 | 3. CUP | 5.2 | 3. Academic Press IDEAL | 2.7 |
| 4. Academic Press IDEAL | 3.0 | 4. Academic Press IDEAL | 3.1 | 4. OUP | 2.2 |
| 5. Springer-Verlag LINK | 2.3 | 5. Springer-Verlag LINK | 3.1 | 4. Kluwer Academic Publishers Kluwer Online | 2.2 |
| 6. Kluwer Academic Publishers Kluwer Online | 2.1 | 6. John Hopkins University Press Project Muse | 2.1 | 4. JSTOR | 2.2 |
| 7. John Hopkins University Press Project Muse | 1.9 | 6. Kluwer Academic Publishers Kluwer Online | 2.1 | 7. John Hopkins University Press Project Muse | 1.6 |
| 8. ProQuest Direct | 1.8 | 6. ProQuest Direct | 2.1 | 8. ProQuest Direct | 1.1 |
| 9. Blackwell Science Synergy | 1.4 | 6. Taylor & Francis Catchword | 2.1 | 8. Blackwell Science Synergy | 1.1 |
| 9. Taylor & Francis Catchword | 1.4 | 10. Blackwell Science Synergy | 1.5 | 10. Springer-Verlag LINK | 0.5 |

4 - 2 .主要電子ジャーナルの利用度 (2)- 2

日頃利用しているサービスを、研究分野別のランキングにまとめたのが以下の表。
 「社会科学系」「理学」「農学」「工学」「医歯薬学」で「Elsevier Science ScienceDirect」が第1位になっている。
 「人文科学系」では、「CUP (Cambridge University Press)」と「OUP (Oxford University Press)」がトップ。

Q5 - 2 : 日頃利用しているサービスはどれですか。

| < 人文科学系 > n=289 | | < 理学 > n=547 | | < 農学 > n=250 | |
|---|------|---|------|--|------|
| 1. CUP | 5.5 | 1. Elsevier Science ScienceDirect | 48.0 | 1. Elsevier Science ScienceDirect | 45.4 |
| 1. OUP | 5.5 | 2. ACS | 22.7 | 2. BioMedNet | 19.3 |
| 3. Kluwer Academic Publishers Kluwer Online | 2.2 | 3. AIP:OJPS | 17.8 | 3. Academic Press IDEAL | 19.0 |
| 3. John Hopkins University Press Project Muse | 2.2 | 4. Springer-Verlag LINK | 17.1 | 4. Springer-Verlag LINK | 17.6 |
| 5. Springer-Verlag LINK | 1.5 | 5. Academic Press IDEAL | 16.3 | 5. ACS | 15.1 |
| 6. Academic Press IDEAL | 1.1 | 6. John Wiley & Sons,Inc., Wiley InterScience | 14.4 | 6. Blackwell Science Synergy | 11.1 |
| 7. Elsevier Science ScienceDirect | 0.7 | 7. BioMedNet | 13.1 | 7. Kluwer Academic Publishers Kluwer Online | 7.0 |
| 7. ProQuest Direct | 0.7 | 8. IoP Electronic Journals | 7.7 | 8. OUP | 6.8 |
| 7. Taylor & Francis Catchword | 0.7 | 9. OUP | 7.6 | 9. ChemWeb | 5.4 |
| 7. OCLC ECO | 0.7 | 10. Blackwell Science Synergy | 6.9 | 10. AIP:OJPS | 2.7 |
| < 社会科学系 > n=310 | | < 工学 > n=834 | | < 医歯薬学 > n=435 | |
| 1. Elsevier Science ScienceDirect | 15.7 | 1. Elsevier Science ScienceDirect | 44.6 | 1. Elsevier Science ScienceDirect | 41.7 |
| 2. Academic Press IDEAL | 4.8 | 2. AIP:OJPS | 14.8 | 2. Academic Press IDEAL | 21.8 |
| 3. CUP | 3.7 | 3. ACS | 14.0 | 3. Springer-Verlag LINK | 18.5 |
| 3. OUP | 3.7 | 4. John Wiley & Sons,Inc., Wiley InterScience | 10.7 | 4. BioMedNet | 17.7 |
| 5. Springer-Verlag LINK | 3.1 | 5. Academic Press IDEAL | 9.8 | 5. OUP | 12.1 |
| 6. ProQuest Direct | 2.7 | 6. IEEE: IEL | 8.9 | 6. John Wiley & Sons,Inc. Wiley InterScience | 9.6 |
| 6. Blackwell Science Synergy | 2.7 | 7. Springer-Verlag LINK | 8.6 | 7. ACS | 7.2 |
| 8. Taylor & Francis Catchword | 2.1 | 8. IoP Electronic Journals | 6.1 | 8. Blackwell Science Synergy | 4.8 |
| 9. Kluwer Academic Publishers Kluwer Online | 2.0 | 9. RSC | 5.0 | 8. ProQuest Direct | 4.8 |
| 9. JSTOR | 2.0 | 9. ChemWeb | 5.0 | 10. Kluwer Academic Publishers Kluwer Online | 3.2 |

4 - 3.主要電子ジャーナルの評価 (1)

利用度が上位の8つの電子ジャーナルについて、利用者によるサービスの印象・イメージ(評価)をみたのが下表。表は「全体として使いやすい」のスコアが高い順となっている。

「全体として使いやすい」が高い上位3ジャーナル「AIP (American Institute of Physics(APSも含む) OJPS)」「Elsevier Science ScienceDirect」「OUP (Oxford University Press)」は、全般的にその他の評価項目でも他のジャーナルに比べ評価が高い。
 その他、「ACS (American Chemical Society)」が「コンテンツの質が高い」「学界で評価されている」「論文掲載のタイミングが早い」で高い点、「BioMedNet」が「コンテンツの質が高い」「データ量が豊富」「リンクの機能が充実している」で高い点、「John Wiley & Sons, Inc. Wiley InterScience」が「学界で評価されている」で高い点が特徴的。

Q5 - 2:日頃利用しているサービスの印象・イメージ(評価)はどれですか。

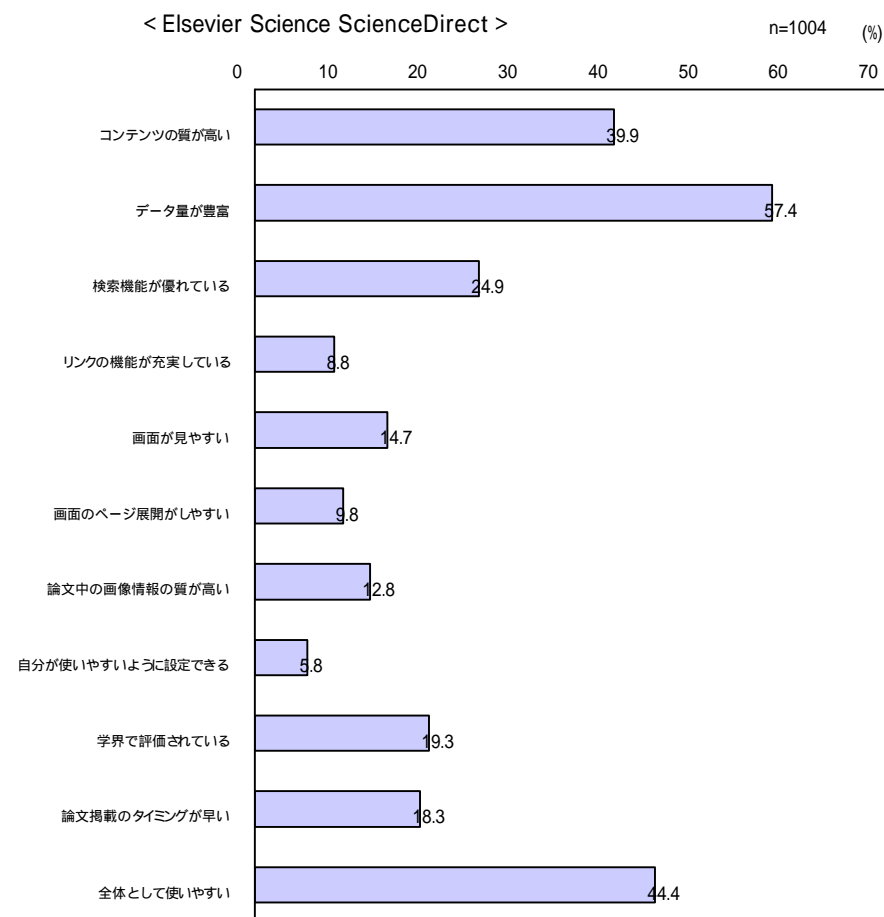
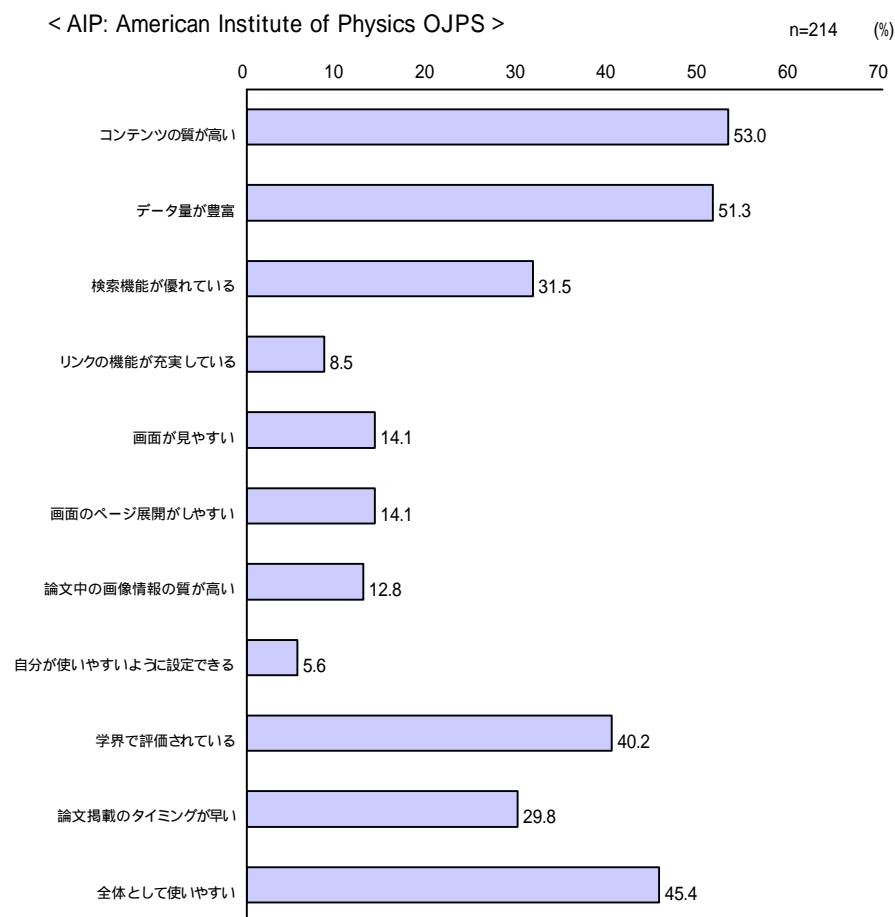
| | | コンテンツの質が高い | データ量が豊富 | 検索機能が優れている | リンクの機能が充実している | 画面が見やすい | 画面のページ展開がしやすい | 論文中の画像情報の質が高い | 自分が使いやすいように設定できる | 学界で評価されている | 論文掲載のタイミングが早い | 全体として使いやすい |
|--|----------|------------|---------|------------|---------------|---------|---------------|---------------|------------------|------------|---------------|------------|
| AIP: OJPS | (n=241) | 53.0 | 51.3 | 31.5 | 8.5 | 14.1 | 14.1 | 12.8 | 5.6 | 40.2 | 29.8 | 45.4 |
| Elsevier Science ScienceDirect | (n=1004) | 39.9 | 57.4 | 24.9 | 8.8 | 14.7 | 9.8 | 12.8 | 5.8 | 19.3 | 18.3 | 44.4 |
| OUP | (n=185) | 46.8 | 34.0 | 22.4 | 11.1 | 20.9 | 10.9 | 13.5 | 1.7 | 23.0 | 14.2 | 42.9 |
| Academic Press IDEAL | (n=348) | 36.2 | 34.9 | 7.2 | 5.0 | 8.8 | 5.0 | 8.2 | 4.2 | 15.2 | 12.9 | 37.9 |
| ACS | (n=313) | 52.9 | 41.7 | 19.7 | 7.7 | 13.2 | 7.6 | 9.8 | 1.0 | 45.2 | 28.8 | 35.2 |
| BioMedNet | (n=230) | 47.3 | 49.3 | 19.1 | 13.1 | 10.7 | 6.0 | 7.6 | 7.5 | 6.0 | 4.5 | 33.6 |
| Springer-Verlag LINK | (n=318) | 27.1 | 28.0 | 5.1 | 1.3 | 8.6 | 3.1 | 3.2 | 3.2 | 12.6 | 9.8 | 30.4 |
| John Wiley & Sons, Inc. Wiley InterScience | (n=229) | 37.6 | 35.8 | 12.2 | 1.5 | 9.2 | 6.0 | 3.4 | 0.0 | 32.9 | 15.0 | 25.5 |

*網掛けは上位3位を示す。

4 - 3 .主要電子ジャーナルの評価 (2)

「AIP (American Institute of Physics) OJPS」「Elsevier Science ScienceDirect」の利用者の印象・イメージ (評価) をみたのが以下のグラフ。
 「AIP OJPS」では、「コンテンツの質が高い」(53%)、「データ量が豊富」(51%)といった項目で評価が高い。
 「Elsevier Science ScienceDirect」では、「データ量が豊富」(57%)が特に評価が高く、「コンテンツの質が高い」(40%)が高い。

Q5 - 2 :日頃利用しているサービスの印象・イメージ (評価) はどれですか。



4 - 3.主要電子ジャーナルの評価 (3)

「OUP (Oxford University Press)」、「Academic Press IDEAL」の利用者の印象・イメージ(評価)をみたのが以下のグラフ。

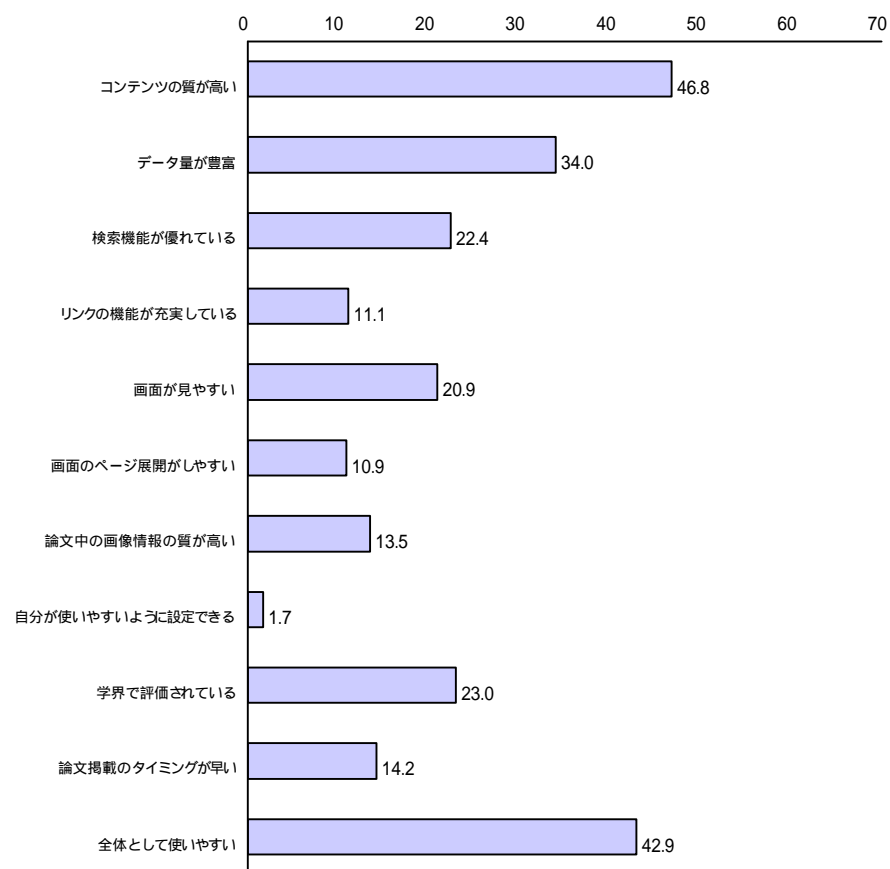
「OUP」では、「コンテンツの質が高い」(47%)が高い。

「Academic Press IDEAL」では、「コンテンツの質が高い」(36%)、「データ量が豊富」(35%)が高い。

Q5- 2:日頃利用しているサービスの印象・イメージ(評価)はどれですか。

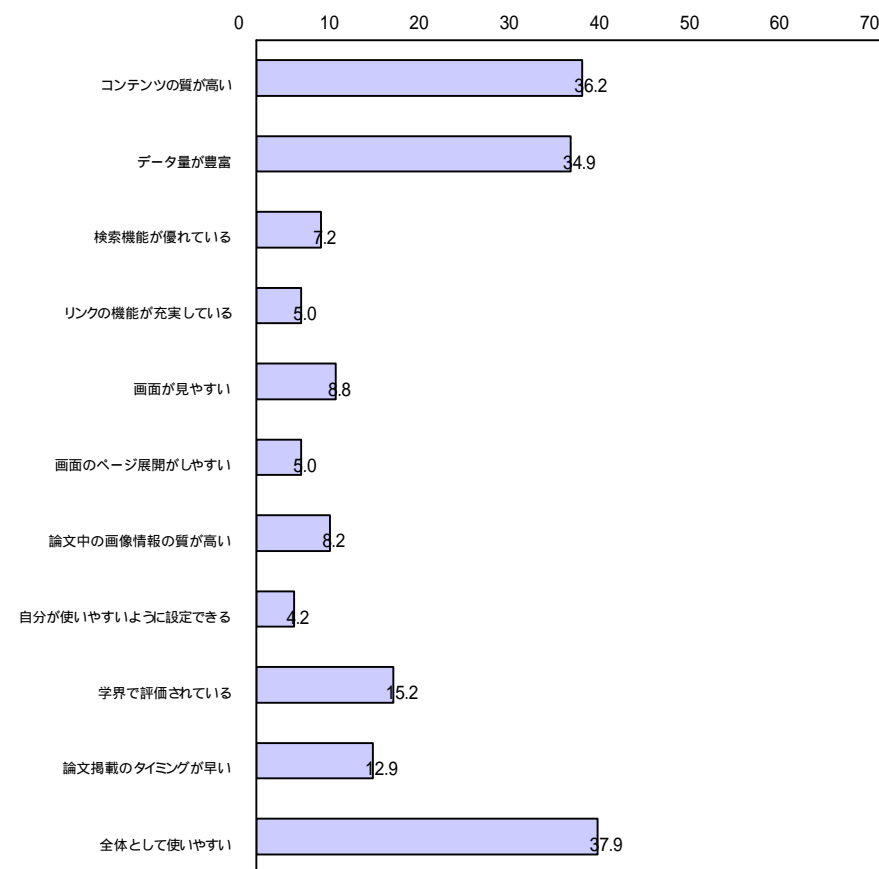
< OUP:Oxford University Press >

n=185 (%)



< Academic Press IDEAL >

n=348 (%)

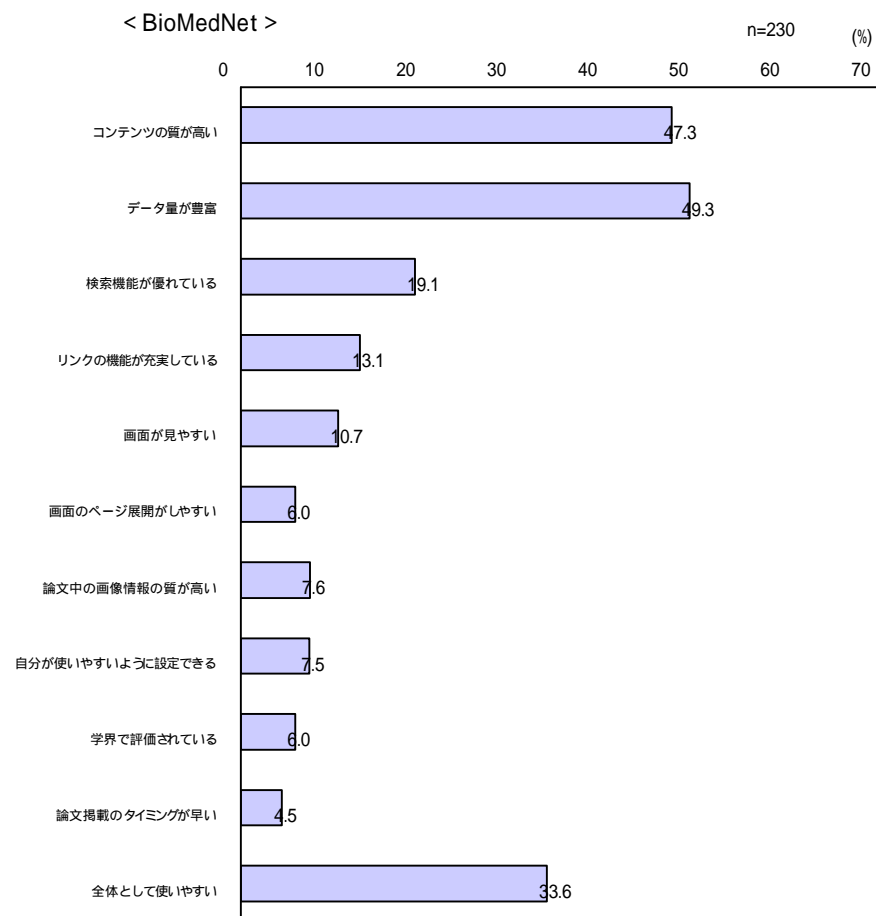
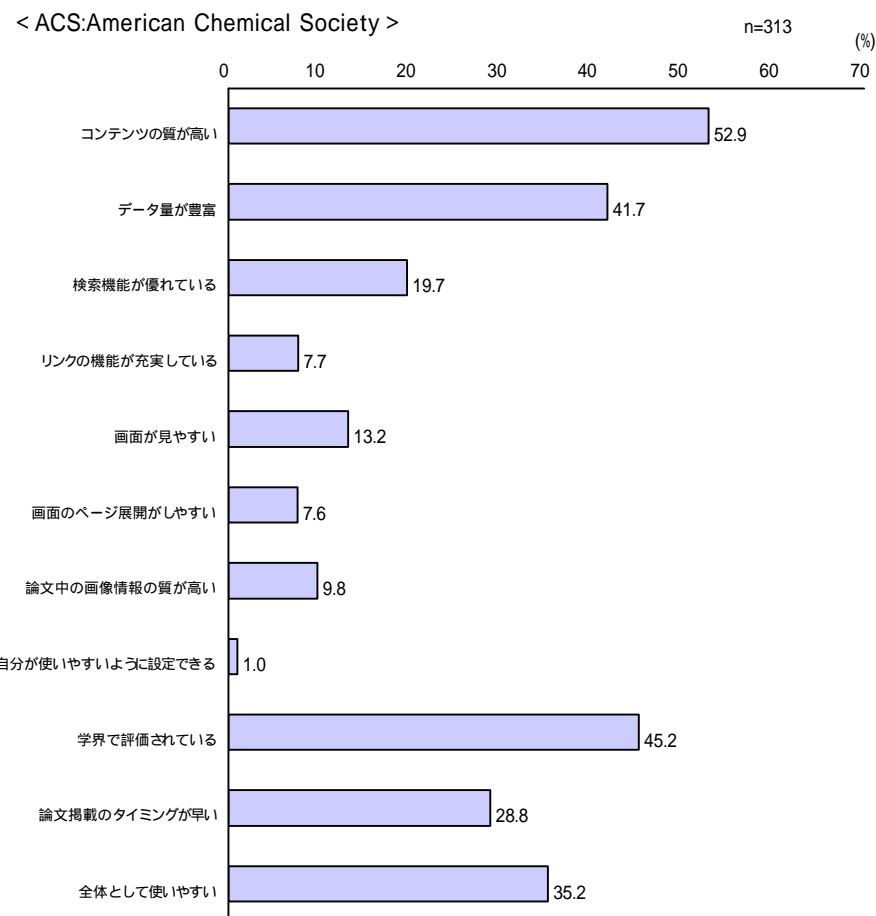


4 - 3.主要電子ジャーナルの評価 (4)

「ACS (American Chemical Society)」「BioMedNet」の利用者の印象・イメージ (評価) をみたのが以下のグラフ。

「ACS」では、「コンテンツの質が高い」(53%)、「学界で評価されている」(45%)、「データ量が豊富」(42%)が高い。
 「BioMedNet」では、「データ量が豊富」(49%)、「コンテンツの質が高い」(47%)が高い。

Q5- 2:日頃利用しているサービスの印象・イメージ (評価) はどれですか。



4 - 3.主要電子ジャーナルの評価 (5)

「Springer-Verlag LINK」「John Wiley & Sons, Inc. Wiley InterScience」の利用者の印象・イメージ(評価)をみたのが以下のグラフ。

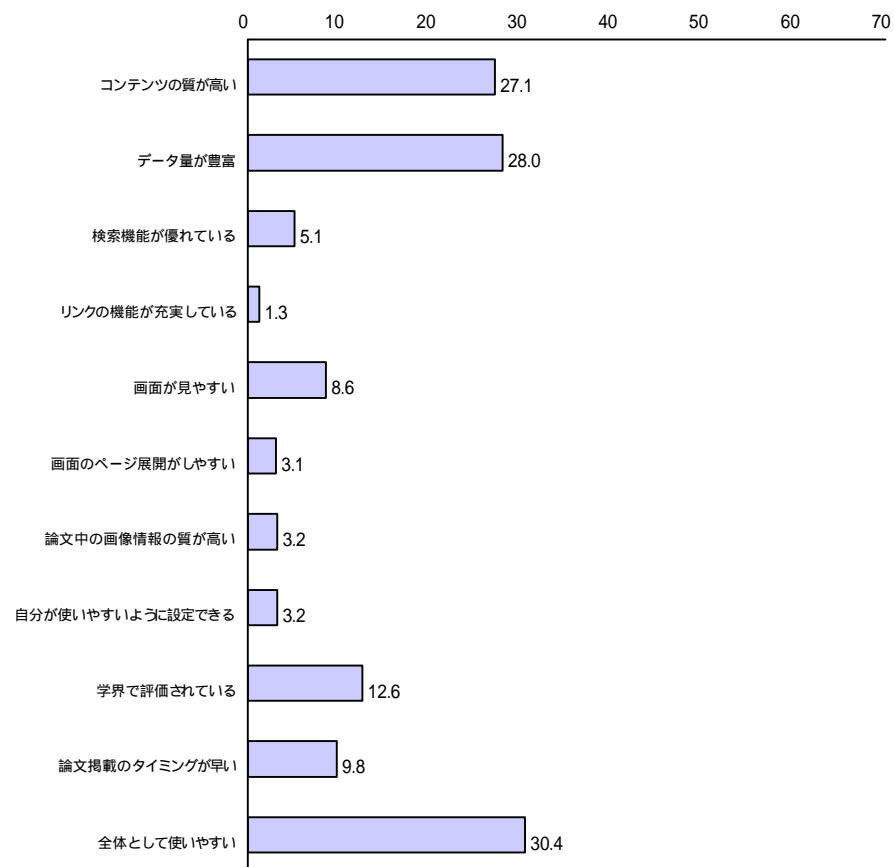
「Springer-Verlag LINK」では、「データ量が豊富」(28%)、「コンテンツの質が高い」(27%)が高い。

「John Wiley & Sons, Inc. Wiley InterScience」では、「コンテンツの質が高い」(38%)、「データ量が豊富」(36%)、「学界で評価されている」(33%)が高い。

Q5- 2:日頃利用しているサービスの印象・イメージ(評価)はどれですか。

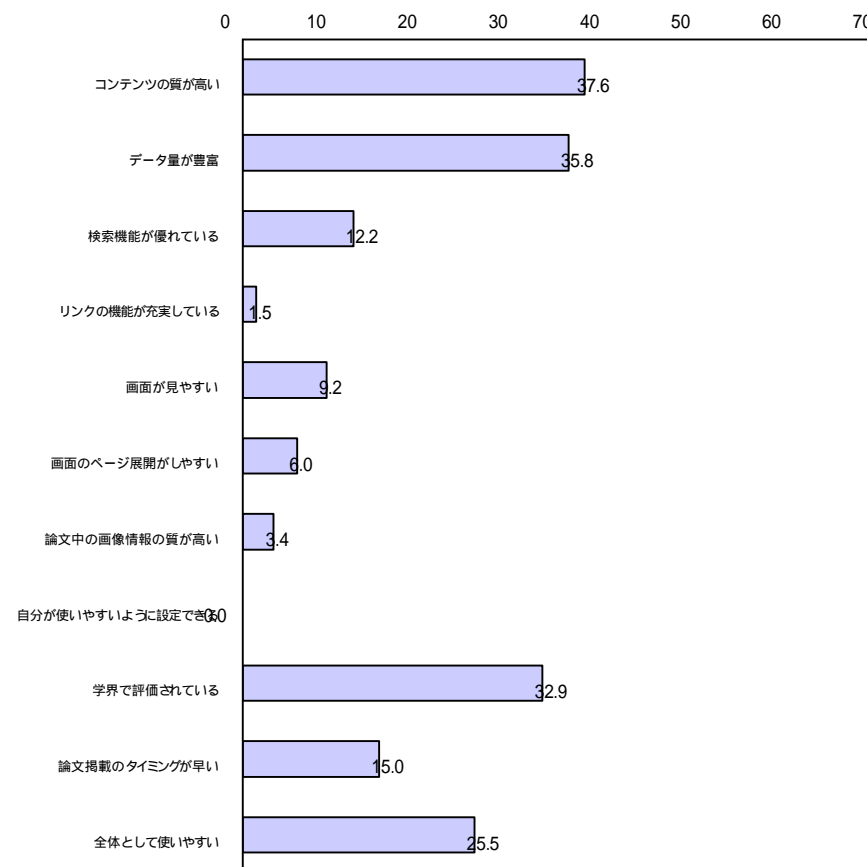
< Springer-Verlag LINK >

n=318 (%)



< John Wiley & Sons, Inc. Wiley InterScience >

n=229 (%)



< 参考 > 主要電子ジャーナルの評価

利用度が比較的低い下記の電子ジャーナルの印象・イメージ(評価)については、下表のとおり。

Q5 - 2: 日頃利用しているサービスの印象・イメージ(評価)はどれですか。

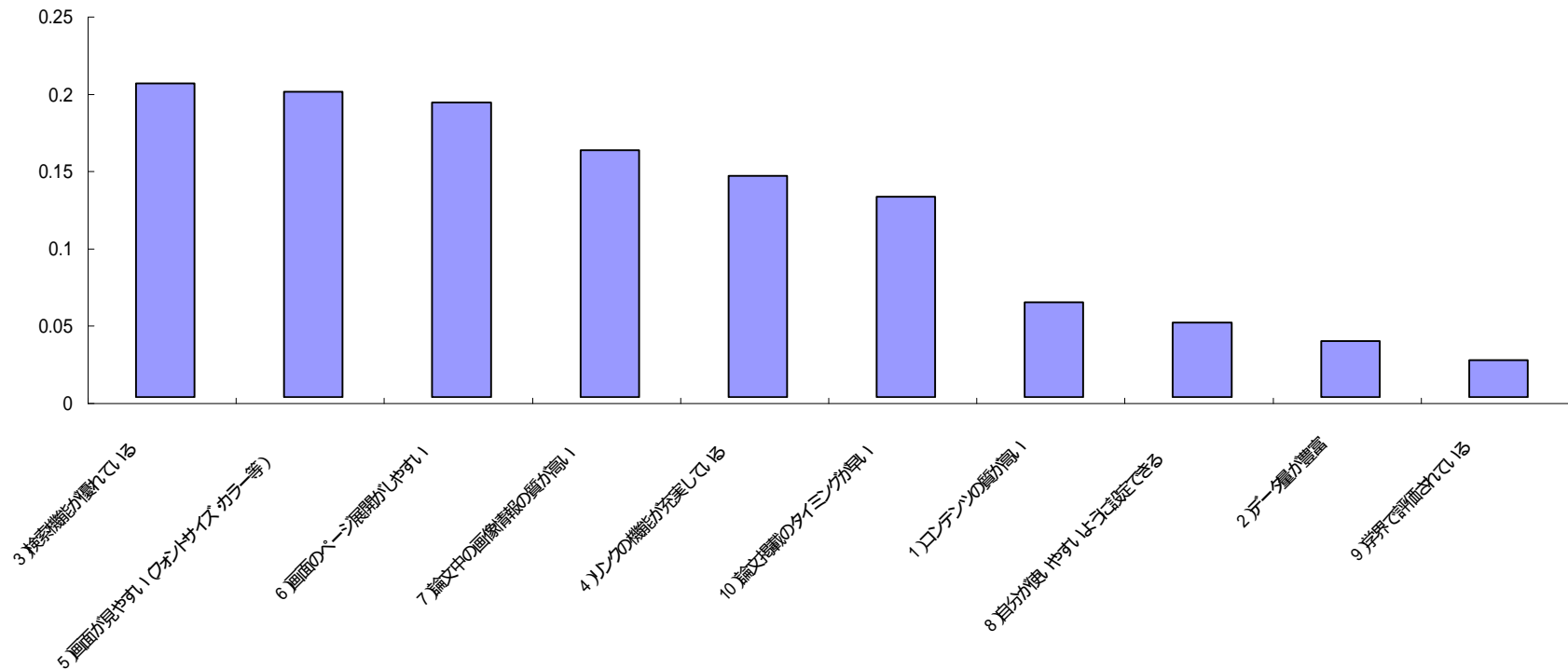
| | | コンテンツの 質が高い | データ量が 豊富 | 検索機能が 優れている | リンクの機能 が充実してい る | 画面が見や すい | 画面のペー ジ展開がし やすい | 論文中の画 像情報の質 が高い | 自分が使い やすいよう に設定でき る | 学界で評価 されている | 論文掲載の タイミングが 早い | 全体として使 いやすい |
|--|---------|----------------|-------------|----------------|-----------------------|-------------|-----------------------|-----------------------|------------------------------|----------------|-----------------------|----------------|
| ACM: ACM Digital Library | (n=51) | 47.4 | 48.4 | 6.4 | 0.0 | 15.3 | 6.9 | 0.0 | 0.0 | 20.2 | 0.0 | 40.5 |
| AMS | (n=56) | 36.8 | 31.9 | 30.5 | 18.8 | 18.8 | 6.3 | 18.4 | 0.0 | 18.4 | 18.4 | 26.4 |
| ASCE:OJPS | (n=14) | 0.0 | 50.8 | 25.4 | 49.2 | 0.0 | 23.8 | 0.0 | 0.0 | 74.6 | 76.2 | 0.0 |
| ASME: OJPS | (n=39) | 26.6 | 8.5 | 8.5 | 8.5 | 8.5 | 8.5 | 8.5 | 8.5 | 62.3 | 26.0 | 26.0 |
| Blackwell Science Synergy | (n=108) | 45.9 | 19.9 | 8.2 | 7.2 | 6.3 | 4.2 | 3.2 | 0.9 | 23.4 | 11.5 | 32.5 |
| ChemWeb | (n=72) | 28.8 | 33.6 | 9.7 | 14.6 | 4.9 | 9.7 | 0.0 | 0.0 | 4.9 | 0.0 | 33.0 |
| CUP | (n=72) | 47.1 | 21.4 | 4.9 | 10.9 | 10.9 | 4.4 | 3.0 | 0.0 | 30.5 | 13.9 | 26.7 |
| IEEE:IEE Online Journal | (n=60) | 17.0 | 33.0 | 11.2 | 0.0 | 5.4 | 0.0 | 5.4 | 0.0 | 11.2 | 5.4 | 16.7 |
| IEEE: IEL | (n=90) | 47.0 | 44.9 | 11.2 | 0.0 | 0.0 | 3.6 | 0.0 | 0.0 | 21.3 | 2.4 | 30.1 |
| Ingenta | (n=12) | 44.4 | 55.6 | 73.1 | 0.0 | 17.6 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 17.6 | 0.0 | 71.3 |
| IoP: IoP Electronic Journals | (n=93) | 40.9 | 25.6 | 7.5 | 0.0 | 7.5 | 3.8 | 11.1 | 3.5 | 22.6 | 3.8 | 18.6 |
| John Hopkins University Press Project Muse | (n=22) | 66.4 | 46.0 | 25.6 | 15.9 | 20.4 | 4.5 | 15.9 | 0.0 | 20.4 | 9.7 | 33.0 |
| JSTOR | (n=9) | 89.4 | 34.8 | 57.6 | 0.0 | 22.7 | 34.8 | 22.7 | 10.6 | 33.4 | 0.0 | 33.4 |
| Karger Karger Online | (n=20) | 46.5 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 17.8 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 10.9 | 0.0 | 35.6 |
| Kluwer Academic Publishers Kluwer Online | (n=68) | 51.8 | 35.3 | 20.5 | 10.2 | 10.2 | 11.7 | 5.1 | 1.5 | 35.0 | 14.6 | 36.5 |
| MCB University Press Emerald | (n=7) | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 50.0 |
| OCLC ECO | (n=4) | 50.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 50.0 | 0.0 | 50.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| OSA: OJPS | (n=27) | 50.4 | 13.0 | 25.2 | 0.0 | 25.2 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 37.4 | 12.2 | 38.2 |
| ProQuest Direct | (n=38) | 26.6 | 53.6 | 5.6 | 5.6 | 8.2 | 20.4 | 8.2 | 20.4 | 17.4 | 17.4 | 25.7 |
| RSC | (n=94) | 48.5 | 44.7 | 11.0 | 0.0 | 0.0 | 3.7 | 3.7 | 0.0 | 44.5 | 33.3 | 44.3 |
| SIAM | (n=27) | 25.0 | 37.1 | 25.8 | 12.1 | 24.2 | 12.1 | 24.2 | 12.1 | 0.0 | 12.1 | 37.1 |
| Taylor & Francis Catchword | (n=46) | 43.8 | 27.0 | 11.8 | 7.6 | 9.3 | 14.3 | 7.1 | 4.7 | 7.6 | 0.0 | 21.4 |

4 - 4 .使いやすさにつながる機能

各利用電子ジャーナルの評価のうち、「全体として使いやすい」とその他の10項目の相関係数をみたのが下記の通り。これによって、使いやすさが具体的にどういうことと関係が深いかがわかる。

検索機能、画面の見やすさ、画面のページ展開が使いやすさに寄与していることがわかる。

Q5- 2 : 日頃利用しているサービスの印象・イメージ (評価) はどれですか。



5.情報機器利用の現状と今後

5 - 1 . PCの利用状況

研究のためのPCの利用度をたずねた。

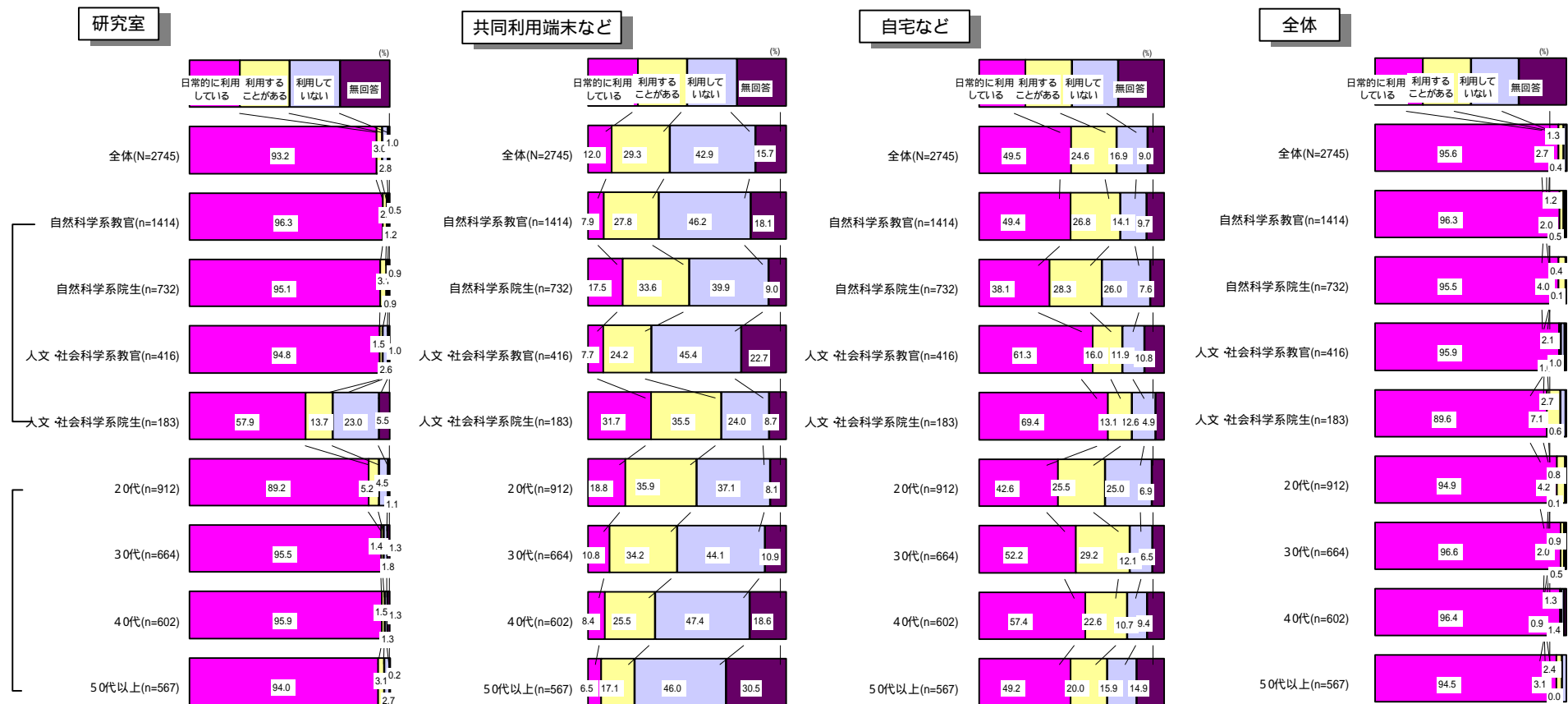
研究室では、人文・社会科学系院生では約6割と低いものの、全体では「日常的に利用している」とする人は90%を超えている。

大学の共同利用端末では、教官に比べ院生の利用が高いが、特に人文・社会科学系院生は「日常的に利用」が約30%となっている。

自宅などでは、「日常的に利用している」人が半数。自然科学系に比べ人文・社会科学系の方が自宅等での利用が高い。また、年代的には40代で最も高くなっているが、50代以上では低い。

利用場所を関係なくみると、日常的な利用は、人文・社会科学系院生で90%とやや低いものの、全体では95%以上の人利用している。

Q4A) : 研究のためにどのくらいPCを利用していますか。



5-2. インターネットの利用状況

研究のためのインターネットの利用度をたずねた。

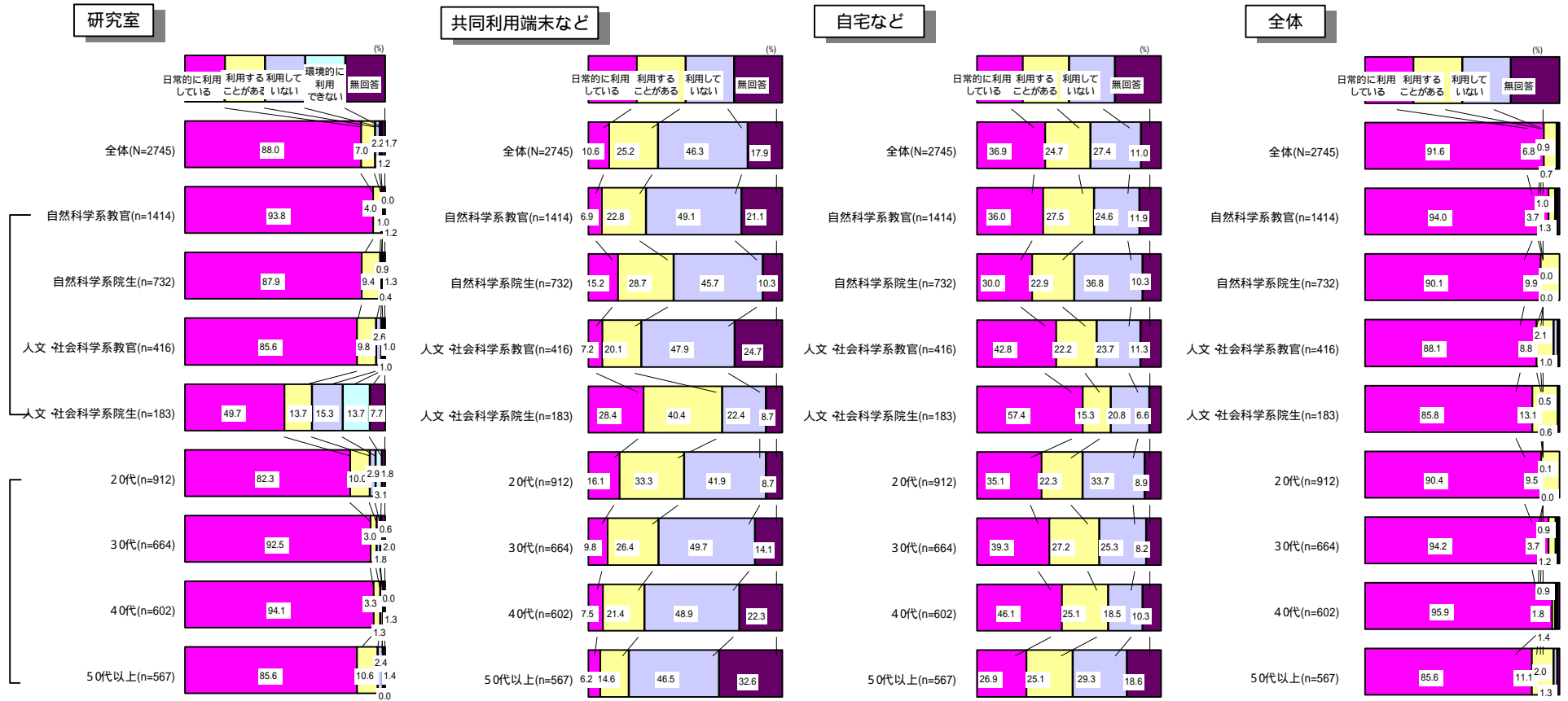
研究室では、人文・社会科学系院生では50%を下回っているものの、全体では「日常的に利用している」とする人は90%。

大学の共同利用端末では、特に人文・社会科学系院生が高く「日常的に利用」が約30%。

自宅などでは、「日常的に利用している」人がインターネットは約35%。自然科学系に比べ人文・社会科学系の方が自宅等での利用が高く、年代的には40代で最も高くなっているが、50代以上では低くなる。

利用場所を関係なくみると、人文・社会科学系院生や50代以上ではやや低いものの、全体では90%以上の人が日常的に利用している。

Q4A) : 研究のためにどのくらいインターネットを利用していますか。

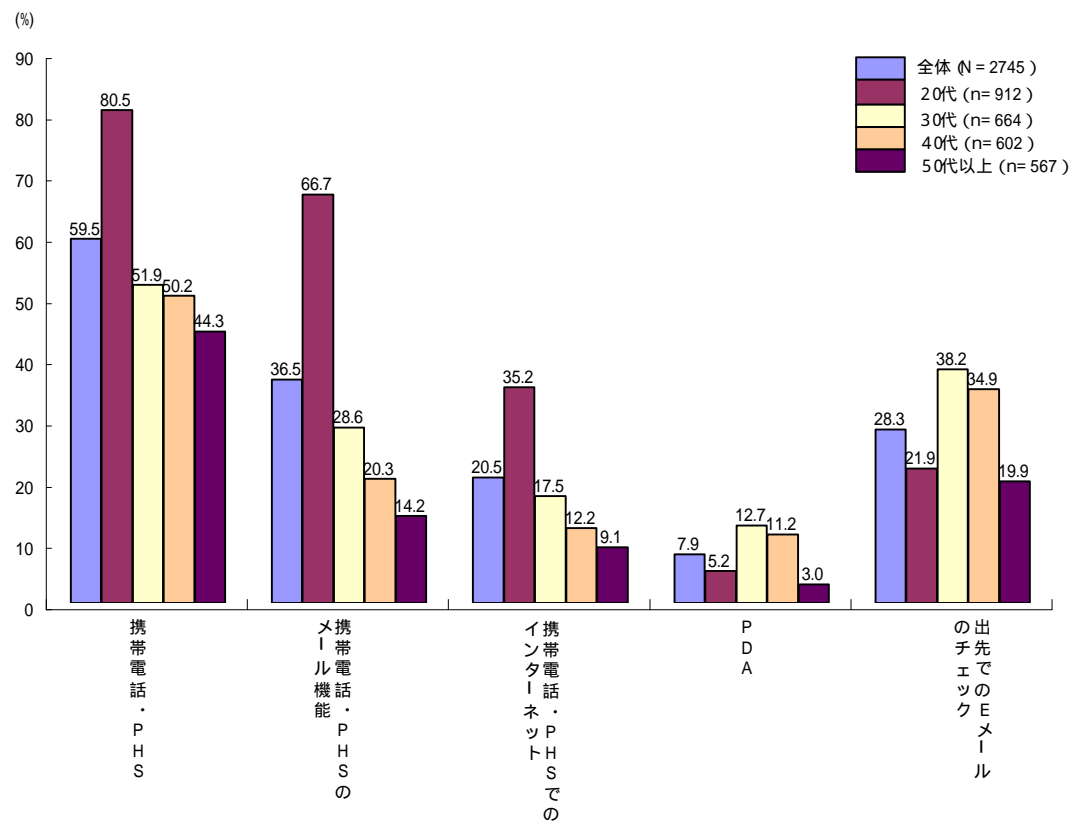


5-3.情報機器利用度

現在利用中の情報機器を年代別にまとめたのが以下のグラフ。
 「携帯電話・PHS」の利用度は全体的に高いが、中でも20代は、メール機能、インターネット利用も含めて「携帯電話・PHS」の利用率が際立って高い。
 「PDA」は30・40代の利用が比較的高く10%強となっている。
 「出先でのEメールチェック」も30・40代で高く、約35%の利用率となっている。

Q4B) :あなたは、以下にあげるような情報機器を日頃利用していますか。

現在利用中



| | 携帯電話・PHS | 携帯電話・PHSのメール機能 | 携帯電話・PHSでのインターネット | PDA | 出先でのEメールのチェック |
|--------------------|----------|----------------|-------------------|------|---------------|
| 自然科学系教官 (n=1414) | 51.4 | 24.1 | 13.6 | 10.7 | 31.5 |
| 自然科学系院生 (n=732) | 80.3 | 66.8 | 35.4 | 4.9 | 20.2 |
| 人文・社会科学系教官 (n=416) | 44.8 | 18.6 | 13.9 | 6.2 | 33.0 |
| 人文・社会科学系院生 (n=183) | 72.1 | 51.4 | 28.4 | 1.6 | 25.1 |

5 - 4 .情報機器利用意向

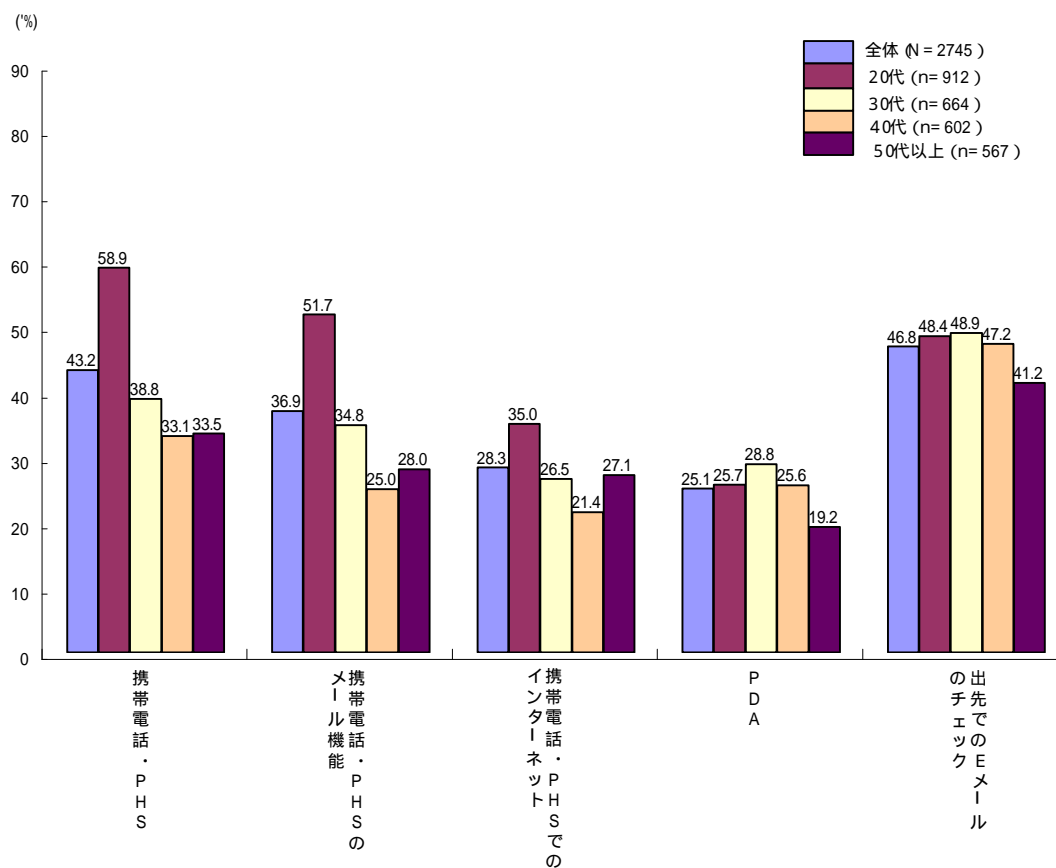
情報機器の今後の利用意向を年代別にまとめたのが以下のグラフ。

「携帯電話・PHS」関連の機能は20代で高い。

現在の利用度に比べ、「PDA」や「出先でのEメールチェック」の今後の利用が、50代以上の層や人文・社会科学系教官でやや低いものの、全体としては高くなっているのが特徴的。特に「出先でのEメールチェック」は約半数の人が今後の利用意向を示している。

Q4B) :あなたは、以下にあげるような情報機器を日頃利用していますか。

今後(も)利用したい



| | 携帯電話・PHS | 携帯電話・PHSのメール機能 | 携帯電話・PHSでのインターネット | PDA | 出先でのEメールのチェック |
|--------------------|----------|----------------|-------------------|------|---------------|
| 自然科学系教官 (n=1414) | 38.0 | 30.3 | 25.6 | 25.6 | 46.7 |
| 自然科学系院生 (n=732) | 57.8 | 54.3 | 36.8 | 27.4 | 50.2 |
| 人文・社会科学系教官 (n=416) | 33.0 | 26.3 | 20.1 | 19.6 | 39.7 |
| 人文・社会科学系院生 (n=183) | 47.5 | 42.1 | 35.0 | 25.1 | 49.7 |

**6.自由回答にみる
電子ジャーナルに対する意見・要望**

6.自由回答にみる電子ジャーナルに対する意見 要望(1)

自由回答の内容のポイント 詳細は次ページの表参照。

Q10:電子ジャーナルについて、日頃感じていること

過去の文献に対する需要が高い。特に自然科学系の分野で、古い文献が電子化されることが望まれる。

利用料金については、高すぎるため「利用しづらい」や「普及の妨げになっている」といった不満が多い。

検索については、わかりにくく、使いづらいものとなっている。そのため、検索インターフェースの改善が望まれている。

冊子体の方がよいとする意見では、一覧性に優れている点、予期せぬ発見が期待できる点などが挙げられる。

冊子体との併用が望ましいという意見では、二者択一で片方だけを選ぶのではなく、用途に応じて使い分けるといった考えを持った研究者が多い。

属性でみると、自然科学分野では電子ジャーナルがかなり浸透しており、更なる充実を望む声が多い反面、人文・社会科学分野では認知度・理解度ともに低く、利用者も少ないことがわかる。これは、人文・社会科学系電子ジャーナルが少ないことが一つの要因になっていると考えられる。しかし電子ジャーナルの充実を望む声も多く、情報のニーズ、これから利用したいといった意向を持つ研究者が、積極的に取り組んでいこうとする姿勢が伺える。

大学間の格差については、特に自然科学系の研究者が多く不満を感じている。大学間や学部間で不平等をなくし、研究者が豊富な情報の元で研究できる環境が望まれている。

画質が悪かったり、内容が悪い、一部分しか見られないなど、クオリティーに対する不満も多い。

便利だとする意見では、いつでもどこでも利用できることが、最大の利点として挙げられている。入手するための時間や手間が大幅に削減されていることがわかる。また速報性があり、紙で全部残しておく必要がなくなったことも便利だと感じられている。

6.自由回答にみる電子ジャーナルに対する意見・要望(2)

自由回答の件数ランキング

下表は、電子ジャーナルに対する意見や要望などの自由記述を整理して、件数でみたものである。

Q10:電子ジャーナルについて、日頃感じていること

| 順位 | | 件数 | 属性別 | | | |
|----|-------------------------|----|-------|----------|----|----|
| | | | 自然科学系 | 人文・社会科学系 | 教官 | 院生 |
| 1 | 過去の文献を整備してほしい | 35 | 30 | 5 | 9 | 26 |
| 2 | 利用料金について | 26 | 20 | 6 | 14 | 12 |
| 3 | 便利 | 24 | 21 | 3 | 11 | 13 |
| 3 | 検索機能を充実させてほしい | 24 | 21 | 3 | 7 | 17 |
| 5 | 文化系のものが少ない/研究分野によって差がある | 22 | 2 | 20 | 12 | 10 |
| 6 | 電子ジャーナルが少ない/増やしてほしい | 21 | 16 | 5 | 6 | 15 |
| 7 | 推進/充実させてほしい | 18 | 14 | 4 | 9 | 9 |
| 8 | これから利用したい | 17 | 5 | 12 | 4 | 13 |
| 9 | 時間がかかる | 16 | 11 | 5 | 12 | 4 |
| 10 | よくわからない | 15 | 4 | 11 | 2 | 13 |
| 10 | 情報・宣伝不足 | 15 | 5 | 10 | 3 | 12 |
| 12 | 冊子体との併用が望ましい | 13 | 8 | 5 | 6 | 7 |
| 12 | 画質・解像度・内容が悪い | 13 | 12 | 1 | 9 | 4 |
| 14 | 冊子体の方がよい | 12 | 10 | 2 | 12 | 0 |
| 15 | 大学における格差について | 11 | 11 | 0 | 5 | 6 |
| 16 | 電子ジャーナルの問題点 | 10 | 9 | 1 | 6 | 4 |
| 17 | 電子ジャーナル化を希望するもの | 8 | 4 | 4 | 5 | 3 |
| 18 | 外国の文献について | 7 | 4 | 3 | 3 | 4 |
| 19 | ファイル形式について | 6 | 5 | 1 | 3 | 3 |
| 20 | 見たいものがない | 5 | 3 | 2 | 2 | 3 |
| 20 | 使いにくい | 5 | 2 | 3 | 1 | 4 |
| 20 | 著作権・セキュリティ問題 | 5 | 4 | 1 | 3 | 2 |
| 23 | 制度・将来について不安がある | 4 | 4 | 0 | 4 | 0 |
| 23 | 自宅から利用したい | 4 | 2 | 2 | 2 | 2 |
| 25 | 結局印刷する | 3 | 2 | 1 | 2 | 1 |
| 25 | 一部分だけしか読めないことへの不満 | 3 | 2 | 1 | 3 | 0 |
| 27 | プレプリントについて | 2 | 2 | 0 | 1 | 1 |
| | その他 | 12 | 8 | 4 | 5 | 7 |

付 - 1)

調査票

大学における電子ジャーナルの 利用の現状と将来に関する調査

調査ご協力のお願い

皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、**国立大学図書館協議会 電子ジャーナルタスクフォース**では、学術情報の提供形態として近年にわかに脚光を浴びつつある電子ジャーナルについて、協議会に加盟する各図書館が導入の意思決定をするための基礎資料を提供する必要性を感じ、電子ジャーナルの利用状況及び今後の活用方法に関するアンケート調査を実施することにいたしました。

当調査の結果は、上記の目的に資するため国立大学図書館協議会の総会に報告書として提出されるときにも、協議会のホームページ等でも概要を公開していきたいと考えております。

今回は、すでに電子ジャーナルの普及が進んでいる大規模総合大学10校の教官・院生の皆様を調査対象とさせていただきます。あなた様を対象者として選ばせていただいたのは、統計手法の一つである無作為抽出によるもので他意はございません。

ご多用中誠に恐縮ですが、大学における研究環境の改善につながることで、趣旨をお汲み取りの上、是非同封のアンケートにご協力賜りますようお願い申し上げます。

回答は4月30日(月)までに同封の返信用封筒（切手不要、日経リサーチ宛）にてご投函ください。同時にインターネットでの回答も用意しておりますのでご利用ください。

【<https://web.nikkei-r.co.jp/e-journal> にアクセス(ID:journal, Password:survey)してください。
なお、郵送とインターネットの二重のご回答はご遠慮ください。】

なお、アンケートの実施及び分析は（株）日経リサーチに委託しておりますので、当調査へのお問い合わせなどは下記までお願いいたします。また、当調査は無記名で実施し、分析も統計数字としてのみ（例：～という人が %）行いますので、是非率直なご意見をお寄せいただけますようお願い申し上げます。

2001年4月10日

国立大学図書館協議会
電子ジャーナルタスクフォース

主査 名古屋大学附属図書館長 伊藤 義人

問合せ先・アンケート送付先（調査実施機関）

株式会社 日経リサーチ

（郵送による返送）〒101-0048 東京都千代田区神田司町2-2-7

（インターネットによる回答）<https://web.nikkei-r.co.jp/e-journal> (ID:journal, Password:survey)

注）郵送とインターネットの二重の回答はしないようお願いいたします。

担当：市島（イチシマ） 電話：03-5296-5154（平日：10:00～18:00）

<電子ジャーナルとは>

当アンケートでは、インターネット上で利用できる学術雑誌で、HTML や PDF 形式などのファイルにて論文をパソコン上で読める雑誌を「電子ジャーナル」と呼んでいます。

電子ジャーナルの特徴

- ・最新号がタイムラグなく即座に読め、冊子の刊行より先に公開される電子ジャーナルも増えています。
 - ・冊子とは異なり、他の人が利用していても同時に同じ論文を閲覧できます。
 - ・電子ジャーナルは書架を必要とせず省スペースです。
 - ・引用文献やその他有益な学術情報へのリンクが充実し、研究活動をシームレスなものとなります。
 - ・図書館に足を運ぶことなく、研究室にいながらにして利用できます。時間を気にすることなく 24 時間利用可能です。
- 上記は一般的な説明であり、個々の事情は異なる場合があります。
- 当アンケートでは、ご所属の大学図書館がサービスしている電子ジャーナルかどうかは問いません。

各大学の電子ジャーナルのサービス状況

| 大学名 | 洋雑誌受入数 (冊子体) | 提供 電子ジャーナル数 | 電子ジャーナルサービスページのURL |
|--------|-----------------|----------------|---|
| 北海道大学 | 4,600 | 2,500 | http://www.lib.hokudai.ac.jp/item/e_journal.html |
| 東北大学 | 6,500 | 1,600 | http://www.library.tohoku.ac.jp/olj/olj_contract.html |
| 千葉大学 | 3,200 | 1,500 | http://www2.lib.chiba-u.ac.jp/~san/guide/el-journals.html |
| 東京大学 | 4,900 | 4,000 | http://ejournal.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/ |
| 東京工業大学 | 3,300 | 1,700 | http://www.libra.titech.ac.jp/online.html |
| 名古屋大学 | 4,200 | 4,000 | http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/FullText/FullText.html |
| 京都大学 | 4,600 | 1,800 | http://ddb.libnet.kulib.kyoto-u.ac.jp/lusr/gakunai.html#ejnl |
| 大阪大学 | 5,300 | 1,500 | http://www.library.osaka-u.ac.jp/others/zasshi.htm |
| 広島大学 | 4,400 | 1,500 | http://www.lib.hiroshima-u.ac.jp/sonota/onlinej.html |
| 九州大学 | 6,200 | 1,300 | http://athina.lib.kyushu-u.ac.jp/ej/ |

注) 上記は概数。各大学により冊数の集計方法は異なります。

Q1．早速ですが、学術研究上、以下のツールをここ1～2年、あなたはどの程度利用していますか。それぞれ最もあてはまるところに1つずつ 印をつけて下さい。

| | ほぼ毎日利用している | 週に1～2日程度利用 | 月に1～2日程度 | 今までに利用したことがある | どついうものか知っているが利用したことがない | 知らなかった |
|--------------------------------------|------------|------------|----------|---------------|------------------------|--------|
| a) Eメール | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| b) インターネットの検索エンジン (Yahoo!, Google 等) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| c) インターネット上の統計、特許、時事、書籍情報など | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| d) 大学や学会関連のサイト | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| e) 学術文献の目次 / 抄録のインターネットでの検索 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |

Q2．それでは次に、電子ジャーナルについてお伺いします。

電子ジャーナルとは、ここでは、学術雑誌のインターネット上での利用をさしますが、あなたはここ1～2年、どの程度利用されていますか。あてはまるもの1つに 印をつけて下さい。

| | |
|-------------------|---------------------------|
| 1. ほぼ毎日利用している | 4. 今までに利用したことがある |
| 2. 週に1～2日程度利用している | 5. どついうものか知っているが利用したことがない |
| 3. 月に1～2日程度利用している | 6. 知らなかった <u>Q4</u> |

→ 1～3 とお答えの方は Q 2 - 2 . へ → 4～5 とお答えの方は Q 2 - 3 . へ

Q 2 - 2 . 日頃利用されている電子ジャーナルのタイトル数 (雑誌数) は、およそいくつですか。

約 タイトル

Q 2 - 3 . なぜここ1～2年、電子ジャーナルを利用されていないのでしょうか。あてはまるものすべてに 印をつけて下さい。

| | |
|-------------------|---------------------|
| 1. 利用したいタイトルがないから | 6. パソコン画面では読みにくいから |
| 2. 研究分野の収録が少ないから | 7. インターフェースが使いにくいから |
| 3. 利用方法がわからないから | 8. ダウンロードに時間がかかるから |
| 4. 冊子があれば十分だから | 9. その他 |
| 5. バックナンバーが不十分だから | (具体的に:) |

Q3. あなたは電子ジャーナルに関して、日頃どこから情報を得ていますか。

(いくつでも 印)

| | |
|---------------------|---------------------|
| 1. 他の研究者からの話 | 8. 業界紙 |
| 2. 学生からの話 | 9. 出版社 |
| 3. 図書館からのお知らせ・案内 | 10. 書店 |
| 4. インターネット(ホームページ等) | 11. パンフレット・ダイレクトメール |
| 5. 学会誌 | 12. 一般雑誌 |
| 6. 研究会報等の冊子 | 13. その他 |
| 7. 専門雑誌 | (具体的に:) |

Q4. P C 等の情報機器の利用状況についてお伺いします。

A) あなたは、研究のためにどのくらいPC やインターネットを利用していますか。それぞれについてあてはまるものに1つずつ 印をつけて下さい。

| | PC | | | インターネット | | | |
|----------------|----------------|-----------|---------|---------|-----------|---------|-------------------------|
| | 日常的に 利用している | 利用することがある | 利用していない | 利用している | 利用することがある | 利用していない | 環境的に(施設上の 問題で)利用できない |
| a) 大学の研究室で | 1 | 2 | 3 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| b) 大学の共同利用端末など | 1 | 2 | 3 | 1 | 2 | 3 | - |
| c) 上記以外(自宅など)で | 1 | 2 | 3 | 1 | 2 | 3 | - |

B) あなたは、以下にあげるような情報機器を日頃利用していますか。また、今後(も)利用したいと思えますか。あてはまるものすべて 印をつけて下さい

| | 現在 利用中 | 今後 利用したい |
|-----------------------------|-----------|-------------|
| a) 携帯電話・PHS(通話) | 1 | 1 |
| b) 携帯電話・PHSのメール機能 | 2 | 2 |
| c) 携帯電話・PHSでのインターネット(iモード等) | 3 | 3 |
| d) PDA(パームやザウルス等) | 4 | 4 |
| e) 出先でノートPC等によるEメールのチェック | 5 | 5 |

Q5-1. あなたは、どのような電子ジャーナルのサービスを知っていますか。ご存じのものにすべて 印をつけて下さい。

注1) 単独タイトルのもものは除いています。注2) 下記のサービス名は提供先のアルファベット順です。

| | |
|---|---|
| 1. Academic Press IDEAL | 16. IoP: Institute of Physics IoP Electronic Journals |
| 2. ACM: Association for Computing Machinery ACM Digital Library | 17. John Hopkins University Press Project Muse |
| 3. ACS: American Chemical Society | 18. John Wiley & Sons, Inc. Wiley InterScience |
| 4. AIP: American Institute of Physics(APSも含む) OJPS | 19. JSTOR |
| 5. AMS: American Mathematical Society | 20. Karger Karger Online |
| 6. ASCE: American Society of Civil Engineers OJPS | 21. Kluwer Academic Publishers Kluwer Online |
| 7. ASME: American Society of Mechanical Engineers OJPS | 22. MCB University Press Emerald |
| 8. BioMedNet | 23. OCLC ECO |
| 9. Blackwell Science Synergy | 24. OSA: Optical Society of America OJPS |
| 10. ChemWeb | 25. OUP: Oxford University Press Highwire |
| 11. CUP: Cambridge University Press | 26. ProQuest Direct |
| 12. Elsevier Science ScienceDirect | 27. RSC: Royal Society of Chemistry |
| 13. IEE: Institution of Electrical Engineers IEE Online Journal | 28. SIAM: Society for Industrial and Applied Mathematics |
| 14. IEEE: Institute of Electrical and Electronics Engineers IEL | 29. Springer-Verlag LINK |
| 15. Ingenta | 30. Taylor & Francis Catchword |

その他にご存知の電子ジャーナルサービスあるいは上記のどのサービスにあたるかわからない電子ジャーナル名を具体的に記入下さい。(番号も 印をつけて下さい)

| | |
|---------|---------|
| 31. その他 | 33. その他 |
| 32. その他 | 34. その他 |

35. 知っている電子ジャーナルはない (Q6へ)

Q5-2. それでは、Q5-1. で 印をつけたものの中で、日頃あなたが利用しているサービスはどれですか。最もよく使う順に5つあげて下さい。(Q5-1.の番号を記入して下さい)

また、それぞれの印象・イメージ(評価)として、あてはまるものすべてに 印をつけて下さい。

注) 利用している電子ジャーナルがない場合は、Q6.へお進み下さい。

| | よく使う順に5つまで(Q5-1の番号で記入) | | | | |
|--------------------------|------------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| | 1位 | 2位 | 3位 | 4位 | 5位 |
| 印象・イメージ(評価) | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| あてはまるものすべて 印 | | | | | |
| 1) コンテンツの質が高い | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 2) データ量が豊富 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 |
| 3) 検索機能が優れている | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 |
| 4) リンクの機能が充実している | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| 5) 画面が見やすい(フォントサイズ・カラー等) | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 |
| 6) 画面のページ展開がしやすい | 6 | 6 | 6 | 6 | 6 |
| 7) 論文中の画像情報の質が高い | 7 | 7 | 7 | 7 | 7 |
| 8) 自分が使いやすいように設定できる | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 |
| 9) 学界で評価されている | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 |
| 10) 論文掲載のタイミングが早い | 10 | 10 | 10 | 10 | 10 |
| 11) 全体として使いやすい | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 |

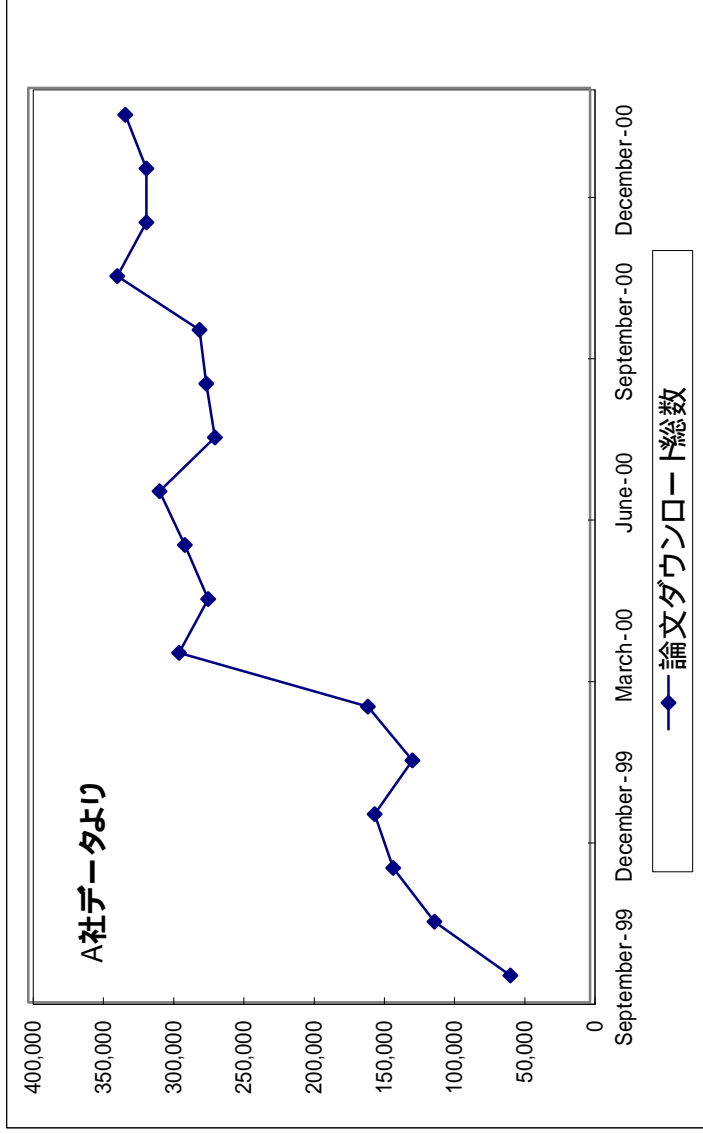
Q6. あなたの今後の研究活動のために、電子ジャーナルはどの程度必要ですか。Q5.にあげられた電子ジャーナルに限らず、電子ジャーナル全般についてお答え下さい。

(1つだけ 印)

| | |
|-----------|------------|
| 1. 絶対に必要 | 3. あまり必要ない |
| 2. ある程度必要 | 4. 全く必要ない |

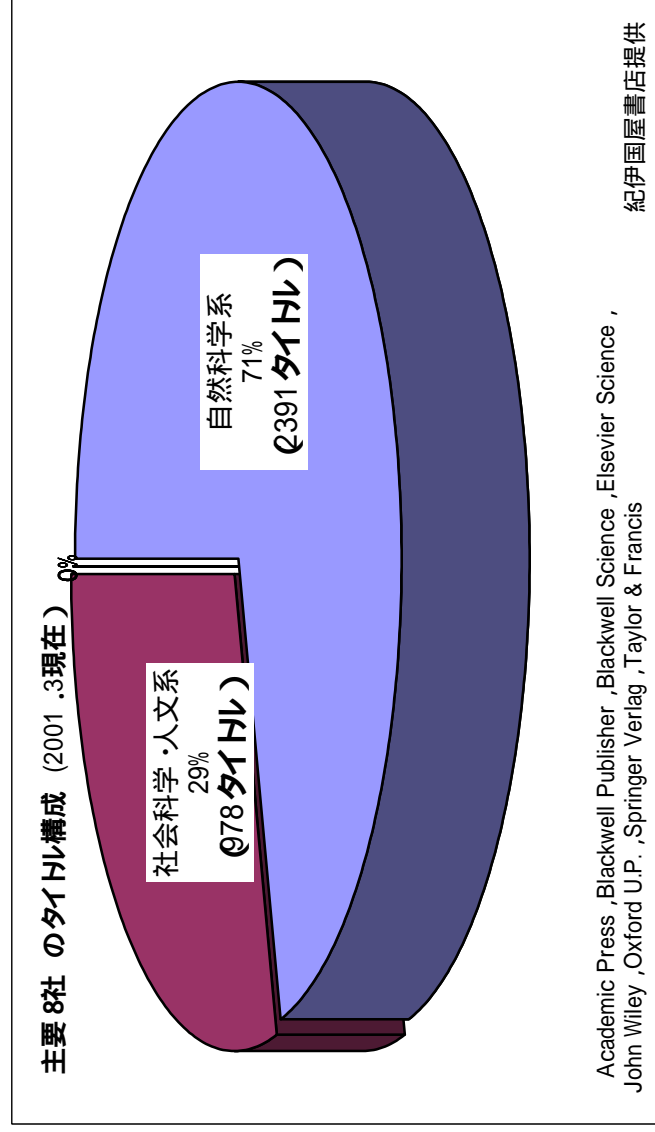
著しい伸びを示す、日本における電子ジャーナルの動向

ある電子ジャーナルサービスの場合、最近の1年半で論文ダウンロード総数が6倍に！



急速に充実してきた電子ジャーナル

主要8社の電子ジャーナルのタイトル構成をみると、社会科学・人文系も増加し、現在は3割を占める。



Q7.以下にあげた項目について、あなたはどのように思われますか。それぞれの項目について、一番あてはまるものに 印を1つずつつけて下さい。



| | | | | | | | |
|---|---|-------|---|-------|---|-------|---|
| a) これからは、いままで以上に研究成果を国際的に研究者間で交換していかなければならない | 1 | ----- | 2 | ----- | 3 | ----- | 4 |
| b) 電子ジャーナルやその利用法についての情報がもっとほしい | 1 | ----- | 2 | ----- | 3 | ----- | 4 |
| c) 学術研究上、必要な情報を広範囲の中から検索できるデータベースが欠かせない | 1 | ----- | 2 | ----- | 3 | ----- | 4 |
| d) 電子ジャーナルでは、全文表示だけでなく、全文検索も必要だ | 1 | ----- | 2 | ----- | 3 | ----- | 4 |
| e) 学術研究上、電子化を促進することが研究の生産性向上に直結する | 1 | ----- | 2 | ----- | 3 | ----- | 4 |
| f) 学術情報のインターネット配信を積極的に推進すべきだ | 1 | ----- | 2 | ----- | 3 | ----- | 4 |
| g) 電子ジャーナルや学術データベースに自宅からもアクセスしたい | 1 | ----- | 2 | ----- | 3 | ----- | 4 |
| h) 大学図書館が中心となって学内生産論文の電子化を進めるべきだ | 1 | ----- | 2 | ----- | 3 | ----- | 4 |
| i) 大学図書館が中心となって電子ジャーナルの使い方についての研修をすべきだ | 1 | ----- | 2 | ----- | 3 | ----- | 4 |
| j) 大学図書館は有料電子ジャーナルの整備に力を入れるべきだ | 1 | ----- | 2 | ----- | 3 | ----- | 4 |
| k) 有料電子ジャーナルの整備にあたっては、複数の機関による共同購入・利用（コンソーシアム）を進めるべきだ | 1 | ----- | 2 | ----- | 3 | ----- | 4 |
| l) 電子ジャーナルによって、論文が掲載されるまでの時間が短縮されるのは評価できる | 1 | ----- | 2 | ----- | 3 | ----- | 4 |
| m) インターネット上の論文も査読機能を強化し、論文の質の低下を防ぐべきだ | 1 | ----- | 2 | ----- | 3 | ----- | 4 |
| n) 電子ジャーナルが充実すれば冊子体の必要性は大幅に低くなる | 1 | ----- | 2 | ----- | 3 | ----- | 4 |
| o) 電子ジャーナルがあっても冊子体を使いたい | 1 | ----- | 2 | ----- | 3 | ----- | 4 |

Q 8 . 今後（も）あなたは、研究のために以下のものを利用したいと思いませんか。
最もあてはまるものに1つずつ 印をつけて下さい。

| | 今まで以上に 利用していきたい | 現状程度は 利用していきたい | 今ほど利用しなく なるだろう | 利用しない |
|-------------------------------------|--------------------|-------------------|-------------------|-------|
| a) Eメール | 1 | 2 | 3 | 4 |
| b) インターネットの検索エンジン (Yahoo, Google 等) | 1 | 2 | 3 | 4 |
| c) インターネット上の統計、特許、時事、書籍情報等 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| d) 大学や学会関連のサイト | 1 | 2 | 3 | 4 |
| e) 学術文献の目次 / 抄録のインターネットでの検索 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| f) 電子ジャーナル (学術雑誌のインターネット上での利用) | 1 | 2 | 3 | 4 |

Q 9 . あなたは今後、携帯電話 (i モード等) での学会・研究動向などに関するアラートサービス (自動情報提供サービス) があたら利用したいですか。 (1つだけ 印)

| | |
|--------------|---------------|
| 1. ぜひ利用したい | 3. あまり利用したくない |
| 2. ある程度利用したい | 4. 全く利用したくない |

Q 10 . 電子ジャーナルについて、日頃感じていることがあれば自由にご記入ください。

最後に分析のためにあなた自身についてお伺いします。

F1. あなたの年齢は以下のどれにあたりますか。

| | |
|--------------|--------------|
| 1. 20 ~ 24 歳 | 6. 45 ~ 49 歳 |
| 2. 25 ~ 29 歳 | 7. 50 ~ 54 歳 |
| 3. 30 ~ 34 歳 | 8. 55 ~ 59 歳 |
| 4. 35 ~ 39 歳 | 9. 60 歳以上 |
| 5. 40 ~ 44 歳 | |

F2. あなたは以下のどれにあたりますか。

| | |
|--------|-----------|
| 1. 教授 | 5. 大学院生 |
| 2. 助教授 | 6. その他 |
| 3. 講師 | (具体的に:) |
| 4. 助手 | |

F3. あなたの研究分野は下記のどれにあてはまりますか。主なものを1つだけ選び、印をつけて下さい。

| | | |
|-------------|--------------|--------------|
| (人文科学系) | (社会科学系) | (自然科学系) |
| 1. 文学 | 6. 心理学 | 13. 理学 |
| 2. 史学 | 7. 社会学 | 14. 工学 |
| 3. 哲学 | 8. 経済学 | 15. 農学 |
| 4. 教育学 | 9. 経営学 | 16. 医学 |
| 5. その他人文科学系 | 10. 政治学 | 17. 歯学 |
| () | 11. 法学 | 18. 薬学 |
| | 12. その他社会科学系 | 19. その他自然科学系 |
| | () | () |

F4. あなたが所属する大学はどちらですか。

| | |
|-----------|----------|
| 1. 北海道大学 | 6. 名古屋大学 |
| 2. 東北大学 | 7. 京都大学 |
| 3. 千葉大学 | 8. 大阪大学 |
| 4. 東京大学 | 9. 広島大学 |
| 5. 東京工業大学 | 10. 九州大学 |

質問は以上です。ご協力、誠にありがとうございました。

付 - 2)

全体値表 (ウエイトなし)

Q1. 学術研究上、以下のツールをこ1～2年、あなたはどの程度利用していますか。(1つずつ 印)

a) Eメール

| 全体 (ウエイトなし) | ほぼ毎日 週に1～2日程度 | | 月に1～2日程度 | | 今までに知っているが利用しなかった | | 知らないが利用しなかった | | 無回答 |
|-------------|---------------|------|----------|------|-------------------|------|--------------|------|-----|
| | 回答者数 | 利用した | 回答者数 | 利用した | 回答者数 | 利用した | 回答者数 | 利用した | |
| 自然科学系 | 626 | 91.5 | 4.5 | 1.6 | 1.8 | 0.3 | 0 | 0 | 0.3 |
| 人文 社会科学系 | 377 | 83.8 | 7.4 | 2.4 | 2.7 | 3.4 | 0 | 0 | 0.3 |

Q1. 学術研究上、以下のツールをこ1～2年、あなたはどの程度利用していますか。(1つずつ 印)

b) インターネットの検索エンジン

| 全体 (ウエイトなし) | ほぼ毎日 週に1～2日程度 | | 月に1～2日程度 | | 今までに知っているが利用しなかった | | 知らないが利用しなかった | | 無回答 |
|-------------|---------------|------|----------|------|-------------------|------|--------------|------|-----|
| | 回答者数 | 利用した | 回答者数 | 利用した | 回答者数 | 利用した | 回答者数 | 利用した | |
| 自然科学系 | 626 | 55.6 | 28.9 | 10.1 | 3.2 | 1.4 | 0.5 | 0.3 | 0.8 |
| 人文 社会科学系 | 377 | 51.5 | 26.8 | 11.4 | 7.2 | 1.9 | 0.5 | 0.8 | |

Q1. 学術研究上、以下のツールをこ1～2年、あなたはどの程度利用していますか。(1つずつ 印)

c) インターネット上の統計、特許、時事、書籍情報など

| 全体 (ウエイトなし) | ほぼ毎日 週に1～2日程度 | | 月に1～2日程度 | | 今までに知っているが利用しなかった | | 知らないが利用しなかった | | 無回答 |
|-------------|---------------|------|----------|------|-------------------|------|--------------|------|-----|
| | 回答者数 | 利用した | 回答者数 | 利用した | 回答者数 | 利用した | 回答者数 | 利用した | |
| 自然科学系 | 626 | 16.1 | 28 | 27.5 | 17.4 | 8 | 2.6 | 0.5 | 0.8 |
| 人文 社会科学系 | 377 | 18.6 | 33.7 | 22.5 | 17.8 | 5.3 | 1.3 | 0.8 | |

Q1. 学術研究上、以下のツールをこ1～2年、あなたはどの程度利用していますか。(1つずつ 印)

d) 大学や学会関連のサイト

| 全体 (ウエイトなし) | ほぼ毎日 週に1～2日程度 | | 月に1～2日程度 | | 今までに知っているが利用しなかった | | 知らないが利用しなかった | | 無回答 |
|-------------|---------------|------|----------|------|-------------------|------|--------------|------|-----|
| | 回答者数 | 利用した | 回答者数 | 利用した | 回答者数 | 利用した | 回答者数 | 利用した | |
| 自然科学系 | 626 | 13.7 | 34.5 | 33.5 | 15.3 | 2.1 | 0.2 | 0.6 | 0.5 |
| 人文 社会科学系 | 377 | 11.1 | 29.4 | 33.2 | 20.4 | 4 | 1.3 | 0.5 | |

Q1. 学術研究上、以下のツールをこ1～2年、あなたはどの程度利用していますか。(1つずつ 印)

e) 学術文献の目次/抄録のインターネット検索

| 全体 (ウエイトなし) | ほぼ毎日 週に1～2日程度 | | 月に1～2日程度 | | 今までに知っているが利用しなかった | | 知らないが利用しなかった | | 無回答 |
|-------------|---------------|------|----------|------|-------------------|------|--------------|------|-----|
| | 回答者数 | 利用した | 回答者数 | 利用した | 回答者数 | 利用した | 回答者数 | 利用した | |
| 自然科学系 | 626 | 21.9 | 37.9 | 22.5 | 11.5 | 4.8 | 1 | 0.5 | 0.5 |
| 人文 社会科学系 | 377 | 11.7 | 28.1 | 23.6 | 20.7 | 9.8 | 5.6 | 0.5 | |

Q2. 電子ジャーナルとは、ここでは、学術雑誌のインターネット上での利用をさしますが、あなたはこ1～2年、どの程度利用されていますか。(すべてに 印)

| 全体 (ウエイトなし) | ほぼ毎日 週に1～2日程度 | | 月に1～2日程度 | | 今までに知っているが利用しなかった | | 知らないが利用しなかった | | 平均(タイトル) |
|-------------|---------------|------|----------|------|-------------------|------|--------------|------|----------|
| | 回答者数 | 利用した | 回答者数 | 利用した | 回答者数 | 利用した | 回答者数 | 利用した | |
| 自然科学系 | 626 | 15.7 | 28.4 | 22.4 | 15.2 | 12.6 | 5.8 | 0 | 9.7 |
| 人文 社会科学系 | 377 | 1.3 | 7.2 | 7.7 | 23.6 | 37.1 | 23.1 | 0 | 14.5 |

Q2-2. 日頃利用されている電子ジャーナルのタイトル数(雑誌数)は、およそいくつですか。

| 全体 (ウエイトなし) | 約1～2タイトル | | 約3～5タイトル | | 約6～9タイトル | | 約10～14タイトル | | 約15～19タイトル | | 約20タイトル以上 | | 平均(タイトル) |
|-------------|----------|------|----------|------|----------|------|------------|------|------------|------|-----------|------|----------|
| | 回答者数 | 利用した | 回答者数 | 利用した | 回答者数 | 利用した | 回答者数 | 利用した | 回答者数 | 利用した | 回答者数 | 利用した | |
| 自然科学系 | 416 | 6 | 38.2 | 7.5 | 30 | 3.8 | 13.7 | 0.7 | 4.9 | 14.5 | 0.3 | 10.3 | 9.7 |
| 人文 社会科学系 | 61 | 11.5 | 37.7 | 1.6 | 27.9 | 1.6 | 14.8 | 4.9 | 14.5 | 0.3 | 10.3 | 9.7 | |

Q2-3. なぜこ1～2年、電子ジャーナルを利用されていないのでしょうか。(すべてに 印)

| 全体 (ウエイトなし) | 利用した | | 研究分野が少ない | | 利用方法がわからない | | 冊子からしか使えない | | 画面が読みにくい | | ソフトウェアが不十分だから | | インターネット上で時間がかかるから | | その他 | | 無回答 |
|-------------|------|------|----------|------|------------|------|------------|------|----------|------|---------------|------|-------------------|------|------|------|-----|
| | 回答者数 | 利用した | 回答者数 | 利用した | 回答者数 | 利用した | 回答者数 | 利用した | 回答者数 | 利用した | 回答者数 | 利用した | 回答者数 | 利用した | 回答者数 | 利用した | |
| 自然科学系 | 174 | 21.8 | 21.3 | 24.7 | 31 | 13.2 | 32.2 | 4.6 | 15.5 | 14.9 | 2.3 | 4.5 | 13.9 | 9.9 | 5.2 | 0.3 | 0.3 |

人文 社会科学系 229 37.1 42.4 27.9 24 11.4 27.5 4.4 12.7 6.1 7.4

Q3. 電子ジャーナルに関して、日頃どこから情報を得ていますか。(1つずつでも 印)

| 回答者数 | 割合 | 割合 | 割合 | 割合 | 割合 | 割合 | 割合 | 割合 | 割合 | 割合 | 割合 | 割合 | 割合 |
|------|------|------|------|------|-----|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|
| 35.8 | 15.7 | 48.8 | 52.2 | 25.1 | 7.4 | 14.8 | 0.9 | 5.5 | 1.8 | 6 | 1.9 | 1 | 6 |
| 590 | 36.4 | 15.9 | 56.8 | 30.8 | 8 | 18.1 | 0.8 | 6.3 | 1.2 | 7.3 | 2.2 | 0.5 | 3.4 |
| 290 | 34.5 | 15.2 | 42.8 | 13.4 | 6.2 | 7.9 | 1 | 3.8 | 3.1 | 3.4 | 1.4 | 2.1 | 11.4 |

Q4. A) 研究のためにどのくらいPCやインターネットを利用していますか。(1つずつ 印)
a) 大学の研究室で

| PC | | インターネット | | 環境的に利用できない | | | | | |
|------------|---------|------------|---------|------------|--------|------|-----|-----|-----|
| 日常的に利用している | 利用していない | 日常的に利用している | 利用していない | 利用できない | 利用できない | | | | |
| 1003 | 88.7 | 4.3 | 5.4 | 1.6 | 82.9 | 8.1 | 3.9 | 2.8 | 2.4 |
| 626 | 95.8 | 2.4 | 1.1 | 0.6 | 91.7 | 5.9 | 1 | 0.2 | 1.3 |
| 377 | 76.9 | 7.4 | 12.5 | 3.2 | 68.2 | 11.7 | 8.8 | 7.2 | 4.2 |

Q4. A) 研究のためにどのくらいPCやインターネットを利用していますか。(1つずつ 印)
b) 大学の共同利用端末など

| PC | | インターネット | | 環境的に利用できない | | | | |
|------------|---------|------------|---------|------------|--------|------|------|------|
| 日常的に利用している | 利用していない | 日常的に利用している | 利用していない | 利用できない | 利用できない | | | |
| 1003 | 14.4 | 29.8 | 40.6 | 15.3 | 12.8 | 26.8 | 43.3 | 17.1 |
| 626 | 11.3 | 29.9 | 43.9 | 14.9 | 9.9 | 24.9 | 47.9 | 17.3 |
| 377 | 19.4 | 29.7 | 35 | 15.9 | 17.5 | 30 | 35.5 | 17 |

Q4. A) 研究のためにどのくらいPCやインターネットを利用していますか。(1つずつ 印)
c) 上記以外 (自宅など)

| PC | | インターネット | | 環境的に利用できない | | | | |
|------------|---------|------------|---------|------------|--------|------|------|------|
| 日常的に利用している | 利用していない | 日常的に利用している | 利用していない | 利用できない | 利用できない | | | |
| 1003 | 52.8 | 22.5 | 16.1 | 8.6 | 39.9 | 23.2 | 26.4 | 10.5 |
| 626 | 45.4 | 27.3 | 18.4 | 8.9 | 33.9 | 25.9 | 28.9 | 11.3 |
| 377 | 65.3 | 14.6 | 12.2 | 8 | 49.9 | 18.8 | 22.3 | 9 |

B) 以下にあげるような情報機器を日頃利用していますか、また、今後(色)利用したいと想いますか。(すべて 印を)

| 現在利用中 | | 今後(色)利用したい | | | | | | | | | | |
|------------------|------------------|------------------|------------------|-----|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 携帯電 話 PHS のメール機能 | 携帯電 話 PHS のメール機能 | 携帯電 話 PHS のメール機能 | 携帯電 話 PHS のメール機能 | | | | | | | | | |
| 1003 | 60.3 | 37.5 | 21.2 | 6.9 | 28.1 | 31.1 | 43.2 | 37 | 28.7 | 24.7 | 46.7 | 30 |
| 626 | 61.7 | 39.3 | 21.4 | 8.6 | 27.5 | 30.5 | 45 | 38.8 | 29.6 | 26.2 | 47.9 | 28.6 |
| 377 | 58.1 | 34.5 | 21 | 4 | 29.2 | 32.1 | 40.1 | 34 | 27.3 | 22.3 | 44.6 | 32.4 |

Q5-1. どのような電子ジャーナルのサービスを知っていますか。(すべて 印)

| 回答者数 | 割合 | 割合 | 割合 | 割合 | 割合 | 割合 | 割合 | 割合 | 割合 | 割合 | 割合 | 割合 | 割合 | 割合 | 割合 | 割合 | 割合 | 割合 |
|------|------|-----|------|------|-----|-----|-----|------|-----|-----|-----|------|-----|------|-----|----|----|----|
| 1003 | 19.3 | 2.5 | 13.4 | 8.8 | 3.5 | 1.5 | 2.3 | 10 | 6.5 | 5.1 | 6.9 | 38.5 | 3.6 | 6.7 | 0.9 | | | |
| 626 | 26.5 | 3.5 | 21.1 | 13.9 | 5.3 | 2.2 | 3.4 | 15.5 | 8.6 | 8.1 | 5.9 | 55.3 | 5.6 | 10.2 | 0.8 | | | |
| 377 | 7.4 | 0.8 | 0.5 | 0.3 | 0.5 | 0.3 | 0.5 | 0.8 | 2.9 | 0 | 8.5 | 10.6 | 0.3 | 0.8 | 1.1 | | | |

Q5-1. どのような電子ジャーナルのサービスを知っていますか。(すべて 印)

| 回答者数 | 割合 | 割合 | 割合 | 割合 | 割合 | 割合 | 割合 | 割合 | 割合 | 割合 | 割合 | 割合 | 割合 | 割合 | 割合 | 割合 | 割合 | 割合 |
|------|-----|-----|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-----|-----|-----|------|-----|----|----|----|
| 1003 | 4 | 1.9 | 13.5 | 1.9 | 1.8 | 6.3 | 0.6 | 1.4 | 1.7 | 10.9 | 2.5 | 3.7 | 1.7 | 17.7 | 2.7 | | | |
| 626 | 6.2 | 1.3 | 20 | 1 | 2.4 | 7.5 | 0.8 | 0.6 | 2.4 | 13.1 | 2.4 | 5.9 | 2.6 | 25.4 | 3 | | | |

人文 社会科学系 377 0.3 2.9 2.7 3.4 0.8 4.2 0.3 2.7 0.5 7.2 2.7 0 0.3 5 2.1

Q5-1. どのような電子ジャーナルのサービスを知っていますか。(つぎ) (すべて 印)

| 回答者数 | Nature | Science | その他 | 無回答 | |
|-------------|--------|---------|-----|------|------|
| 全体 (ウエイトなし) | 1003 | 2.3 | 0.9 | 11.5 | 39.4 |
| 自然科学系 | 626 | 3.5 | 1.4 | 14.5 | 20.8 |
| 人文 社会科学系 | 377 | 0.3 | 0 | 6.4 | 70.3 |

Q5-2. Q5-1. で 印をつけた中で、日頃あなたが利用しているサービスはどれですか。

| 回答者数 | AL | 10.7 | 1.6 | 9.1 | 1.7 | 0.4 | 1.2 | 6.7 | 3.4 | 2.1 | 2.9 | 30.5 <th>1.8 <th>2.7</th> <th>0.4</th> </th> | 1.8 <th>2.7</th> <th>0.4</th> | 2.7 | 0.4 |
|-------------|------|------|-----|------|------|-----|-----|------|-----|-----|-----|--|-------------------------------|-----|-----|
| 全体 (ウエイトなし) | 1003 | 10.7 | 1.6 | 9.1 | 1.7 | 0.4 | 1.2 | 6.7 | 3.4 | 2.1 | 2.9 | 30.5 | 1.8 | 2.7 | 0.4 |
| 自然科学系 | 626 | 15.3 | 2.2 | 14.5 | 11.2 | 0.6 | 1.8 | 10.5 | 4.6 | 3.4 | 2.1 | 44.2 | 2.9 | 4.2 | 0.5 |
| 人文 社会科学系 | 377 | 2.9 | 0.5 | 0 | 0.3 | 0 | 0.3 | 0.3 | 1.3 | 0 | 4.2 | 7.7 | 0 | 0.3 | 0.3 |

Q5-2. Q5-1. で 印をつけた中で、日頃あなたが利用しているサービスはどれですか。

| 回答者数 | als | 2.7 | 1 | 6.8 | 0.6 | 2.4 | 0.2 | 0.2 | 0.8 | 2.7 | 1.4 | 2.7 | 0.8 <th>9.5 <th>1.5</th> </th> | 9.5 <th>1.5</th> | 1.5 |
|-------------|------|-----|-----|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|--------------------------------|------------------|-----|
| 全体 (ウエイトなし) | 1003 | 2.7 | 1 | 6.8 | 0.6 | 2.4 | 0.2 | 0.2 | 0.8 | 2.7 | 1.4 | 2.7 | 0.8 | 9.5 | 1.5 |
| 自然科学系 | 626 | 4.3 | 0.5 | 10.4 | 0.2 | 0.8 | 2.6 | 0.3 | 0 | 1.3 | 7.3 | 1.3 | 4.3 | 14.1 | 1.8 |
| 人文 社会科学系 | 377 | 0 | 1.9 | 0.8 | 1.3 | 0.3 | 2.1 | 0 | 0.5 | 0 | 4 | 1.6 | 0 | 1.9 | 1.1 |

Q5-2. Q5-1. で 印をつけた中で、日頃あなたが利用しているサービスはどれですか。

| 回答者数 | Nature | Science | その他 | 無回答 | |
|-------------|--------|---------|-----|------|------|
| 全体 (ウエイトなし) | 1003 | 1.8 | 0.7 | 8.2 | 50.2 |
| 自然科学系 | 626 | 2.7 | 1.1 | 10.5 | 32.3 |
| 人文 社会科学系 | 377 | 0.3 | 0 | 4.2 | 80.1 |

Q5-2. 印象 イメージ (評価) (あてはまるものすべて 印)

| 回答者数 | 高い | 36.4 | 7.5 <th>4.7 <th>8.4 <th>4.7 <th>8.4 <th>4.7 <th>16.8</th> <th>13.1 <th>38.3 <th>19.6</th> </th></th></th></th></th></th></th> | 4.7 <th>8.4 <th>4.7 <th>8.4 <th>4.7 <th>16.8</th> <th>13.1 <th>38.3 <th>19.6</th> </th></th></th></th></th></th> | 8.4 <th>4.7 <th>8.4 <th>4.7 <th>16.8</th> <th>13.1 <th>38.3 <th>19.6</th> </th></th></th></th></th> | 4.7 <th>8.4 <th>4.7 <th>16.8</th> <th>13.1 <th>38.3 <th>19.6</th> </th></th></th></th> | 8.4 <th>4.7 <th>16.8</th> <th>13.1 <th>38.3 <th>19.6</th> </th></th></th> | 4.7 <th>16.8</th> <th>13.1 <th>38.3 <th>19.6</th> </th></th> | 16.8 | 13.1 <th>38.3 <th>19.6</th> </th> | 38.3 <th>19.6</th> | 19.6 |
|-------------|-----|------|---|--|---|--|---|--|------|-----------------------------------|--------------------|------|
| 全体 (ウエイトなし) | 107 | 36.4 | 7.5 | 4.7 | 8.4 | 4.7 | 8.4 | 4.7 | 16.8 | 13.1 | 38.3 | 19.6 |
| 自然科学系 | 96 | 34.4 | 33.3 | 7.3 | 5.2 | 9.4 | 8.3 | 4.2 | 13.5 | 12.5 | 37.5 | 21.9 |
| 人文 社会科学系 | 11 | 54.5 | 63.6 | 9.1 | 0 | 0 | 9.1 | 9.1 | 45.5 | 18.2 | 45.5 | 0 |

Q5-2. 印象 イメージ (評価) (あてはまるものすべて 印)

| 回答者数 | 高い | 43.8 | 50 | 6.3 | 0 | 18.8 | 6.3 | 0 | 18.8 | 0 | 37.5 <th>12.5</th> | 12.5 |
|-------------|----|------|----|-----|---|------|-----|---|------|---|--------------------|------|
| 全体 (ウエイトなし) | 16 | 43.8 | 50 | 6.3 | 0 | 18.8 | 6.3 | 0 | 18.8 | 0 | 37.5 | 12.5 |
| 自然科学系 | 14 | 50 | 50 | 7.1 | 0 | 14.3 | 7.1 | 0 | 21.4 | 0 | 42.9 | 7.1 |
| 人文 社会科学系 | 2 | 0 | 50 | 0 | 0 | 50 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 50 |

Q5-2. 印象 イメージ (評価) (あてはまるものすべて 印)

| 回答者数 | 高い | 52.7 | 41.8 | 19.8 <th>7.7</th> <th>13.2 <th>7.7 <th>9.9 <th>45.1 <th>28.6 <th>35.2 <th>7.7</th> </th></th></th></th></th></th> | 7.7 | 13.2 <th>7.7 <th>9.9 <th>45.1 <th>28.6 <th>35.2 <th>7.7</th> </th></th></th></th></th> | 7.7 <th>9.9 <th>45.1 <th>28.6 <th>35.2 <th>7.7</th> </th></th></th></th> | 9.9 <th>45.1 <th>28.6 <th>35.2 <th>7.7</th> </th></th></th> | 45.1 <th>28.6 <th>35.2 <th>7.7</th> </th></th> | 28.6 <th>35.2 <th>7.7</th> </th> | 35.2 <th>7.7</th> | 7.7 |
|-------------|----|------|------|---|-----|--|--|---|--|----------------------------------|-------------------|-----|
| 全体 (ウエイトなし) | 91 | 52.7 | 41.8 | 19.8 | 7.7 | 13.2 | 7.7 | 9.9 | 45.1 | 28.6 | 35.2 | 7.7 |
| 自然科学系 | 91 | 52.7 | 41.8 | 19.8 | 7.7 | 13.2 | 7.7 | 9.9 | 45.1 | 28.6 | 35.2 | 7.7 |
| 人文 社会科学系 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

Q5-2. 印象 イメージ (評価) (あてはまるものすべて 印)

| 全体 (ウエイトなし) | リンクの検索機能が充 | | 画面のページ展 | | 論文中の画像情報 | | 自分で評価できる | | 全文掲載のタイミングが早い | | 無回答 | |
|-------------|------------|---------|---------|----------|----------|---------|----------|---------------|---------------|----|------|-----|
| | コンテンツの質が高い | データ量が豊富 | 画面が見やすい | ページ展開が早い | 画像の質が高い | 論文の質が高い | 自分で評価できる | 全文掲載のタイミングが早い | 全文掲載のタイミングが早い | | | |
| 70 | 52.9 | 51.4 | 31.4 | 8.6 | 14.3 | 14.3 | 12.9 | 5.7 | 40 | 30 | 45.7 | 7.1 |
| 自然科学系 | 70 | 52.9 | 51.4 | 8.6 | 14.3 | 14.3 | 12.9 | 5.7 | 40 | 30 | 45.7 | 7.1 |
| 人文 社会科学系 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

Q5-2. 印象イメージ(評価) (あてはまるものすべて 印)
American Mathematical Society

| 全体 (ウエイトなし) | リンクの検索機能が充 | | 画面のページ展 | | 論文中の画像情報 | | 自分で評価できる | | 全文掲載のタイミングが早い | | 無回答 | |
|-------------|------------|---------|---------|----------|----------|---------|----------|---------------|---------------|------|------|---|
| | コンテンツの質が高い | データ量が豊富 | 画面が見やすい | ページ展開が早い | 画像の質が高い | 論文の質が高い | 自分で評価できる | 全文掲載のタイミングが早い | 全文掲載のタイミングが早い | | | |
| 17 | 35.3 | 35.3 | 29.4 | 17.6 | 5.9 | 17.6 | 0 | 17.6 | 17.6 | 29.4 | 11.8 | |
| 自然科学系 | 16 | 37.5 | 31.3 | 18.8 | 6.3 | 18.8 | 0 | 18.8 | 18.8 | 25 | 12.5 | |
| 人文 社会科学系 | 1 | 0 | 100 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 100 | 0 |

Q5-2. 印象イメージ(評価) (あてはまるものすべて 印)
ASCE/OJPS

| 全体 (ウエイトなし) | リンクの検索機能が充 | | 画面のページ展 | | 論文中の画像情報 | | 自分で評価できる | | 全文掲載のタイミングが早い | | 無回答 | |
|-------------|------------|---------|---------|----------|----------|---------|----------|---------------|---------------|----|-----|---|
| | コンテンツの質が高い | データ量が豊富 | 画面が見やすい | ページ展開が早い | 画像の質が高い | 論文の質が高い | 自分で評価できる | 全文掲載のタイミングが早い | 全文掲載のタイミングが早い | | | |
| 4 | 0 | 50 | 25 | 50 | 0 | 25 | 0 | 0 | 75 | 75 | 0 | 0 |
| 自然科学系 | 4 | 0 | 50 | 50 | 0 | 25 | 0 | 0 | 75 | 75 | 0 | 0 |
| 人文 社会科学系 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

Q5-2. 印象イメージ(評価) (あてはまるものすべて 印)
ASME/OJPS

| 全体 (ウエイトなし) | リンクの検索機能が充 | | 画面のページ展 | | 論文中の画像情報 | | 自分で評価できる | | 全文掲載のタイミングが早い | | 無回答 |
|-------------|------------|---------|---------|----------|----------|---------|----------|---------------|---------------|------|------|
| | コンテンツの質が高い | データ量が豊富 | 画面が見やすい | ページ展開が早い | 画像の質が高い | 論文の質が高い | 自分で評価できる | 全文掲載のタイミングが早い | 全文掲載のタイミングが早い | | |
| 12 | 25 | 8.3 | 8.3 | 8.3 | 8.3 | 8.3 | 8.3 | 8.3 | 25 | 25 | 33.3 |
| 自然科学系 | 11 | 27.3 | 9.1 | 9.1 | 9.1 | 9.1 | 9.1 | 63.6 | 27.3 | 27.3 | 27.3 |
| 人文 社会科学系 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 100 |

Q5-2. 印象イメージ(評価) (あてはまるものすべて 印)
BioMedNet

| 全体 (ウエイトなし) | リンクの検索機能が充 | | 画面のページ展 | | 論文中の画像情報 | | 自分で評価できる | | 全文掲載のタイミングが早い | | 無回答 | |
|-------------|------------|---------|---------|----------|----------|---------|----------|---------------|---------------|-----|------|------|
| | コンテンツの質が高い | データ量が豊富 | 画面が見やすい | ページ展開が早い | 画像の質が高い | 論文の質が高い | 自分で評価できる | 全文掲載のタイミングが早い | 全文掲載のタイミングが早い | | | |
| 67 | 47.8 | 49.3 | 19.4 | 13.4 | 10.4 | 6 | 7.5 | 7.5 | 6 | 4.5 | 34.3 | 14.9 |
| 自然科学系 | 66 | 47 | 48.5 | 12.1 | 10.6 | 6.1 | 7.6 | 7.6 | 6.1 | 4.5 | 33.3 | 15.2 |
| 人文 社会科学系 | 1 | 100 | 100 | 100 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 100 | 0 |

Q5-2. 印象イメージ(評価) (あてはまるものすべて 印)
Blackwell Science Synergy

| 全体 (ウエイトなし) | リンクの検索機能が充 | | 画面のページ展 | | 論文中の画像情報 | | 自分で評価できる | | 全文掲載のタイミングが早い | | 無回答 | |
|-------------|------------|---------|---------|----------|----------|---------|----------|---------------|---------------|------|------|------|
| | コンテンツの質が高い | データ量が豊富 | 画面が見やすい | ページ展開が早い | 画像の質が高い | 論文の質が高い | 自分で評価できる | 全文掲載のタイミングが早い | 全文掲載のタイミングが早い | | | |
| 34 | 47.1 | 20.6 | 8.8 | 8.8 | 5.9 | 5.9 | 2.9 | 2.9 | 23.5 | 11.8 | 32.4 | 29.4 |
| 自然科学系 | 29 | 44.8 | 17.2 | 6.9 | 6.9 | 3.4 | 3.4 | 0 | 24.1 | 10.3 | 34.5 | 27.6 |
| 人文 社会科学系 | 5 | 60 | 40 | 20 | 0 | 20 | 0 | 20 | 0 | 20 | 20 | 40 |

Q5-2. 印象イメージ(評価) (あてはまるものすべて 印)
ChemWeb

| 全体 (ウエイトなし) | リンクの検索機能が充 | | 画面のページ展 | | 論文中の画像情報 | | 自分で評価できる | | 全文掲載のタイミングが早い | | 無回答 | |
|-------------|------------|---------|---------|----------|----------|---------|----------|---------------|---------------|---|------|------|
| | コンテンツの質が高い | データ量が豊富 | 画面が見やすい | ページ展開が早い | 画像の質が高い | 論文の質が高い | 自分で評価できる | 全文掲載のタイミングが早い | 全文掲載のタイミングが早い | | | |
| 21 | 28.6 | 33.3 | 9.5 | 14.3 | 4.8 | 9.5 | 0 | 0 | 4.8 | 0 | 33.3 | 33.3 |
| 自然科学系 | 21 | 28.6 | 33.3 | 9.5 | 4.8 | 9.5 | 0 | 0 | 4.8 | 0 | 33.3 | 33.3 |
| 人文 社会科学系 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

人文 社会科学系 0

Q5-2. 印象 イメージ (評価) (あてはまるものすべて 印)
Cambridge University Press

| 全体 (ウエイトなし) | コンテンツの質が高い | | | リンクの機能が充実に美している | | | 画面のページ展開がしやすい | | | 論文中の画像情報がいやうに設定できる | | | 論文掲載のタイムズが早い | | | 全体として使いやすい | | |
|-------------|------------|------|-----|-----------------|------|------|---------------|----|------|--------------------|------|------|--------------|------|------|------------|------|-----|
| | 回答者数 | 高い | 無回答 | 回答者数 | 高い | 無回答 | 回答者数 | 高い | 無回答 | 回答者数 | 高い | 無回答 | 回答者数 | 高い | 無回答 | 回答者数 | 高い | 無回答 |
| 29 | 44.8 | 20.7 | 3.4 | 10.3 | 10.3 | 6.9 | 3.4 | 0 | 34.5 | 13.8 | 34.5 | 10.3 | 0 | 34.5 | 13.8 | 34.5 | 10.3 | 0 |
| 13 | 46.2 | 23.1 | 7.7 | 15.4 | 15.4 | 0 | 0 | 0 | 23.1 | 15.4 | 15.4 | 15.4 | 0 | 23.1 | 15.4 | 15.4 | 15.4 | 0 |
| 16 | 43.8 | 18.8 | 0 | 6.3 | 6.3 | 12.5 | 6.3 | 0 | 43.8 | 12.5 | 12.5 | 6.3 | 0 | 43.8 | 12.5 | 12.5 | 6.3 | 0 |

Q5-2. 印象 イメージ (評価) (あてはまるものすべて 印)
Elsevier Science ScienceDirect

| 全体 (ウエイトなし) | コンテンツの質が高い | | | リンクの機能が充実に美している | | | 画面のページ展開がしやすい | | | 論文中の画像情報がいやうに設定できる | | | 論文掲載のタイムズが早い | | | 全体として使いやすい | | |
|-------------|------------|------|------|-----------------|------|------|---------------|-----|------|--------------------|------|------|--------------|------|------|------------|------|-----|
| | 回答者数 | 高い | 無回答 | 回答者数 | 高い | 無回答 | 回答者数 | 高い | 無回答 | 回答者数 | 高い | 無回答 | 回答者数 | 高い | 無回答 | 回答者数 | 高い | 無回答 |
| 306 | 39.5 | 56.9 | 24.8 | 8.5 | 14.7 | 9.5 | 12.7 | 5.6 | 19.6 | 18.6 | 43.8 | 11.1 | 0 | 19.6 | 18.6 | 43.8 | 11.1 | 0 |
| 277 | 39.4 | 57.8 | 24.9 | 9 | 14.8 | 10.1 | 13 | 6.1 | 19.1 | 18.4 | 45.5 | 10.8 | 0 | 19.1 | 18.4 | 45.5 | 10.8 | 0 |
| 29 | 41.4 | 48.3 | 24.1 | 3.4 | 13.8 | 3.4 | 10.3 | 0 | 24.1 | 20.7 | 27.6 | 13.8 | 0 | 24.1 | 20.7 | 27.6 | 13.8 | 0 |

Q5-2. 印象 イメージ (評価) (あてはまるものすべて 印)
IEE Online Journal

| 全体 (ウエイトなし) | コンテンツの質が高い | | | リンクの機能が充実に美している | | | 画面のページ展開がしやすい | | | 論文中の画像情報がいやうに設定できる | | | 論文掲載のタイムズが早い | | | 全体として使いやすい | | |
|-------------|------------|------|------|-----------------|-----|-----|---------------|----|------|--------------------|------|------|--------------|------|-----|------------|------|-----|
| | 回答者数 | 高い | 無回答 | 回答者数 | 高い | 無回答 | 回答者数 | 高い | 無回答 | 回答者数 | 高い | 無回答 | 回答者数 | 高い | 無回答 | 回答者数 | 高い | 無回答 |
| 18 | 16.7 | 33.3 | 11.1 | 0 | 5.6 | 0 | 5.6 | 0 | 11.1 | 5.6 | 16.7 | 33.3 | 0 | 11.1 | 5.6 | 16.7 | 33.3 | 0 |
| 18 | 16.7 | 33.3 | 11.1 | 0 | 5.6 | 0 | 5.6 | 0 | 11.1 | 5.6 | 16.7 | 33.3 | 0 | 11.1 | 5.6 | 16.7 | 33.3 | 0 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

Q5-2. 印象 イメージ (評価) (あてはまるものすべて 印)
IEEEIETL

| 全体 (ウエイトなし) | コンテンツの質が高い | | | リンクの機能が充実に美している | | | 画面のページ展開がしやすい | | | 論文中の画像情報がいやうに設定できる | | | 論文掲載のタイムズが早い | | | 全体として使いやすい | | |
|-------------|------------|------|------|-----------------|-----|-----|---------------|----|------|--------------------|------|------|--------------|------|-----|------------|------|-----|
| | 回答者数 | 高い | 無回答 | 回答者数 | 高い | 無回答 | 回答者数 | 高い | 無回答 | 回答者数 | 高い | 無回答 | 回答者数 | 高い | 無回答 | 回答者数 | 高い | 無回答 |
| 27 | 48.1 | 44.4 | 11.1 | 0 | 3.7 | 0 | 3.7 | 0 | 22.2 | 3.7 | 29.6 | 18.5 | 0 | 22.2 | 3.7 | 29.6 | 18.5 | 0 |
| 26 | 46.2 | 46.2 | 11.5 | 0 | 3.8 | 0 | 3.8 | 0 | 19.2 | 0 | 30.8 | 19.2 | 0 | 19.2 | 0 | 30.8 | 19.2 | 0 |
| 1 | 100 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 100 | 100 | 100 | 0 | 0 | 100 | 100 | 100 | 0 | 0 |

Q5-2. 印象 イメージ (評価) (あてはまるものすべて 印)
Ingenta

| 全体 (ウエイトなし) | コンテンツの質が高い | | | リンクの機能が充実に美している | | | 画面のページ展開がしやすい | | | 論文中の画像情報がいやうに設定できる | | | 論文掲載のタイムズが早い | | | 全体として使いやすい | | |
|-------------|------------|------|------|-----------------|-----|-----|---------------|----|-----|--------------------|------|-----|--------------|-----|-----|------------|----|-----|
| | 回答者数 | 高い | 無回答 | 回答者数 | 高い | 無回答 | 回答者数 | 高い | 無回答 | 回答者数 | 高い | 無回答 | 回答者数 | 高い | 無回答 | 回答者数 | 高い | 無回答 |
| 4 | 50 | 50 | 75 | 0 | 25 | 0 | 25 | 0 | 25 | 0 | 75 | 0 | 0 | 25 | 0 | 75 | 0 | 0 |
| 3 | 33.3 | 66.7 | 66.7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 66.7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 66.7 | 0 | 0 |
| 1 | 100 | 0 | 100 | 0 | 100 | 0 | 100 | 0 | 100 | 100 | 100 | 0 | 0 | 100 | 100 | 100 | 0 | 0 |

Q5-2. 印象 イメージ (評価) (あてはまるものすべて 印)
IoP Electronic Journals

| 全体 (ウエイトなし) | コンテンツの質が高い | | | リンクの機能が充実に美している | | | 画面のページ展開がしやすい | | | 論文中の画像情報がいやうに設定できる | | | 論文掲載のタイムズが早い | | | 全体として使いやすい | | |
|-------------|------------|------|-----|-----------------|-----|-----|---------------|-----|------|--------------------|------|------|--------------|------|-----|------------|------|-----|
| | 回答者数 | 高い | 無回答 | 回答者数 | 高い | 無回答 | 回答者数 | 高い | 無回答 | 回答者数 | 高い | 無回答 | 回答者数 | 高い | 無回答 | 回答者数 | 高い | 無回答 |
| 27 | 40.7 | 25.9 | 7.4 | 0 | 7.4 | 3.7 | 11.1 | 3.7 | 22.2 | 3.7 | 18.5 | 22.2 | 0 | 22.2 | 3.7 | 18.5 | 22.2 | 0 |
| 27 | 40.7 | 25.9 | 7.4 | 0 | 7.4 | 3.7 | 11.1 | 3.7 | 22.2 | 3.7 | 18.5 | 22.2 | 0 | 22.2 | 3.7 | 18.5 | 22.2 | 0 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

Q5-2. 印象 イメージ (評価) (あてはまるものすべて 印)
Project Muse

| 全体 (ウエイトなし) | リンクの機能 | | 検索機能 | | 画面のページ展開 | | 論文中の画像情報 | | 自分が使 | | 全文掲載 | | 全体とし | |
|-------------|------------|------|---------|-----------|----------|--------|----------|---------|----------|------------|----------|----------|-------|-------|
| | コンテンツの質が高い | 回答者数 | データ量が豊富 | 機能が充実している | 画面が見やすい | 閉がしやすい | 開がしやすい | 画像の質が高い | 自分で設定できる | 学界で評価されている | のタイムズが早い | のタイムズが早い | 使いやすい | 使いやすい |
| 10 | 60 | 40 | 20 | 10 | 20 | 10 | 10 | 10 | 10 | 20 | 20 | 10 | 50 | 10 |
| 3 | 100 | 66.7 | 33.3 | 33.3 | 33.3 | 0 | 33.3 | 0 | 33.3 | 0 | 33.3 | 0 | 0 | 0 |
| 7 | 42.9 | 28.6 | 14.3 | 0 | 14.3 | 14.3 | 0 | 0 | 0 | 14.3 | 14.3 | 14.3 | 71.4 | 14.3 |

Q5-2. 印象イメージ(評価) (あてはまるものすべて 印)
Wiley InterScience

| 全体 (ウエイトなし) | リンクの機能 | | 検索機能 | | 画面のページ展開 | | 論文中の画像情報 | | 自分が使 | | 全文掲載 | | 全体とし | |
|-------------|------------|------|---------|-----------|----------|--------|----------|---------|----------|------------|----------|----------|-------|-------|
| | コンテンツの質が高い | 回答者数 | データ量が豊富 | 機能が充実している | 画面が見やすい | 閉がしやすい | 開がしやすい | 画像の質が高い | 自分で設定できる | 学界で評価されている | のタイムズが早い | のタイムズが早い | 使いやすい | 使いやすい |
| 68 | 38.2 | 35.3 | 11.8 | 1.5 | 8.8 | 5.9 | 4.4 | 0 | 32.4 | 0 | 32.4 | 14.7 | 25 | 23.5 |
| 65 | 36.9 | 35.4 | 12.3 | 1.5 | 9.2 | 6.2 | 3.1 | 0 | 33.8 | 0 | 33.8 | 15.4 | 26.2 | 23.1 |
| 3 | 66.7 | 33.3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 33.3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 33.3 |

Q5-2. 印象イメージ(評価) (あてはまるものすべて 印)
JSTOR

| 全体 (ウエイトなし) | リンクの機能 | | 検索機能 | | 画面のページ展開 | | 論文中の画像情報 | | 自分が使 | | 全文掲載 | | 全体とし | |
|-------------|------------|------|---------|-----------|----------|--------|----------|---------|----------|------------|----------|----------|-------|-------|
| | コンテンツの質が高い | 回答者数 | データ量が豊富 | 機能が充実している | 画面が見やすい | 閉がしやすい | 開がしやすい | 画像の質が高い | 自分で設定できる | 学界で評価されている | のタイムズが早い | のタイムズが早い | 使いやすい | 使いやすい |
| 6 | 83.3 | 16.7 | 33.3 | 0 | 16.7 | 16.7 | 16.7 | 16.7 | 16.7 | 33.3 | 0 | 33.3 | 0 | 33.3 |
| 1 | 100 | 100 | 100 | 0 | 0 | 100 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 5 | 80 | 0 | 20 | 0 | 20 | 0 | 20 | 0 | 20 | 40 | 0 | 0 | 0 | 40 |

Q5-2. 印象イメージ(評価) (あてはまるものすべて 印)
Karger Online

| 全体 (ウエイトなし) | リンクの機能 | | 検索機能 | | 画面のページ展開 | | 論文中の画像情報 | | 自分が使 | | 全文掲載 | | 全体とし | |
|-------------|------------|------|---------|-----------|----------|--------|----------|---------|----------|------------|----------|----------|-------|-------|
| | コンテンツの質が高い | 回答者数 | データ量が豊富 | 機能が充実している | 画面が見やすい | 閉がしやすい | 開がしやすい | 画像の質が高い | 自分で設定できる | 学界で評価されている | のタイムズが早い | のタイムズが早い | 使いやすい | 使いやすい |
| 6 | 50 | 0 | 0 | 0 | 16.7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 16.7 | 0 | 16.7 | 0 | 33.3 |
| 5 | 40 | 0 | 0 | 0 | 20 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 40 |
| 1 | 100 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 100 | 0 | 0 | 0 | 0 |

Q5-2. 印象イメージ(評価) (あてはまるものすべて 印)
Kluwer Online

| 全体 (ウエイトなし) | リンクの機能 | | 検索機能 | | 画面のページ展開 | | 論文中の画像情報 | | 自分が使 | | 全文掲載 | | 全体とし | |
|-------------|------------|------|---------|-----------|----------|--------|----------|---------|----------|------------|----------|----------|-------|-------|
| | コンテンツの質が高い | 回答者数 | データ量が豊富 | 機能が充実している | 画面が見やすい | 閉がしやすい | 開がしやすい | 画像の質が高い | 自分で設定できる | 学界で評価されている | のタイムズが早い | のタイムズが早い | 使いやすい | 使いやすい |
| 24 | 50 | 33.3 | 16.7 | 8.3 | 8.3 | 12.5 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 33.3 | 0 | 20.8 | 37.5 | 20.8 |
| 16 | 50 | 37.5 | 25 | 12.5 | 12.5 | 12.5 | 6.3 | 0 | 31.3 | 0 | 31.3 | 12.5 | 37.5 | 31.3 |
| 8 | 50 | 25 | 0 | 0 | 0 | 12.5 | 0 | 12.5 | 0 | 37.5 | 0 | 37.5 | 37.5 | 0 |

Q5-2. 印象イメージ(評価) (あてはまるものすべて 印)
MCB University Press Emerald

| 全体 (ウエイトなし) | リンクの機能 | | 検索機能 | | 画面のページ展開 | | 論文中の画像情報 | | 自分が使 | | 全文掲載 | | 全体とし | |
|-------------|------------|------|---------|-----------|----------|--------|----------|---------|----------|------------|----------|----------|-------|-------|
| | コンテンツの質が高い | 回答者数 | データ量が豊富 | 機能が充実している | 画面が見やすい | 閉がしやすい | 開がしやすい | 画像の質が高い | 自分で設定できる | 学界で評価されている | のタイムズが早い | のタイムズが早い | 使いやすい | 使いやすい |
| 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 50 | 50 |
| 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 50 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

Q5-2. 印象イメージ(評価) (あてはまるものすべて 印)
OCLC ECO

| 全体 (ウエイトなし) | リンクの機能 | | 検索機能 | | 画面のページ展開 | | 論文中の画像情報 | | 自分が使 | | 全文掲載 | | 全体とし | |
|-------------|------------|------|---------|-----------|----------|--------|----------|---------|----------|------------|----------|----------|-------|-------|
| | コンテンツの質が高い | 回答者数 | データ量が豊富 | 機能が充実している | 画面が見やすい | 閉がしやすい | 開がしやすい | 画像の質が高い | 自分で設定できる | 学界で評価されている | のタイムズが早い | のタイムズが早い | 使いやすい | 使いやすい |
| 2 | 50 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 50 | 0 | 50 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 2 | 50 | 0 | 0 | 0 | 0 | 50 | 0 | 0 | 50 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

Q5-2. 印象 イメージ (評価) (あてはまるものすべて 印)
OSAOJPS

| 全体 (ウエイトなし) | コンテンツの質が高い | | 検索機能が優れている | | リンクの機能が美しい | | 画面の見やすい | | 画面のページ展開がしやすい | | 論文中の画像情報の質が高い | | 自分がいやうに設定できる | | 学界で評価されている | | 論文掲載のタイムズが早い | | 全体として使いやすい | |
|-------------|------------|------|------------|----|------------|----|---------|----|---------------|----|---------------|----|--------------|----|------------|------|--------------|------|------------|----|
| | 回数 | 割合 | 回数 | 割合 | 回数 | 割合 | 回数 | 割合 | 回数 | 割合 | 回数 | 割合 | 回数 | 割合 | 回数 | 割合 | 回数 | 割合 | 回数 | 割合 |
| 8 | 50 | 12.5 | 25 | 0 | 25 | 0 | 25 | 0 | 25 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 37.5 | 12.5 | 37.5 | 12.5 | 0 | 0 |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------|---|----|------|----|---|----|---|----|---|---|---|---|---|---|------|------|------|------|---|---|
| 自然科学系 | 8 | 50 | 12.5 | 25 | 0 | 25 | 0 | 25 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 37.5 | 12.5 | 37.5 | 12.5 | 0 | 0 |
| 人文 社会科学系 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

Q5-2. 印象 イメージ (評価) (あてはまるものすべて 印)
OUP-Highwire

| 全体 (ウエイトなし) | コンテンツの質が高い | | 検索機能が優れている | | リンクの機能が美しい | | 画面の見やすい | | 画面のページ展開がしやすい | | 論文中の画像情報の質が高い | | 自分がいやうに設定できる | | 学界で評価されている | | 論文掲載のタイムズが早い | | 全体として使いやすい | |
|-------------|------------|------|------------|------|------------|------|---------|------|---------------|------|---------------|-----|--------------|------|------------|------|--------------|------|------------|----|
| | 回数 | 割合 | 回数 | 割合 | 回数 | 割合 | 回数 | 割合 | 回数 | 割合 | 回数 | 割合 | 回数 | 割合 | 回数 | 割合 | 回数 | 割合 | 回数 | 割合 |
| 61 | 47.5 | 34.4 | 21.3 | 11.5 | 21.3 | 13.1 | 21.3 | 13.1 | 21.3 | 13.1 | 14.8 | 3.3 | 24.6 | 14.8 | 44.3 | 13.1 | 44.3 | 13.1 | 0 | 0 |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------|----|------|------|------|------|------|------|------|------|------|----|------|------|------|------|------|------|------|---|---|
| 自然科学系 | 46 | 45.7 | 34.8 | 23.9 | 21.7 | 8.7 | 21.7 | 8.7 | 21.7 | 8.7 | 13 | 0 | 21.7 | 15.2 | 41.3 | 15.2 | 41.3 | 15.2 | 0 | 0 |
| 人文 社会科学系 | 15 | 53.3 | 33.3 | 13.3 | 20 | 26.7 | 33.3 | 13.3 | 33.3 | 13.3 | 20 | 13.3 | 33.3 | 13.3 | 53.3 | 13.3 | 53.3 | 13.3 | 0 | 0 |

Q5-2. 印象 イメージ (評価) (あてはまるものすべて 印)
ProQuest Direct

| 全体 (ウエイトなし) | コンテンツの質が高い | | 検索機能が優れている | | リンクの機能が美しい | | 画面の見やすい | | 画面のページ展開がしやすい | | 論文中の画像情報の質が高い | | 自分がいやうに設定できる | | 学界で評価されている | | 論文掲載のタイムズが早い | | 全体として使いやすい | |
|-------------|------------|----|------------|------|------------|------|---------|------|---------------|------|---------------|------|--------------|------|------------|------|--------------|------|------------|------|
| | 回数 | 割合 | 回数 | 割合 | 回数 | 割合 | 回数 | 割合 | 回数 | 割合 | 回数 | 割合 | 回数 | 割合 | 回数 | 割合 | 回数 | 割合 | 回数 | 割合 |
| 14 | 28.6 | 50 | 7.1 | 14.3 | 21.4 | 14.3 | 21.4 | 14.3 | 21.4 | 14.3 | 14.3 | 21.4 | 21.4 | 35.7 | 21.4 | 21.4 | 35.7 | 21.4 | 14.3 | 14.3 |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------|---|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|---|
| 自然科学系 | 8 | 25 | 62.5 | 0 | 0 | 12.5 | 0 | 12.5 | 0 | 12.5 | 0 | 12.5 | 12.5 | 12.5 | 12.5 | 12.5 | 12.5 | 12.5 | 0 | 0 |
| 人文 社会科学系 | 6 | 33.3 | 33.3 | 16.7 | 33.3 | 33.3 | 33.3 | 33.3 | 33.3 | 33.3 | 33.3 | 33.3 | 33.3 | 33.3 | 33.3 | 33.3 | 33.3 | 33.3 | 66.7 | 0 |

Q5-2. 印象 イメージ (評価) (あてはまるものすべて 印)
Royal Society of Chemistry

| 全体 (ウエイトなし) | コンテンツの質が高い | | 検索機能が優れている | | リンクの機能が美しい | | 画面の見やすい | | 画面のページ展開がしやすい | | 論文中の画像情報の質が高い | | 自分がいやうに設定できる | | 学界で評価されている | | 論文掲載のタイムズが早い | | 全体として使いやすい | |
|-------------|------------|------|------------|----|------------|-----|---------|-----|---------------|-----|---------------|------|--------------|------|------------|------|--------------|------|------------|------|
| | 回数 | 割合 | 回数 | 割合 | 回数 | 割合 | 回数 | 割合 | 回数 | 割合 | 回数 | 割合 | 回数 | 割合 | 回数 | 割合 | 回数 | 割合 | 回数 | 割合 |
| 27 | 48.1 | 44.4 | 11.1 | 0 | 0 | 3.7 | 0 | 3.7 | 0 | 3.7 | 0 | 44.4 | 44.4 | 44.4 | 44.4 | 44.4 | 44.4 | 44.4 | 44.4 | 11.1 |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------|----|------|------|------|---|-----|---|-----|---|-----|---|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 自然科学系 | 27 | 48.1 | 44.4 | 11.1 | 0 | 3.7 | 0 | 3.7 | 0 | 3.7 | 0 | 44.4 | 44.4 | 44.4 | 44.4 | 44.4 | 44.4 | 44.4 | 44.4 | 11.1 |
| 人文 社会科学系 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

Q5-2. 印象 イメージ (評価) (あてはまるものすべて 印)
SIAM

| 全体 (ウエイトなし) | コンテンツの質が高い | | 検索機能が優れている | | リンクの機能が美しい | | 画面の見やすい | | 画面のページ展開がしやすい | | 論文中の画像情報の質が高い | | 自分がいやうに設定できる | | 学界で評価されている | | 論文掲載のタイムズが早い | | 全体として使いやすい | |
|-------------|------------|------|------------|------|------------|------|---------|------|---------------|------|---------------|------|--------------|------|------------|------|--------------|------|------------|----|
| | 回数 | 割合 | 回数 | 割合 | 回数 | 割合 | 回数 | 割合 | 回数 | 割合 | 回数 | 割合 | 回数 | 割合 | 回数 | 割合 | 回数 | 割合 | 回数 | 割合 |
| 8 | 25 | 37.5 | 25 | 12.5 | 25 | 12.5 | 25 | 12.5 | 25 | 12.5 | 25 | 12.5 | 0 | 12.5 | 0 | 12.5 | 0 | 12.5 | 37.5 | 25 |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------|---|----|------|----|----|------|----|------|----|------|----|------|---|------|---|------|---|------|------|----|
| 自然科学系 | 8 | 25 | 37.5 | 25 | 25 | 12.5 | 25 | 12.5 | 25 | 12.5 | 25 | 12.5 | 0 | 12.5 | 0 | 12.5 | 0 | 12.5 | 37.5 | 25 |
| 人文 社会科学系 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

Q5-2. 印象 イメージ (評価) (あてはまるものすべて 印)
Springer-Verlag LINK

| 全体 (ウエイトなし) | コンテンツの質が高い | | 検索機能が優れている | | リンクの機能が美しい | | 画面の見やすい | | 画面のページ展開がしやすい | | 論文中の画像情報の質が高い | | 自分がいやうに設定できる | | 学界で評価されている | | 論文掲載のタイムズが早い | | 全体として使いやすい | |
|-------------|------------|------|------------|-----|------------|-----|---------|-----|---------------|-----|---------------|-----|--------------|-----|------------|------|--------------|------|------------|------|
| | 回数 | 割合 | 回数 | 割合 | 回数 | 割合 | 回数 | 割合 | 回数 | 割合 | 回数 | 割合 | 回数 | 割合 | 回数 | 割合 | 回数 | 割合 | 回数 | 割合 |
| 95 | 27.4 | 28.4 | 5.3 | 2.1 | 9.5 | 3.2 | 9.5 | 3.2 | 9.5 | 3.2 | 3.2 | 3.2 | 12.6 | 9.5 | 30.5 | 12.6 | 9.5 | 30.5 | 24.2 | 24.2 |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------|----|------|------|------|------|-----|------|-----|------|-----|-----|-----|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 自然科学系 | 88 | 26.1 | 28.4 | 4.5 | 8 | 3.4 | 8 | 3.4 | 8 | 3.4 | 3.4 | 3.4 | 12.5 | 10.2 | 31.8 | 12.5 | 10.2 | 31.8 | 25 | 25 |
| 人文 社会科学系 | 7 | 42.9 | 28.6 | 14.3 | 28.6 | 0 | 28.6 | 0 | 28.6 | 0 | 0 | 0 | 14.3 | 0 | 14.3 | 14.3 | 0 | 14.3 | 14.3 | 14.3 |

Q5-2. 印象 イメージ (評価) (あてはまるものすべて 印)
Taylor & Francis Catchword

| 全体 (ウエイトなし) | リンクの検索機能が充実している | | 画面の見やすい | | 論文の画像情報が高い | | 自分の使いやすい | | 全文掲載が早い | | 全体として使いやすい | |
|-------------|-----------------|------|---------|------|------------|-----|----------|-----|---------|------|------------|------|
| | 回答者数 | 高い | 低い | 回答者数 | 高い | 低い | 回答者数 | 高い | 低い | 回答者数 | 高い | 低い |
| 15 | 40 | 26.7 | 13.3 | 6.7 | 13.3 | 6.7 | 6.7 | 6.7 | 6.7 | 6.7 | 6.7 | 20 |
| 11 | 54.5 | 27.3 | 9.1 | 0 | 18.2 | 9.1 | 0 | 9.1 | 0 | 9.1 | 0 | 27.3 |
| 4 | 0 | 25 | 50 | 0 | 0 | 0 | 25 | 0 | 0 | 0 | 0 | 18.2 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

Q5-2. 印象イメージ(評価) (あてはまるものすべて 印)
Nature

| 全体 (ウエイトなし) | リンクの検索機能が充実している | | 画面の見やすい | | 論文の画像情報が高い | | 自分の使いやすい | | 全文掲載が早い | | 全体として使いやすい | |
|-------------|-----------------|------|---------|------|------------|------|----------|-----|---------|------|------------|----|
| | 回答者数 | 高い | 低い | 回答者数 | 高い | 低い | 回答者数 | 高い | 低い | 回答者数 | 高い | 低い |
| 18 | 66.7 | 22.2 | 16.7 | 11.1 | 16.7 | 11.1 | 22.2 | 5.6 | 44.4 | 33.3 | 38.9 | 0 |
| 17 | 64.7 | 17.6 | 11.8 | 5.9 | 11.8 | 11.8 | 17.6 | 5.9 | 47.1 | 29.4 | 35.3 | 0 |
| 1 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 0 | 100 | 0 | 0 | 100 | 100 | 0 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

Q5-2. 印象イメージ(評価) (あてはまるものすべて 印)
Science

| 全体 (ウエイトなし) | リンクの検索機能が充実している | | 画面の見やすい | | 論文の画像情報が高い | | 自分の使いやすい | | 全文掲載が早い | | 全体として使いやすい | |
|-------------|-----------------|----|---------|------|------------|----|----------|----|---------|------|------------|----|
| | 回答者数 | 高い | 低い | 回答者数 | 高い | 低い | 回答者数 | 高い | 低い | 回答者数 | 高い | 低い |
| 7 | 71.4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 42.9 | 14.3 | 14.3 | 0 |
| 7 | 71.4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 42.9 | 14.3 | 14.3 | 0 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

Q5-2. 印象イメージ(評価) (あてはまるものすべて 印)
その他

| 全体 (ウエイトなし) | リンクの検索機能が充実している | | 画面の見やすい | | 論文の画像情報が高い | | 自分の使いやすい | | 全文掲載が早い | | 全体として使いやすい | |
|-------------|-----------------|------|---------|------|------------|------|----------|------|---------|------|------------|-----|
| | 回答者数 | 高い | 低い | 回答者数 | 高い | 低い | 回答者数 | 高い | 低い | 回答者数 | 高い | 低い |
| 82 | 50 | 46.3 | 28 | 11 | 11 | 9.8 | 11 | 6.1 | 22 | 20.7 | 37.8 | 4.9 |
| 66 | 50 | 42.4 | 25.8 | 10.6 | 13.6 | 7.6 | 13.6 | 4.5 | 22.7 | 21.2 | 39.4 | 4.5 |
| 16 | 50 | 62.5 | 37.5 | 12.5 | 0 | 18.8 | 0 | 12.5 | 18.8 | 18.8 | 31.3 | 6.3 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

Q6. 今後の研究活動のために、電子ジャーナルほどの程度必要ですか、電子ジャーナル全般についてお答え下さい。(1つだけ 印)

| 全体 (ウエイトなし) | 絶対に必要 | ある程度必要 | あまり必要 | 全く必要 | 無回答 |
|-------------|-------|--------|-------|------|-----|
| 1003 | 45.2 | 39 | 10.3 | 1.2 | 4.4 |
| 626 | 59.4 | 30.2 | 5.3 | 0.6 | 4.5 |
| 377 | 21.5 | 53.6 | 18.6 | 2.1 | 4.2 |

Q7. 以下にあげた項目について、あなたのように思われますか。(印は1つずつ)

a) 今後は今まで以上に研究成果を国際的に研究者間で交換していくべきだ

| 全体 (ウエイトなし) | とても思う | やや思う | あまり思わない | 全く思わない | 平均 |
|-------------|-------|------|---------|--------|------|
| 1003 | 76.4 | 20.3 | 2.4 | 0.1 | 96.7 |
| 626 | 78.9 | 18.2 | 1.6 | 0.2 | 1.1 |
| 377 | 72.1 | 23.9 | 3.7 | 0 | 0.3 |

Q7. 以下にあげた項目について、あなたのように思われますか。(印は1つずつ)

b) 電子ジャーナルやその利用法についての情報をもっとほしい

| 全体 (ウエイトなし) | とても思う | やや思う | あまり思わない | 全く思わない | 平均 |
|-------------|-------|------|---------|--------|------|
| 1003 | 59.2 | 32.7 | 6.7 | 0.5 | 91.9 |
| 626 | 58.1 | 33.5 | 6.9 | 0.3 | 1.1 |
| 377 | 61 | 31.3 | 6.4 | 0.8 | 0.5 |

Q7. 以下にあげた項目について、あなたのように思われますか。(印は1つずつ)

c) 必要な情報を広範囲から検索できるデータベースが欠かせない

| 全体 (ウエイトなし) | とても思う | やや思う | あまり思わない | 全く思わない | 平均 |
|-------------|-------|------|---------|--------|------|
| 1003 | 82.2 | 15.2 | 1.7 | 0.2 | 97.3 |
| 626 | 85.3 | 12.3 | 1.4 | 0 | 1.4 |
| 377 | 82.2 | 15.2 | 1.7 | 0.2 | 0.8 |

人文 社会科学系 377 76.9 19.9 2.1 0.5 0.5 96.8 2.7 3.7

Q7 以下にあげた項目について、あなたはどのように思われますか。(印は1つずつ)
d) 電子ジャーナルでは、全文表示だけでなく、全文検索も必要だ

| 回答者数 | とても思う | やや思う | あまり思 | 全く思わ | 無回答 | 思っ合計 | 思わない | 平均 | |
|-------------|-------|------|------|------|-----|------|------|------|-----|
| 全体 (ウエイトなし) | 1003 | 41.7 | 37.6 | 17.1 | 1.2 | 2.4 | 79.3 | 18.3 | 3.2 |
| 自然科学系 | 626 | 38.7 | 37.5 | 20 | 1.4 | 2.4 | 76.2 | 21.4 | 3.2 |
| 人文 社会科学系 | 377 | 46.7 | 37.7 | 12.5 | 0.8 | 2.4 | 84.4 | 13.3 | 3.3 |

Q7 以下にあげた項目について、あなたはどのように思われますか。(印は1つずつ)
e) 電子化を促進することが研究の生産性向上に直結する

| 回答者数 | とても思う | やや思う | あまり思 | 全く思わ | 無回答 | 思っ合計 | 思わない | 平均 | |
|-------------|-------|------|------|------|-----|------|------|------|-----|
| 全体 (ウエイトなし) | 1003 | 46.3 | 37 | 13.8 | 2 | 1 | 83.3 | 15.8 | 3.3 |
| 自然科学系 | 626 | 49.2 | 36.7 | 11.3 | 1.3 | 1.4 | 85.9 | 12.6 | 3.4 |
| 人文 社会科学系 | 377 | 41.4 | 37.4 | 17.8 | 3.2 | 0.3 | 78.8 | 21 | 3.2 |

Q7 以下にあげた項目について、あなたはどのように思われますか。(印は1つずつ)
f) 学術情報のインターネット配信を積極的に推進すべきだ

| 回答者数 | とても思う | やや思う | あまり思 | 全く思わ | 無回答 | 思っ合計 | 思わない | 平均 | |
|-------------|-------|------|------|------|-----|------|------|-----|-----|
| 全体 (ウエイトなし) | 1003 | 55.3 | 36.4 | 7 | 0.4 | 0.9 | 91.7 | 7.4 | 3.5 |
| 自然科学系 | 626 | 58 | 34.3 | 5.9 | 0.5 | 1.3 | 92.3 | 6.4 | 3.5 |
| 人文 社会科学系 | 377 | 50.9 | 39.8 | 8.8 | 0.3 | 0.3 | 90.7 | 9 | 3.4 |

Q7 以下にあげた項目について、あなたはどのように思われますか。(印は1つずつ)
g) 電子ジャーナルや学術データベースに自宅からもアクセスしたい

| 回答者数 | とても思う | やや思う | あまり思 | 全く思わ | 無回答 | 思っ合計 | 思わない | 平均 | |
|-------------|-------|------|------|------|-----|------|------|------|-----|
| 全体 (ウエイトなし) | 1003 | 45.2 | 25 | 22.7 | 6 | 1.1 | 70.2 | 28.7 | 3.1 |
| 自然科学系 | 626 | 40.9 | 25.2 | 25.4 | 6.9 | 1.6 | 66.1 | 32.3 | 3 |
| 人文 社会科学系 | 377 | 52.3 | 24.7 | 18.3 | 4.5 | 0.3 | 76.9 | 22.8 | 3.3 |

Q7 以下にあげた項目について、あなたはどのように思われますか。(印は1つずつ)
h) 大学図書館が中心となり電子ジャーナルの使い方の研修をすべきだ

| 回答者数 | とても思う | やや思う | あまり思 | 全く思わ | 無回答 | 思っ合計 | 思わない | 平均 | |
|-------------|-------|------|------|------|-----|------|------|------|-----|
| 全体 (ウエイトなし) | 1003 | 33 | 36.7 | 25.1 | 3.6 | 1.6 | 69.7 | 28.7 | 3 |
| 自然科学系 | 626 | 32.3 | 33.9 | 27 | 4.6 | 2.2 | 66.1 | 31.6 | 3 |
| 人文 社会科学系 | 377 | 34.2 | 41.4 | 22 | 1.9 | 0.5 | 75.6 | 23.9 | 3.1 |

Q7 以下にあげた項目について、あなたはどのように思われますか。(印は1つずつ)
i) 大学図書館が中心となり電子ジャーナルの使い方の研修をすべきだ

| 回答者数 | とても思う | やや思う | あまり思 | 全く思わ | 無回答 | 思っ合計 | 思わない | 平均 | |
|-------------|-------|------|------|------|-----|------|------|------|-----|
| 全体 (ウエイトなし) | 1003 | 28.3 | 43.3 | 23.7 | 3 | 1.7 | 71.6 | 26.7 | 3 |
| 自然科学系 | 626 | 25.2 | 41.9 | 26.8 | 3.7 | 2.4 | 67.1 | 30.5 | 2.9 |
| 人文 社会科学系 | 377 | 33.4 | 45.6 | 18.6 | 1.9 | 0.5 | 79 | 20.4 | 3.1 |

Q7 以下にあげた項目について、あなたはどのように思われますか。(印は1つずつ)
j) 大学図書館は有料電子ジャーナルの整備に力を入れるべきだ

| 回答者数 | とても思う | やや思う | あまり思 | 全く思わ | 無回答 | 思っ合計 | 思わない | 平均 | |
|-------------|-------|------|------|------|-----|------|------|------|-----|
| 全体 (ウエイトなし) | 1003 | 42.7 | 36.1 | 17.2 | 2.7 | 1.3 | 78.8 | 19.9 | 3.2 |
| 自然科学系 | 626 | 47.8 | 34.2 | 14.1 | 2.4 | 1.6 | 81.9 | 16.5 | 3.3 |
| 人文 社会科学系 | 377 | 34.2 | 39.3 | 22.5 | 3.2 | 0.8 | 73.5 | 25.7 | 3.1 |

Q7 以下にあげた項目について、あなたはどのように思われますか。(印は1つずつ)
k) 有料電子ジャーナルの整備には、複数機関による共同購入 利用を進めるべきだ

| 回答者数 | とても思う | やや思う | あまり思 | 全く思わ | 無回答 | 思っ合計 | 思わない | 平均 | |
|-------------|-------|------|------|------|-----|------|------|------|-----|
| 全体 (ウエイトなし) | 1003 | 43.4 | 41.4 | 12 | 1.2 | 2.1 | 84.7 | 13.2 | 3.3 |
| 自然科学系 | 626 | 48.1 | 38.7 | 9.9 | 1.1 | 2.2 | 86.7 | 11 | 3.4 |
| 人文 社会科学系 | 377 | 35.5 | 45.9 | 15.4 | 1.3 | 1.9 | 81.4 | 16.7 | 3.2 |

Q7. 以下にあげた項目について、あなたはどのように思われますか。(印は1つずつ)

リ) 電子ジャーナルにより、論文掲載までの時間が短縮されるのは評価できる

| 全体 (ウエイトなし) | 回答者数 | とても思う | やや思う | あまり思 | 全く思わ | 無回答 | 思う合計 | 思わない | 平均 |
|-------------|------|-------|------|------|------|-----|------|------|-----|
| | 1003 | 57.7 | 33.6 | 6.7 | 0.4 | 1.6 | 91.3 | 7.1 | 3.5 |
| 自然科学系 | 626 | 63.7 | 30.8 | 3.8 | 0.2 | 1.4 | 94.6 | 4 | 3.6 |
| 人文 社会科学系 | 377 | 47.7 | 38.2 | 11.4 | 0.8 | 1.9 | 85.9 | 12.2 | 3.4 |

Q7. 以下にあげた項目について、あなたはどのように思われますか。(印は1つずつ)

m) インターネット上の論文も査読機能を強化し、論文の質の低下を防ぐべきだ

| 全体 (ウエイトなし) | 回答者数 | とても思う | やや思う | あまり思 | 全く思わ | 無回答 | 思う合計 | 思わない | 平均 |
|-------------|------|-------|------|------|------|-----|------|------|-----|
| | 1003 | 48.9 | 35.6 | 12.4 | 1.2 | 2 | 84.4 | 13.6 | 3.3 |
| 自然科学系 | 626 | 50 | 35.1 | 11.5 | 0.8 | 2.6 | 85.1 | 12.3 | 3.4 |
| 人文 社会科学系 | 377 | 46.9 | 36.3 | 13.8 | 1.9 | 1.1 | 83.3 | 15.6 | 3.3 |

Q7. 以下にあげた項目について、あなたはどのように思われますか。(印は1つずつ)

n) 電子ジャーナルが充実すれば冊子体の必要性は大幅に低くなる

| 全体 (ウエイトなし) | 回答者数 | とても思う | やや思う | あまり思 | 全く思わ | 無回答 | 思う合計 | 思わない | 平均 |
|-------------|------|-------|------|------|------|-----|------|------|-----|
| | 1003 | 15.5 | 23.7 | 35.8 | 24.1 | 0.9 | 39.2 | 59.9 | 2.3 |
| 自然科学系 | 626 | 19.8 | 27.3 | 33.7 | 17.9 | 1.3 | 47.1 | 51.6 | 2.5 |
| 人文 社会科学系 | 377 | 8.2 | 17.8 | 39.3 | 34.5 | 0.3 | 26 | 73.7 | 2 |

Q7. 以下にあげた項目について、あなたはどのように思われますか。(印は1つずつ)

o) 電子ジャーナルがあっても冊子体を使いたい

| 全体 (ウエイトなし) | 回答者数 | とても思う | やや思う | あまり思 | 全く思わ | 無回答 | 思う合計 | 思わない | 平均 |
|-------------|------|-------|------|------|------|-----|------|------|-----|
| | 1003 | 39.3 | 42.6 | 13.1 | 4.3 | 0.8 | 81.9 | 17.3 | 3.2 |
| 自然科学系 | 626 | 30.2 | 46.5 | 16.8 | 5.4 | 1.1 | 76.7 | 22.2 | 3 |
| 人文 社会科学系 | 377 | 54.4 | 36.1 | 6.9 | 2.4 | 0.3 | 90.5 | 9.3 | 3.4 |

Q8. 今後 (色) あなたは、研究のために以下のものを利用したいと思えますか。(1つずつ 印)

a) Eメール

| 全体 (ウエイトなし) | 回答者数 | 今までの現状程度 | | 今ほど利用しな | |
|-------------|------|----------|------|---------|-----|
| | | 上に利用 | は利用し | 用しな | い |
| | 1003 | 52.2 | 46.9 | 0.2 | 0.6 |
| 自然科学系 | 626 | 52.9 | 46.8 | 0.3 | 0 |
| 人文 社会科学系 | 377 | 51.2 | 46.9 | 0 | 1.6 |

Q8. 今後 (色) あなたは、研究のために以下のものを利用したいと思えますか。(1つずつ 印)

b) インターネットの検索エンジン

| 全体 (ウエイトなし) | 回答者数 | 今までの現状程度 | | 今ほど利 | |
|-------------|------|----------|------|------|-----|
| | | 上に利用 | は利用し | 用しな | い |
| | 1003 | 46.6 | 50.9 | 0.8 | 0.9 |
| 自然科学系 | 626 | 45.4 | 52.1 | 1.1 | 0.3 |
| 人文 社会科学系 | 377 | 48.5 | 49.1 | 0.3 | 1.6 |

Q8. 今後 (色) あなたは、研究のために以下のものを利用したいと思えますか。(1つずつ 印)

c) インターネット上の統計、特許、時事、書籍情報など

| 全体 (ウエイトなし) | 回答者数 | 今までの現状程度 | | 今ほど利 | |
|-------------|------|----------|------|------|-----|
| | | 上に利用 | は利用し | 用しな | い |
| | 1003 | 44.3 | 50.7 | 1.9 | 2.5 |
| 自然科学系 | 626 | 40.4 | 54.3 | 2.2 | 2.4 |
| 人文 社会科学系 | 377 | 50.7 | 44.8 | 1.3 | 2.7 |

Q8. 今後 (色) あなたは、研究のために以下のものを利用したいと思えますか。(1つずつ 印)

d) 大学や学会関連のサイト

| 全体 (ウエイトなし) | 回答者数 | 今までの現状程度 | | 今ほど利 | |
|-------------|------|----------|------|------|-----|
| | | 上に利用 | は利用し | 用しな | い |
| | 1003 | 42.7 | 54.8 | 1 | 1.1 |
| 自然科学系 | 626 | 38.7 | 59.1 | 1 | 1 |
| 人文 社会科学系 | 377 | 49.3 | 47.7 | 1.1 | 1.3 |

Q8. 今後(他)あなたは、研究のために以下のものを利用したいと思いますか。(1つずつ 印)
 e) 学術文献の目次/抄録のインターネット検索

| | 今まで | | | 現状程度 | | | 今後 | | |
|------------|------|------|------|------|-----|-----|----|----|-----|
| | 回数 | 割合 | 無回答 | 回数 | 割合 | 無回答 | 回数 | 割合 | 無回答 |
| 全体(ウエイトなし) | 1003 | 67.9 | 30 | 0.8 | 1.1 | 0.2 | | | |
| 自然科学系 | 626 | 68.2 | 30.7 | 0.5 | 0.5 | 0.2 | | | |
| 人文社会科学系 | 377 | 67.4 | 28.9 | 1.3 | 2.1 | 0.3 | | | |

Q8. 今後(他)あなたは、研究のために以下のものを利用したいと思いますか。(1つずつ 印)
 f) 電子ジャーナル

| | 今まで | | | 現状程度 | | | 今後 | | |
|------------|------|------|------|------|-----|-----|----|----|-----|
| | 回数 | 割合 | 無回答 | 回数 | 割合 | 無回答 | 回数 | 割合 | 無回答 |
| 全体(ウエイトなし) | 1003 | 74.3 | 22.1 | 0.9 | 2 | 0.7 | | | |
| 自然科学系 | 626 | 78 | 20.4 | 0.5 | 0.8 | 0.3 | | | |
| 人文社会科学系 | 377 | 68.2 | 24.9 | 1.6 | 4 | 1.3 | | | |

Q9. 今後、携帯電話(メール等)での学会・研究会・研究動向などに関するアラートサービス(自動情報提供サービス)があったら利用したいですか。(1つだけ 印)

| | ぜひ利用したい | | | ある程度利用したい | | | 全く利用しない | | |
|------------|---------|-----|------|-----------|------|-----|---------|----|-----|
| | 回数 | 割合 | 無回答 | 回数 | 割合 | 無回答 | 回数 | 割合 | 無回答 |
| 全体(ウエイトなし) | 1003 | 9.2 | 31.5 | 38.8 | 19.1 | 1.4 | | | |
| 自然科学系 | 626 | 6.9 | 31.2 | 40.9 | 19.2 | 1.9 | | | |
| 人文社会科学系 | 377 | 13 | 32.1 | 35.3 | 19.1 | 0.5 | | | |

F1. あなたの年齢は以下のどれにあたりますか。

| 回答者数 | 割合 | 無回答 | 回答者数 | 割合 | 無回答 | 回答者数 | 割合 | 無回答 | 回答者数 | 割合 | 無回答 |
|--------|------|------|------|------|------|------|-----|-----|------|-----|-----|
| 20～24歳 | 18.2 | 20.7 | 11.4 | 11 | 10.4 | 98 | 8.7 | 7.9 | 2 | 2 | 0 |
| 25～29歳 | 18.1 | 17.1 | 12.6 | 12.1 | 11.2 | 8.9 | 9.4 | 8.5 | 2.1 | 2.1 | 0 |
| 30～34歳 | 18.6 | 26.8 | 9.3 | 9 | 11.1 | 7.4 | 6.9 | 6.9 | 1.9 | 1.9 | 0 |
| 35～39歳 | | | | | | | | | | | |
| 40～44歳 | | | | | | | | | | | |
| 45～49歳 | | | | | | | | | | | |
| 50～54歳 | | | | | | | | | | | |
| 55～59歳 | | | | | | | | | | | |
| 60歳以上 | | | | | | | | | | | |

F2. あなたは以下のどれにあたりますか。

| 回答者数 | 割合 | 無回答 | 回答者数 | 割合 | 無回答 | 回答者数 | 割合 | 無回答 | 回答者数 | 割合 | 無回答 |
|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|------|----|-----|
| 教授 | 20.4 | 17.8 | 2.7 | 18.5 | 40.5 | 0 | 59.5 | 0 | | | |
| 助教授 | 18.8 | 18.8 | 3 | 23.6 | 35.6 | 0 | 64.4 | 0 | | | |
| 講師 | 23.1 | 16.2 | 2.1 | 10.1 | 48.5 | 0 | 51.5 | 0 | | | |
| 助手 | | | | | | | | | | | |
| 大学院生 | | | | | | | | | | | |
| その他 | | | | | | | | | | | |

F3. あなたの研究分野は下記のどれに当てはまりますか。主なものを1つだけ選び、印をつけて下さい。

| (人文科学系) | | (社会科学系) | | | | | | | | | | | その他 | | |
|---------|-----|---------|-----|-----|------|-----|-----|-----|------|-----|-----|------|-------|-----|-------|
| 回答者数 | 割合 | 文学 | 史学 | 哲学 | 教育学 | 心理学 | 社会学 | 経済学 | 経営学 | 政治学 | 法学 | 社会学系 | 社会科学系 | その他 | 社会科学系 |
| 1003 | 626 | 5.1 | 2.7 | 2.3 | 5.6 | 1.8 | 3.6 | 0.7 | 5.1 | 1.3 | 1.7 | 6.3 | 1.5 | 0 | 4 |
| 1003 | 377 | 13.5 | 7.2 | 6.1 | 14.9 | 4.8 | 9.5 | 1.9 | 13.5 | 3.4 | 4.5 | 16.7 | 4 | | |

F3. あなたの研究分野は下記のどれに当てはまりますか。主なものを1つだけ選び、印をつけて下さい。

| (自然科学系) | | | | | | | | | | | | その他 | |
|---------|-----|------|------|------|------|-----|-----|-------|-------|-----|-------|-------|-----|
| 回答者数 | 割合 | 理学 | 工学 | 農学 | 医学 | 歯学 | 薬学 | 自然科学系 | 自然科学系 | 無回答 | 自然科学系 | 自然科学系 | 無回答 |
| 1003 | 626 | 15.9 | 24.4 | 7.3 | 8.6 | 2.1 | 1.8 | 2.4 | 0 | | | | |
| 1003 | 377 | 25.4 | 39.1 | 11.7 | 13.7 | 3.4 | 2.9 | 3.8 | 0 | | | | |

F4. あなたが所属する大学はどちらですか。

| 回答者数 | 割合 | 北海道大学 | 東北大学 | 千葉大学 | 東京大学 | 京都大学 | 大阪大学 | 広島大学 | 九州大学 | 九州大学 | 無回答 |
|------|-----|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 1003 | 626 | 11.7 | 12.3 | 6.2 | 16.5 | 3.2 | 9.3 | 12.4 | 7.7 | 10.2 | 10.8 |
| 1003 | 377 | 10.9 | 11.8 | 6.2 | 15.2 | 5.1 | 10.7 | 12 | 9.7 | 6.9 | 11.5 |
| | 377 | 13 | 13 | 6.1 | 18.6 | 0 | 6.9 | 13 | 4.2 | 15.6 | 9.5 |